

大臨技会報

The Osaka Association of Medical Technologists

2012
SEP

目次

報 告

平成 23 年度	事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	事務局 総務部（庶務・広報）	
	会計部	
	渉外部	
	事業局 情報組織部	
	地区事業部	
	各支部役員・区長・副区長名簿（平成 23 年度）	
	学術部	

平成 23 年度	学術部会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 8
----------	----------------------------	-----

予算総会

平成 23 年度	第 2 回定期総会（次第・議事録）・・・・・・・・	3 6
----------	---------------------------	-----

決算総会

平成 24 年度	第 1 回定期総会（次第・議事録）・・・・・・・・	4 1
----------	---------------------------	-----

平成 23 年度	確定決算報告書（第 27 期）・・・・・・・・	4 8
----------	-------------------------	-----

臨時総会

平成 23 年度	臨時総会（次第・議事録）・・・・・・・・	5 2
----------	----------------------	-----

理事会報告

理事会議事録（平成 23 年度 第 1 回～ 12 回）	・・・・・・・・	5 6
------------------------------	----------	-----

賛助会員名簿	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1 3
--------	--------------------------	-------

編集後記	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1 6
------	--------------------------	-------

平成 23 年度事業報告

事務局

総務部

庶務

1. 社団法人 日本臨床衛生検査技師会関係

1. 平成 23 年度 第 1 回定期総会

日 時 平成 23 年 5 月 14 日(土) 午前 10 時～午後 1 時 45 分

場 所 大森東急イン 5 階フォレストルーム (東京都)

2. 第 60 回日本医学検査学会

日 時 平成 23 年 6 月 4 日(土)・5 日(日)

場 所 東京国際フォーラム (東京都)

学会長 宮島喜文

担 当 社団法人 長野県臨床衛生検査技師会

3. 全国都道府県会長・地区会長連絡会議

日 時 平成 23 年 9 月 11 日(日)

場 所 日臨技会館

4. 創立 60 周年式典

日 時 平成 23 年 11 月 11 日(金)

場 所 品川プリンスホテル (東京都)

5. 平成 23 年度 臨時総会

日 時 平成 23 年 11 月 12 日(土) 午後 2 時～午後 4 時

場 所 品川プリンスホテル・メインタワー 8 階ターコイズ (東京都)

6. 平成 23 年度 代議員会議

日 時 平成 24 年 3 月 24 日(土) 午前 9 時～午前 10 時

場 所 大森東急イン 5 階フォレストルーム (東京都)

7. 平成 23 年度 第 2 回定期総会

日 時 平成 24 年 3 月 24 日(土) 午前 10 時～ (流会)

場 所 大森東急イン 5 階フォレストルーム (東京都)

8. 平成 23 年度 各種役員委員等 (大阪府関係)

【理事】

森嶋 祥之 (近畿大学医学部附属病院)

佐野 道孝 (独立行政法人国立循環器病研究センター)

【代議員】

今井 宣子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

運天政五郎 (橘会東住吉森本病院)

竹浦 久司 (きつこう会多根総合病院)

吉本 勝美 (仁真会白鷺病院)

【近畿地区担当理事】

森嶋 祥之 (近畿大学医学部附属病院)

【精度管理調査委員会ワーキンググループ 委員】

血 液 久保田 浩 (大阪市立大学医学部附属病院)

免疫血清 西田 仁治 (三菱化学メディエンス株式会社)

【認定一般検査技師認定部会・あり方検討ワーキンググループ委員】

今井 宣子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

【認定一般検査技師認定部会・試験検討ワーキンググループ委員】

今井 宣子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

【日臨技認定制度審議会委員】 今井 宣子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

【役員推薦委員会委員】 運天政五郎 (橘会東住吉森本病院)

II. 近畿臨床検査技師会関係

1. 平成 23 年度役員 (大臨技関係)

今井 宣子 (副会長)

運天政五郎 (理事)

竹浦 久司 (理事)

高田 厚照 (理事)

荒木 年夫 (理事・会計)

2. 第 51 回近畿地区医学検査学会

日 時 平成 23 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

場 所 ピアザ淡海県民交流センター 他 (滋賀県大津市)

学会長 吉田 孝 (社団法人滋賀県臨床検査技師会 会長)

担 当 社団法人 滋賀県臨床検査技師会

3. 近臨技解散式・新近臨技設立式

日 時 平成 23 年 11 月 26 日(土)

場 所 大阪東急イン

4. 理事会

6 回開催した。

5. 各府県会長会議

3 回開催した。

III. 社団法人 大阪府臨床検査技師会関係

1. 会員数 (平成 24 年 3 月 22 日現在)

正 会 員 3,057 名

名誉会員 11 名

賛助会員 67 社

2. 平成 23 年度役員

【役 職】	【役 割】	【氏 名】	【施 設 名】
会 長		今 井 宣 子	(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
副 会 長	(事務局長)	運 天 政五郎	(橘会東住吉森本病院)
副 会 長	(事業局長)	竹 浦 久 司	(きつこう会多根総合病院)
常務理事	(総務部長)	吉 本 勝 美	(仁真会白鷺病院)
常務理事	(学術部長)	高 田 厚 照	(関西医科大学香里病院)
理 事	(渉外部)	大 垣 孝 雄	(株式会社ケーエスケー)
理 事	(渉外部長)	清 水 隆 之	(市立豊中病院)
理 事	(会計部長)	荒 木 年 夫	(株式会社大阪血清微生物研究所)

理事	(地区事業部長)	田 畑 泰 弘	(育和会記念病院)
理事	(情報組織部長)	井戸田 篤	(大阪府立成人病センター)
理事	(地区事業部)	出 野 憲 由	(大阪労災病院)
理事	(総務部)	山 田 真規子	(サイトサポート・インスティテュート株式会社)
理事	(学術部)	宮 野 章	(大阪府立母子保健総合医療センター)
理事	(情報組織部)	酒 井 正 容	(生長会府中病院)
理事	(地区事業部)	栗 本 幸 司	(竹村医学研究会小阪産病院)
理事	(学術部)	山 西 八 郎	(大阪大学医学部附属病院)
理事	(情報組織部)	杉 山 昌 晃	(市立岸和田市民病院)
理事	(渉外部)	増 田 詩 織	(近畿大学医学部附属病院)
監 事		栗 本 誠 一	(日本医学株式会社)
監 事		山 中 俊 郎	(浅田会計事務所)

3. 各種委員会委員

1) 選挙管理委員会委員

辻 義 則 (結核予防会大阪府支部大阪病院)
 黒 川 和 男 (大阪警察病院附属臨床検査センター)
 西 時 男 (市立枚方市民病院)
 矢羽田 一 信 (大阪府医師会保健医療センター)
 北 中 直 行 (ほくとクリニック病院)

2) 役員推薦委員会委員

小 林 紀 崇 (自宅)
 東 野 健 一 (自宅)
 朝 山 均 (株式会社日本医学臨床検査研究所)
 村 上 澄 子 (大阪医科大学附属病院)
 小 林 喜志郎 (自宅)

3) 審査委員会委員

山 内 孝 臣 (結核予防会大阪府支部大阪病院)
 各 部 部 長
 監 事

4. 名誉会員

前 田 宏 明 (自宅) (元 大臨技会長)
 松 永 清 輝 (自宅) (元 大臨技会長)
 小 寺 健 一 (自宅) (元 大臨技副会長)
 西 嶋 正 純 (自宅) (元 大臨技副会長)
 阿波島 清 (自宅) (元 大臨技副会長)
 伊 藤 学 (自宅) (元 大臨技副会長)
 川 原 浩 二 (自宅) (元 大臨技会長)
 城 尾 定 廣 (自宅) (元 大臨技副会長)
 柳 瀬 彦 三 (自宅) (元 大臨技会長)
 小 林 紀 崇 (自宅) (元 大臨技会長)
 朝 山 均 (株式会社日本医学臨床検査研究所) (元 大臨技会長)

5. 事務員

岩 崎 和 子

出 口 由紀子

6. 定期総会

1) 平成 23 年度 第 1 回定期総会(平成 22 年度決算総会)

日 時 平成 23 年 5 月 26 日(木) 午後 7 時～8 時 30 分

会 場 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

2) 平成 23 年度 第 2 回定期総会(平成 24 年度予算総会)

日 時 平成 24 年 3 月 22 日(木) 午後 7 時～8 時 30 分

会 場 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

7. 会議

1) 理事会

大臨技事務所において、12 回開催した。

2) 常務理事会

大臨技事務所において、12 回開催した。

3) 総務・会計部会

大臨技事務所において、12 回開催した。

8. 事業

1) 地域医療関係

【衛生検査所精度管理専門委員】

大阪府	村瀬 幸生	(松下記念病院)
	石田 繁則	(大阪市立大学医学部附属病院)
	田畑 宏道	(田附興風会医学研究所北野病院)
	山本 章史	(大阪府立成人病センター)
	吉村 英雄	(大阪大学医学部附属病院)
	運天政五郎	(橘会東住吉森本病院)
大阪市	内藤 昭智	(近畿大学医学部附属病院)
	林 貞夫	(大阪大学医学部附属病院)
	村上 澄子	(大阪医科大学附属病院)
	井戸田 篤	(大阪府立成人病センター)
	野村ちづる	(住友病院)
	宇津野美弥子	(景岳会南大阪病院)
堺 市	酒井 正容	(生長会府中病院)
	田畑 泰弘	(育和会記念病院)
東大阪市	大倉ひろ枝	(関西医科大学附属枚方病院)
	田畑 宏道	(田附興風会医学研究所北野病院)
	上田 一仁	(大阪医科大学附属病院)

2) 平成 22 年度事業報告書の作成および大阪府への報告

3) 公益社団法人化への準備

4) 臨床検査教育機関との連携

①学生へ大臨技ニュースおよび入会案内書を送付した。

②入学式および卒業式へ出席した。

③卒業学生へ「大臨技会長賞」を授与した。

- ④第7回臨床検査教育機関懇談会を開催した。
- ⑤第6回大臨技教育セミナーを開催した。
- 5) 大臨技会員管理システムの運用
- 6) 大臨技会員証の発行
- 7) 大臨技臨床検査技師賠償責任保険の管理

広 報

I. 事業

- 1. 会報の発行
「大臨技会報 通巻 第197号 平成23年7月31日」を3200部発行。
- 2. 大臨技ニュース（年間・月間行事予定表含む）の発行
「大臨技ニュース 通巻 第267号～第278号」（12回）を毎月1日に発行。
- 3. 大臨技ホームページの管理
 - ①大臨技ホームページを随時更新した。
 - ②求人掲示板への掲載依頼に対応した（掲載依頼件数：217件）。

II. 会報・大臨技ニュース掲載広告企業名（アイウエオ順）

アボットジャパン株式会社
アルフレッサ株式会社
株式会社日立ハイテクノロジーズ
和光純薬工業株式会社

会 計 部

- 1. 月次収支計算書の作成
- 2. 第26期（平成22年度）確定決算報告書の作成
- 3. 平成24年度予算案の作成
- 4. 会議
総務・会計部会を大臨技事務所において、12回開催した。

渉 外 部

I. 事業

- 1. 献血推進活動
 - ① 第36回献血推進活動
日時：平成23年8月27日（土） 10:00～16:30
会場：難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルーム
参加人数：献血受付 161名 献血者 127名
 - ② 第37回献血推進活動
日時：平成23年2月18日（土） 10:00～16:30
会場：難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルーム
参加人数：献血受付 199名 献血者 158名

2. 他団体との連携交流

① 大阪府「看護の日」記念行事

日時：平成23年5月14日（土） 11:00～16:00

会場：大阪府看護協会 桃谷センター

世話人数：23名 血糖値測定206件、頸部エコー176件、尿定性検査57件

② 第6回 府民健康フォーラム

日時：平成23年10月2日（日） 13:00～16:00

会場：大阪YMCA国際文化センター

テーマ：「あなたの腎臓大丈夫ですか？」

参加人数：284名（大臨技34名）

③ 第11回大臨技・大放技合同フォーラム

日時：平成24年2月21日（土） 14:00～17:00

会場：大阪府医師共同組合会館

テーマ：感染（うつ）さない 感染（うつ）らない 身近に忍び寄る結核

参加人数：127名（大臨技57名、大放技43名、一般27名）

④ 子宮ガン検診啓発活動

日時：平成23年7月23日（土） 10:00～13:00

会場：まいどなんば献血ルーム周辺

参加人数：大臨技6人、細胞検査士会14人

3. 手話講演会

日時：平成23年12月3日（土） 14:30～16:00

会場：大阪医療技術学園専門学校

テーマ：「相手の心に一步近づくコミュニケーション」

参加人数：100名（会員18名、一般2名、学生80名）

4. 日臨技公益委託事業

① 乳がん検診啓発推進活動（がん予防啓発に関する事業） 第2回乳癌検診フォーラム

日時：平成23年11月19日（土） 14:00～17:00

会場：大阪府医師協同組合会館

参加人数：141名（会員103名 一般38名）

② HIV予防研修会（エイズ、STI予防に関する事業）

日時：平成24年2月4日（土） 16:30～18:00

会場：大阪医療技術学園専門学校

参加人数：53名（学生40名、会員12名、一般1名）

5. 会議

大臨技事務所において12回開催した。

事業局

情報組織部

I. 事業

1. 事業名： 新入会員研修会

日時： 平成 23 年 7 月 2 日（土） 14：30～17：10

会場： 大阪府臨床検査技師会事務所

テーマ：『エキスパートの検査技師になるための認定資格はこれだ！
～資格あれこれとその取り方～』

内容： 第 1 部

- (1) 技師会紹介 「ホンマでっか！？技師会」
- (2) 学術部紹介「学術部、あなたの心強いパートナーです」
- (3) 「緊急検査士になるきっかけ」
- (4) 「認定一般検査技師とは」

第 2 部

ディスカッション&クイズ大会

「先輩技師にお任せ！職場でのお悩み解決します！」 参加人数： 22 名

2. 事業名： 多職種合同 ICT 研修会

日時： 平成 23 年 12 月 23 日（土） 13：30～16：50

会場： 大阪府病院年金会館 コンベンションルーム

テーマ：「ICT 活動の現状と未来～これからの感染制御について語ろう！～」

内容： (1) 「ICT 活動の現状と未来～ ICD の立場から～」

(2) 「ICT 活動の現状と未来～ ICN の立場から～」

(3) 「ICT 活動の現状と未来～ BCICPS の立場から～」

(4) 「ICT 活動の現状と未来～ ICMT の立場から～」

(5) 「総合討論」

参加人数： 61 名

3. 事業名： 第 28 回技師長会

日時： 平成 24 年 2 月 25 日（土） 15：00～17：00

会場： 関西医科大学附属 滝井病院 南館 2 階臨床講堂

テーマ：「第 3 者評価を考える」

内容： (1) 「2012 年度診療報酬改訂について」

(2) 「病院機能評価と ISO15189」

参加人数： 75 名

4. 情報組織部（会議）

定例会 12 回を大臨技事務所にて開催

II. チーム医療部門 糖尿病療養指導部会

1. 事業名： 第 19 回糖尿病療養指導士講演会

日時： 平成 23 年 7 月 20 日（月祝） 8：50～12：30

会 場： 大阪大学中之島センター 10F ホール

テーマ： 先進糖尿病治療ーCSII、CGM、カーボカウントを学ぶー

内 容： 講演1部

- (1)「血糖パターンマネジメントー血糖自己測
- (2)「糖尿病における食事療法ー血糖値への影響についてー」
- (3)「臨床検査技師の立場からみた患者さんとのコミュニケーション」

情報提供

「メディセーフフィット・フィットプロについて」テルモ株式会社

講演2部

「1型糖尿病 up to dateー CSII・CGM・カーボカウントー」

参加人数： 110名

2. 事業名： 第20回糖尿病療養指導士講演会

日 時： 平成24年2月5日（月祝） 8：50～12：30

会 場： 大阪大学中之島センター 10F ホール

テーマ： 糖尿病劇場から学ぶ、患者さんとのコミュニケーション法ー

内 容： 講演1部

「POCTの臨床意義ー臨床検査技師の立場でー」

情報提供

「POCT 血糖測定システムについて」株式会社三和化学研究所

講演2部

「糖尿病劇場 in 中之島 ー検査の知識を活かして患者さんとのコミュニケーション法ー

参加人数： 89名

3. 事業名： 第25回定例勉強会

日 時： 平成23年4月13日（水） 18：30～20：00

会 場： 大阪鉄道病院 3F 講堂

内 容： 糖尿病療養指導士受験対策

ー自験例の書き方を学ぼうー

参加人数： 44名

4. 事業名： 第26回定例勉強会

日 時： 平成23年6月8日（水） 18：30～20：00

会 場： 大阪鉄道病院 3F 講堂

内 容：「糖尿病教室の紹介 シリーズその1」

「患者さんにお薬を理解してもらうための薬剤師の役割」

参加人数： 33名

5. 事業名： 第27回定例勉強会

日 時： 平成23年10月12日（水） 18：30～20：00

会 場： 大阪鉄道病院 3F 講堂

内 容：「糖尿病療養指導に活かす交流分析」

参加人数： 24名

6. 事業名： 第28回定例勉強会

日時： 平成23年12月14日（水） 18：30～20：00

会場： 大阪鉄道病院 3F 講堂

内容：「糖尿病教室の紹介 シリーズその2」
「糖尿病と血圧脈波検査について」

参加人数： 43名

III. チーム医療部門 ICT部会

1. 事業名： 第1回定期講習会

日時： 平成23年7月1日（金） 18:30～20:00

会場： 阪急ターミナルスクエア・17 ふじの間

テーマ：「災害時の感染症」

内容： 定期講義『レジオネラ感染症について』
特別講演『災害時の感染症・感染対策について』

参加人数： 36名

2. 事業名： 多職種合同ICT研修会

情報組織部合同事業

IV. チーム医療部門 NST・褥瘡部会

1. 事業名： 第9回 NST 部会講演会

日時： 平成23年5月14日（土） 14：30～17：00

会場： 大阪府臨床検査技師会事務所

内容：(1)「栄養サポート管理加算の概要」
(2)「NST 加算& NST 専従によるメリットと展望」
(3)「栄養サポートチーム加算新設後の当院の栄養管理の取り組み」

参加人数： 22名

2. 事業名： 第10回 NST 部会講演会

日時： 平成23年10月15日（土） 14：30～17：00

会場： 多根総合病院

内容：(1)「自施設でのNST 活動とNST 専門療法士認定試験」
(2)「“今” 求められるNST 活動に必要な知識」
(3)「症例検討」みんなで検討しましょう！

参加人数： 37名

V. チーム医療部門 生殖医療部会

1. 事業名： 生殖医療技術部門講演会（大臨技・奈良臨技合同開催講演会）

日時： 平成24年2月16日（水） 18：45～20：00

会場： 大阪鉄道病院 3階会議室

内容：「子宮内膜症について学ぼう～病態から治療まで～」

参加人数： 44名

地区事業部

I. 事業

1. マタニティーカーニバル 2011 体験コーナー

日 時: 平成 23 年 6 月 25 日 (土)、26 日 (日) 10:00~17:00

会 場: 大阪南港 A T C ホール

来場者数: 21,286 名 体験コーナー一件数 総計 2,753 名

(4 Dエコー797 名、骨密度測定 789 名、パパのマタニティ体験 458 名 脳年齢 496 名、血液さらさら測定 212 名)

2. 北支部関係

① 第 29 回北支部自由集会

日 時: 平成 23 年 7 月 9 日 (土) 15:00~18:00

テーマ 1: 感染性廃棄物の適正処理について

テーマ 2: 小児診療と臨床検査

～大人の基準値が役に立たない! ?～

1. 検査編 2. 臨床編

会 場: 大阪医科大学 講義・実習棟第 2 講堂

参加人数: 74 名 (正会員 68 名、正会員以外 6 名)

② 第 1 回北支部地域オープンセミナー

日 時: 平成 23 年 12 月 3 日 (土) 15:00~18:00

テーマ: 検査と薬 ～感染症領域における臨床検査

(ア) 技師と薬剤師の役割～感染症診療の各ステップでの細菌検査の使い方

(イ) 炎症マーカーの見方・考え方

(ウ) 抗菌薬と TDM

(エ) 抗菌薬の使い方

会 場: 大阪医科大学 P A 会館 1 階 P-101 講堂

参加人数: 141 名 (正会員 56 名、正会員以外 85 名)

3. 中央支部関係

① 第 29 回 中央支部自由集会

日 時: 平成 23 年 5 月 21 日 (土) 14:30~17:00

テーマ 1: 感染性廃棄物の適正処理について

テーマ 2: 超音波検査、血管エコー・乳腺エコー・体表エコーを身近に感じてください。

会 場: 大阪医療技術学園専門学校

参加人数: 129 名 (正会員 118 名、正会員以外 11 名)

② 第 1 回中央支部地域オープンセミナー

日 時: 平成 24 年 3 月 3 日 (土) 15:00~17:30

テーマ: 明日から使える臨床検査の基礎知識あれこれ

会 場: 大阪研修センター

参加人数: 91 名 (正会員 78 名、正会員以外 13 名)

4. 南支部関係

① 第 29 回南支部自由集会

日 時: 平成 23 年 7 月 16 日 (土) 15:00~18:00

テーマ 1: 感染性廃棄物の適正処理について

テーマ 2: 「若手技師 VS 先輩技師」～両者の接点を見つけよう!～

当院における新人教育プログラムの運用について

若手技師からの報告

バトルディスカッション

会 場: 市立岸和田徳洲会病院 3F 大会議室

参加人数: 39 名 (正会員 21 名、正会員以外 18 名)

② 第 1 回南支部地域オープンセミナー

日 時: 平成 24 年 2 月 4 日 (土) 15:00~18:00

テーマ: 変化する医療情勢と診療支援を考える

(ア) 臨床検査に関する診療報酬について考える

(イ) 聞かなきゃ損する! お得な臨床検査

(ウ) 臨床検査技師の病棟常駐配置への期待～外科病棟支援から～

(エ) 新たな取り組みである「患者相談室」の果たす役割

(オ) 総合討論

会 場: 生長会 府中病院

西館地下 1 階セミナーホール

参加人数: 49 名 (正会員 36 名、正会員以外

5. その他

① 施設連絡者会

日 時: 平成 24 年 3 月 17 日 (土) 14:30~17:00

1) 2012 年度 診療報酬改定 –診療報酬制度の基礎&今後の方向性–

2) 大臨技の今後の方向性や会員区分に関する件などの報告

会 場: 葉業年金会館 6 階会議室

参加人数: 71 名 (正会員 64 名、正会員以外 7 名)

② 会員交流会 (大放技・大臨技合同会員交流会)

日 時: 平成 23 年 9 月 23 日 (金) 10:00~17:00

内 容: 登山、バーベキュー

会 場: 信貴山のどか村

参加人数: 109 名 (大臨技 29 名、大放技 80 名)

③ 健康展

吹田市

日 時: 平成 23 年 9 月 10 日 (土) 13:00~17:00

9 月 11 日 (日) 9:00~16:30

会 場: 吹田市文化会館 (メイシアター)

体験コーナー件数 総計 1,897 名

(血管年齢 691 名、 肺年齢 585 名、 頸動脈エコー 621 名)

豊中市

日 時: 平成 23 年 10 月 2 日 (日) 10:00~16:00

会 場: 中央公民館・アクア文化ホール

摂津市

日 時: 平成 23 年 11 月 13 日 (日) 9:00~15:30

会 場: 摂津市立保健センター

体験コーナー件数 総計 351 名

(骨密度 138 名、 血管年齢 213 名)

II. 地区事業部 (会議)

部会会議 12 回 支部長会 3 回

北支部役員・区長・副区長名簿（平成24年4月現在）

役職	氏名	施設名
支部長	竹下 仁	大阪府三島救命救急センター
副支部長	前田 富士子	ガラシア病院
	東山 智宣	大阪医科大学附属病院
会計	岩津 浩子	MI クリニック
	濱田 宏輝	大阪府三島救命救急センター
庶務	厚東 良輔	市立吹田市民病院
	谷口 真樹子	大阪医科大学附属病院
委員	田野 孝則	大阪府済生会茨木病院
	藤原 拓樹	関西医大香里病院 三菱化学メディエンスラボ
	大塚 千代美	市立豊中病院
	船越 あゆみ	阪大微生物病研究会
	竹山 佳織	自宅
	村上 誠司	上山病院
	木村 圭吾	大阪大学医学部附属病院
	角間 彩美	高槻赤十字病院
	藤原 明寛	国立循環器病センター
	鈴木 侑子	大阪大学歯学部附属病院
相談役	村上 澄子	大阪医科大学附属病院
	佐野 道孝	国立循環器病センター
担当理事	出野 憲由	大阪労災病院

地区名	区長および副区長		施設名
第1地区	区長	竹下 仁	大阪府三島救命救急センター
	副区長	田野 孝則	大阪府済生会茨木病院
第2地区	区長	船越 あゆみ	阪大微生物病研究会
	副区長	厚東 良輔	市立吹田市民病院
第3地区	区長	前田 富士子	ガラシア病院
	副区長	岩津 浩子	MI クリニック

中央支部役員・区長・副区長名簿（平成24年4月現在）

役職	氏名	施設名
支部長	森 啓悟	済生会野江病院
副支部長	山城 久和	大阪船員保険病院
	浅沼 晴雄	東住吉森本病院
	津田 喜裕	大阪府立中河内救命救急センター
副支部長 兼会計	桑山 和哉	南大阪病院
会計	久保 清夏	済生会野江病院
庶務	大西 正信	大阪市立成人病センター
	桑名 佑佳	東住吉森本病院
	山本 吉裕	東大阪市立診療所

庶務	奥村 友香	上山病院
委員	西 時男	市立枚方市民病院
	戸井 史治	国家公務員共済組合連合会枚方共済病院
	白川 瑞恵	関西医科大学附属滝井病院
	星宮 房恵	特定医療法人有隣会 東大阪病院
	長島 弘之	大阪市立総合医療センター
	福島 成之	淀川キリスト教病院
	吉野 知治	住友病院
	小田嶋 康雄	北野病院
	大西 正信	大阪市立成人病センター
	池口 範子	育和会記念病院
	下瀬 雅士	結核予防会大阪府支部相談診療所
	市川 晴彦	大阪赤十字病院
	水口 洋一	日生病院
	髭野 康博	大阪市立大学医学部附属病院
	久保 恵子	河内総合病院
山本 吉裕	東大阪市立診療所	
相談役	福田 哲夫	大阪市立大学医学部附属病院
	大倉 ひろ枝	関西医科大学附属枚方病院
担当理事	田畑 泰弘	育和会記念病院

地区名	区長および副区長		施設名
第4地区	区長	西 時男	市立枚方市民病院
	副区長	戸井 史治	国家公務員共済組合連合会枚方共済病院
		白川 瑞恵	関西医科大学附属滝井病院
第5地区	区長	森 啓悟	済生会野江病院
	副区長	星宮 房恵	特定医療法人有隣会 東大阪病院
第6地区	区長	長島 弘之	大阪市立総合医療センター
	副区長	福島 成之	淀川キリスト教病院
第7地区	区長	吉野 知治	住友病院
	副区長	小田嶋 康雄	北野病院
第8地区	区長	大西 正信	大阪市立成人病センター
	副区長	池口 範子	育和会記念病院
第9地区	区長	下瀬 雅士	結核予防会大阪府支部相談診療所
	副区長	市川 晴彦	大阪赤十字病院
第10地区	区長	水口 洋一	日生病院
	副区長	山城 久和	大阪船員保険病院
第11地区	区長	桑山 和哉	南大阪病院
	副区長	浅沼 晴雄	東住吉森本病院
		髭野 康博	大阪市立大学医学部附属病院
第12地区	区長	津田 喜裕	大阪府立中河内救命救急センター
	副区長	久保 恵子	河内総合病院
		山本 吉裕	東大阪市立診療所

南支部役員・区長・副区長名簿（平成24年4月現在）

役職	氏名	施設名
支部長	櫛引 健一	岸和田徳洲会病院
副支部長	喜舎場 智之	阪南中央病院
	前田 岳宏	近畿大学医学部附属病院
会計	水島 さゆり	岸和田徳洲会病院
	鷹家 優美子	近畿大学医学部附属病院
庶務	山中 良之	岸和田徳洲会病院
	石川 隆司	市立岸和田市民病院
委員	谷川 崇	府中病院
	小林 司	市立岸和田市民病院
	森 智也	市立藤井寺市民病院
	濱田 匡樹	高石藤井病院
	福田 隆広	大阪労災病院
	上野 宏徳	富田林病院
	永長 健	浅香山病院
	渡利 武志	永山病院
	福田 篤久	大阪府立泉州救命救急センター
相談役	中江 健市	近畿大学医学部附属病院
	杉山 昌晃	市立岸和田市民病院
担当理事	後藤 真理子	大阪府立呼吸器・アレルギー-医療センター

地区名	区長および副区長		施設名
第13地区	区長	喜舎場 智之	阪南中央病院
	副区長	森 智也	市立藤井寺市民病院
第14地区	区長	前田 岳宏	近畿大学医学部附属病院
	副区長	永長 健	浅香山病院
第15地区	区長	櫛引 健一	岸和田徳洲会病院
	副区長	谷川 崇	府中病院
第16地区	区長	福田 篤久	大阪府立泉州救命救急センター
	副区長	渡利 武志	永山病院

学術部

I. 学術部会関係

1. 学術部会会議

大臨技事務所において12回開催した。

- ① 各部門が開催する講習会等の調整を行った。
- ② 生涯教育としての学術講演会の準備・調整。
- ③ 他事業部の事業に協力した。
- ④ 他団体との学術交流に参加した。
- ⑤ 教育施設懇談会を大臨技事務所において1回共催した。

2. 講習会

① 第6回大臨技教育セミナー

日時：平成23年7月16日（土）

会場：関西医科大学附属滝井病院本館6階臨床講堂

(ア) 教育講演「臨床検査とPOCT」

(イ) ワークショップ「いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る」

◇ 大阪大学推薦者 企業の研究者として

◇ 大阪医療推薦者 細胞培養業務

◇ 日本医療推薦者 病院に勤務して

◇ 近畿医療推薦者 企業の学術業務

◇ 技師会推薦者 職場のスペシャリストとして

参加者：161名

② 第5回学術部講演会

日時：平成23年3月10日（土）

会場：関西医科大学附属滝井病院南館2階臨床講堂

テーマ：感染症見聞録～画像から見た感染症検査～

参加者：84名

II. 日臨技学会・近臨技学会関係

1. 第60回日本医学検査学会

社団法人長野県臨床検査技師会の担当で開催された。

日時：平成23年6月4日（土）～5日（日）

開催地：東京都

会場：東京国際フォーラム

メインテーマ：未来に繋がる臨床検査の創出 ～社会への還元を目指して～

一般演題数：693題（大臨技会員の座長・司会、発表演題数：表）

2. 第51回近畿医学検査学会

日時：平成23年10月29日（土）～30日（日）

開催地：大津市

会場：ピアザ淡海県民交流センター・

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・コラボしが21

メインテーマ：変化から創造へ～今こそステップアップ～

一般演題数：152題（大臨技会員の座長・司会、発表演題数：表）

III. 部門・分野関係

9部門で各種講演会等を105回開催した。

学術部 平成 22 年度学会発表者数

	第 60 回日本医学検査学会		第 51 回近畿医学検査学会	
	司会・座長	演題数	司会・座長	演題数
シンポジウム等	0	2	4	11
微生物	1	12	1	6
免疫・血清	2	4	1	4
血液	0	2	2	5
臨床化学	1	1	1	15
病理	0	1	0	0
細胞	1	0	1	3
生理	2	8	2	7
公衆衛生	1	0	0	0
一般	1	1	1	5
輸血	0	1	0	2
情報システム	0	1	0	0
遺伝子・染色体	1	1	0	1
管理運営	1	2	0	2
教育	1	0	0	0
チーム医療	1	2	0	1
その他	0	0	0	0
合計	13	38	13	62

平成 23 年度学術部部会活動報告

1. 臨床化学検査部門

1) 定期講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.4.14	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	ドライケミストリーの可能性を探る	留目 幸昭 (オーソクリニカル・ダイ アグノスティックス (株))	33	なし
H23.5.12	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	HIV、HBV、HCV 感染の基礎と最新情報	江川 孝則 (富士テレビオ (株))	60	なし
H23.6.9	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	間質性肺炎の血清マーカーKL-6 について	長谷川恵子 (エーディア (株))	13	なし
H23.7.14	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	臨床検査における質量分析装置のアプリケーション	松山 由美子 (フルガー・ダルトニクス (株))	19	なし
H23.9.8	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	HbA1c の臨床的意義と国際標準化の動向	伊東 義正 (東ソー (株))	60	なし
H23.10.13	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	2型糖尿病患者におけるC-ペプチド測定の重要性	山田 洋一 (ロシュ・ダイアグノ スティックス (株))	38	なし
H23.11.10	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	多点検量の実際について	中岡 啓一 (極東製薬工業 (株))	35	なし
H24.1.12	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	国内で広く共有できる基準範囲の設定に向けて ー 日臨技臨床検査値の基準範囲設定事業の紹介ー	山本 慶和 (天理よろづ相談所病院) 中島 康仁 (松下記念病院)	17	なし
H24.2.9	18:30～ 20:00	大阪市立 大学医学部	最近の治療方針・ガイドラインと関連マーカーを中心に	松本 美枝 (積水メディカル (株))	35	なし

2. 免疫血清部門

1) 定期講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.7.23	15:00～ 18:30	大阪医科大学 講義実習棟学 I 講堂	HIV 感染症検査の基礎 HIV/AIDS 対策海外人材育成研修の取 組み HIV 感染症検査におけるEQAの経緯と今 後の展望 HIV 感染症の今！	島田 敦司 (アボットジャパン(株)) 玉置 達紀 (社会保険紀南病院) 田中 規仁 (労働者健康福祉機構 和歌山ろうさい病院) 澤田 暁宏 (兵庫医科大学血液内科学講座)	48	なし

2) 府民公開講座

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.4.23	15:00～ 17:00	大阪医科大学	早期腎疾患マーカー シスタチンCの 最新情報	真鍋 祐樹 (アルフレッサファーマ(株))	52	なし
			慢性腎臓病関連検査の見方・考え方	井上 徹 (大阪医科大学附属病院 血液浄化センター・腎臓内 科)		
H23.5.28	15:00～ 17:00	大阪医科大学 講義実習棟 学I 講堂	梅毒血清反応～最新情報	松本 文枝 (積水メディカル(株))	27	なし
			性感染症の現状と検査	川井 和久 (大阪府泉佐野保健所 検査課)		

3) 他職種公開講座

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H24.1.28	15:00～ 18:30	大阪医科大学 臨床第一講堂	東日本大震災の検査部への影響と今 後の課題	氏家 和明 (大崎市民病院)	34	緊急 検査 部会
			阪神淡路大震災と東日本大震災を比 較して	向井 正彦 (神戸常盤大学 保健科 学部 医療検査学科)		
			東日本大震災における災害対策の検 証	佐藤 誠 (仙台赤十字病院 医療 技術部 検査技術課)		

3. 生理部門

1) 定期講習会

年月日	時間	場所	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H23.4.28	18:30～ 20:00	大阪市立大学医学部	急性冠症候群の心電図 一何を聞いていいか解らない人から 今さら聞けない人までー	小菅 雅美 (横浜市立大学市民 総合医療センター)	227	なし
H23.5.19	18:30～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	心エコー Doppler法で診る心機能評価 あなたはどの指標を使っていますか?	安保 浩二 (大阪市立大学医学 部附属病院)	108	なし
H23.6.30	18:30～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	頸動脈エコーと経頭蓋エコーの融合 生(ライブ)で見て聞いて、頸動脈& 経 頭蓋エコーをマスターする～	鮎川 宏之 (医仁会武田総合病院)	101	なし
H23.7.28	18:30 ～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	臨床医が求める血管エコーの報告書 とは??	三木 俊(八尾市立 病院)	71	なし
H23.9.22	18:30 ～ 20:00	大阪市立大学医学 部医学研究科学舎 4階大講義室	生理検査技師が知っていて得する循 環器フィジカル・イグザミネーショ ン	室生 卓 (大阪市立大学大学 院 循環器病態内科 学)	70	なし
H23.10.27	18:30 ～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	脳波検査を基礎から学ぶ	村山 隆司(日本光電 関西(株))	83	なし
H24.1.26	18:30 ～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	ガイドラインに基づいた呼吸機能検 査 ～過去の日臨技サーベイを振り返っ て～	木村 信勲(大阪市 立大学医学部附属病 院)	74	なし

2) 心電図判読講座

年月日	時間	場所	内容	講師(所属)	参加人数	共催
H23.5.20	18:30～ 20:00	大阪医療技術学園 専門学校	第1回	山崎 功次(馬場記念病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院)	176	なし
H23.6.3			第2回	山崎 功次(馬場記念病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院)	170	なし
H23.6.17			第3回	山崎 功次(馬場記念病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院)	172	なし
H23.7.1			第4回	山崎 功次(馬場記念病院) 山内 一浩(市立豊中病院) 安保 浩二(大阪市立大学医学部附属病院)	176	なし

H23.7.15			第5回	山崎 功次 (馬場記念病院) 山内 一浩 (市立豊中病院) 安保 浩二 (大阪市立大学医学部附属病院)	171	なし
----------	--	--	-----	---	-----	----

3) 大阪超音波技術講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.4.1 5	18:30 ~ 20:15	住友病院 14階講堂	思考プロセスを解き明かす	田上 展子 (住友病院)	78	なし
H23.6.1 7	18:30 ~ 20:15		症例をもとにディスカッションを試みる	部会世話人 他	32	なし
H23.8.1 9	18:30 ~ 20:15		超音波技術研究会・体表部会「甲状腺超音波検査」	藤岡 一也 (大阪市立大学医学部附属病院)	92	なし
H23.10. 21	18:30 ~ 20:15		症例提示～基本的な事柄を中心に～	赤グループ・橙グループ	40	なし
H23.12. 16	18:30 ~ 20:15		消化管の発表会 ヘルニア, 異物誤飲, 偽膜性腸炎, GIST など	黄色グループ	37	なし
H24.2.1 7	18:30 ~ 20:15		生殖器 ～子宮, 卵巣, 前立腺, 精巣を知る～	緑グループ	79	なし

4) 実技研修会

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.8.21	9:30 ~ 17:30	浪切ホール	第2回 血管エコー実技研修会	部会世話人 他	90	なし
H23.10.9 ～10	9:20 ~ 18:50 9:00 ~ 15:50		第8回 心エコー実技研修会	部会世話人 他	85	なし
H24.1.15	9:00 ~ 17:30	大阪府医師 協同組合本部	第1回 腹部エコー実技研修会	部会世話人 他	85	なし

4. 病理細胞部門

1) 定期講習会（他職種公開講座）

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.4.23	14：00 ～17： 30	北野病院	細胞診総論・子宮頸部細胞診 婦人科細胞診（子宮体部・卵巣）	三村 明弘 （大阪労災病院） 小椋 聖子 （大阪府済生会野江病院）	49	なし
H23.5.27	18：45 ～20： 15	北野病院	呼吸器細胞診	寺本 友昭（近畿中央胸部 疾患センター）	53	なし
H23.6.17	18：45 ～20： 15	北野病院	消化器細胞診	竹中 明美（大阪府立成人 病センター）	63	なし
H23.7.22	18：45 ～20： 15	北野病院	泌尿器・体腔液細胞診	今村 大輔（北野病院）	47	なし
H23.9.30	18：45 ～20： 15	北野病院	乳腺細胞診 甲状腺細胞診	狩森 基更 （市立豊中病院） 樋口 観世子（隈病院）	46	なし
H23.10.16	14：00 ～17： 30	北野病院	スライド模擬試験	世話人	55	なし

2) 病理技術ジュニア講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.6.25	10:00 ～ 16:30	近畿医療技術 専門学校	二級臨床検査士試験対策 初心者講習会	世話人	36	なし

3) 府民公開講座

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.12.11	14:00 ～ 15:30	大阪府立成人 病センター	貴女とお嬢様のための子宮頸がん講座 ー治療する時代から予防する時代へー	小笠原 利忠 （大久保病院）	31	なし

4) 病理特別講習会（他職種公開講座）

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H24.2.3	18:45 ～ 20:15	大阪府立成人 病センター	悪性リンパ腫の診断プロセス ～B細胞 腫瘍を中心に～	中塚 伸一 （関西労災病院）	64	なし

5) 病理技術研究会

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H24.2.25	13:30 ～ 17:30	日生病院	病理標本、検体の保存と業務内容のアンケート調査の結果報告	佐々木 伸也 (市立堺病院)	80	なし
			意外と知られていない純水の基礎知識	坂垣内 良史 (メルク (株))		
			遺伝子検査 Oncotype DX	岩井 勝也 ((株) SRL)		
			迅速診断における感染防止の現状とその対策	榎本 純也 (サクラファインテックジャパン)		
			ライカ ST5020 を一台用いた HE 染色と Pap 染色の同時染色について	辻岡 貴則 (大阪厚生年金病院)		
			特殊染色の迅速化と簡便化	佐々木 政臣 (大阪市立大学附属病院)		
			おさえておきたい特殊染色	平澤 浩 (藤田保健衛生大学附属病院)		
大臨技のそこまで言って委員会	参加者一同					

5. 一般検査部門

1) 定期講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.4.22	18:30 ～ 20:00	近畿医療技術専門学校	1.「尿検査における検体の取り扱い」 2.「一般検査から考える疾患」～腎臓の基礎と臨床～	豊政 圭未 (国立循環器病研究センター) 村田 良一 (大阪労災病院)	57	なし
H23.5.11	18:45 ～ 20:45	クレオ大阪中央セミナーホール	1.「髄液検査法」～基礎から症例まで～ 2.「血液浄化のしくみと腎機能検査」- 腹膜透析治療に対する一般検査の役割 -	寺西 広樹 (住友病院) 山西 八郎 (大阪大学病院)	68	なし
H23.5.25	18:45 ～ 20:45	クレオ大阪中央音楽室	1.「尿試験紙法の基本」 2.「尿試験紙法のピットフォール」 3.「尿試験紙法の薬剤による偽反応」	櫻井 大路 (シーメンス (株)) 池上 孝徳 (シーメンス (株)) 堀田 真希 (大阪大学病院)	89	なし

H23.6.8	18:30～ 20:30	クレオ大阪 中央セミナー ホール	「尿沈渣検査法 GP1-P4 の概要」	宿谷 賢一 (東京大学病院)	160	シス メッ クス (株)
H23.6.22	18:30～ 20:30	クレオ大阪 中央セミナー ホール	「血球類、塩類・結晶」	堀田 真希 (大阪大学 病院)	106	なし
H23.7.6	18:30～ 20:30	クレオ大阪 中央セミナー ホール	1. 「上皮細胞類」 2. 「異型細胞」	滝沢 恵津子 (大阪市 立大学病院) 佐伯 仁志 (国立滋賀 病院)	125	なし
H23.7.20	18:30～ 20:30	クレオ大阪 中央セミナー ホール	「円柱類」	田中 圭 (金沢医科大 学病院)	104	なし

2) 他職種公開講座

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.10.8	14:30 ～ 17:30	大阪医療技術 専門学校	1. 「身近な寄生虫の現状と最近の動向」 2. 「身近な寄生虫 (卵) の生活史と予防法」 3. 「海外における寄生虫の現状～ガーナ (アフリカ) での経験をもとに～」	木俣 勲 (大阪市立大学) 阿尾 浩子 (ベルクリニック) 大釜 正希 (HIV と人権・情報セ ンター)	49	なし
H23.10.22	14:30 ～ 17:30	パナソニック リゾート大阪	「統計セミナー」 1. 統計の基本データについて 平均値・分 散・標準偏差・変動係数 2. 相関と回帰について 相関係数の求め 方・回帰直線線形関係式の算出 3. パラメトリックおよびノンパラメトリ ック検定の原理と使い分け 4. 感度と特異度、ROC 曲線について 5. 多重解析 重回帰分析と多重ロジス ティック回帰	山西 一郎 (天理医療大学)	40	(株) ア ー テ ッ ク
H23.10.23	10:00 ～ 14:30					

H24.1.29	10:00 ～ 17:00	関西医科大学 滝井病院	1.「尿沈渣における結晶・塩類の考えかた」 2.「一般検査における尿化学検査に必要な基礎知識」 3.「癌細胞の誕生と癌免疫療法～WT1 ペプチドワクチン療法の紹介～」 4.「一般検査における尿路感染症に必要な基礎知識」 5.「CKD と尿蛋白・クレアチニン比の有効活用」 6.「わが国における尿検査標準化事業」－JCCLS 尿検査標準化委員会委員長 故 伊藤機一先生の軌跡を追って－ 7.「尿中卵円形脂肪体の見方と意義」 8.「臨床から望まれる一般検査 ～私はこのように考える～」	堀田 真希 (大阪大学病院) 大石 愛 (近畿大学医学部附属病院) 森本 創世子 (大阪大学大学院) 山本 裕之 (大阪赤十字病院) 木全 明子 (アークレイ (株)) 宮前 英治 (シスメックス (株)) 川辺 民昭 (京都市立病院) 今井 宣子 (大阪大学大学院)	108	アー クレ イマ ーケ ティ ング (株)
----------	---------------------	----------------	---	---	-----	---

6. 血液検査部門

1) 形態セミナージュニアコース

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.4.30	14:30～ 17:00	大阪医療技術専門学校	血液検査担当技師として/血液像の見方 (概論)	世話人	48	なし
H23.5.7	14:30～ 17:00		血液形態標準化/検鏡実習			
H23.5.13	18:00～ 20:30		顆粒球・リンパ球・単球/検鏡実習			
H23.5.14	14:30～ 17:00		赤血球・赤芽球/検鏡実習			
H23.5.20	18:00～ 20:30		血液疾患と生化学検査/検鏡実習			
H23.5.21	14:30～ 17:00		凝固検査/検鏡実習			
H23.5.28	14:30～ 17:00		F A B 分類/検鏡実習			
H23.6.10	18:00～ 20:30		検鏡実習			
H23.6.17	18:00～ 20:30		検鏡実習			

H23.6.25	14:30～ 17:00		骨髓像の見方/検鏡実習		48	なし
----------	-----------------	--	-------------	--	----	----

2) 形態セミナーシニアコース

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.6.2	18:30～ 20:00	済生会 中津病院	フォトサーベイ結果報告	多川 弘 (長吉総合病院)	50	なし
H23.7.7	18:30～ 20:00		t(8;21)(q22;q22)を有する治療関連性 AML	森 加代子 (松下記念病院)	50	なし
H23.8.4	18:30～ 20:00		巨赤芽球性貧血（ビタミン B12 欠乏による）	中藤 裕子 (大阪赤十字病院)	50	なし
H23.9.1	18:30～ 20:00		ヒトパルボウイルス B19 感染による赤芽球癆	大西 美穂子 (高槻赤十字病院)	50	なし
H23.10.6	18:30～ 20:00		血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫	中村 恒仁 (大阪府済生会中津病院)	50	なし
H23.11.10	18:30～ 20:00		認定試験に向けての動画模擬試験	多川 弘 (長吉総合病院)	50	なし
			1. 血栓性血小板減少性紫斑病 2. 急性赤白血病 (Acute erythroid leukaemia)			
H23.12.1	18:30～ 20:00		びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫とバーキットリンパ腫の中間型特徴を有する分類不能 B 細胞リンパ腫	碁盤 法子 (独立行政法人国立病院機構京都医療センター)	50	なし
H24.1.5	18:30～ 20:00		濾胞性リンパ腫	辻 博之 (淀川キリスト教病院)	50	なし
H24.2.2	18:30～ 20:00		形質細胞性白血病 BJP λ型 ISS 分類 stage II	平井 雅美 (関西医科大学)	50	なし

3) 形態セミナー特別編

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.8.27	13：30～ 16：30	大阪市立大学 医学部 大講義室	細胞表面マーカー	池本 敏行（大阪医科大学附属病院）	104	なし
			遺伝子・染色体	塩崎 尚子（松下記念病院）		
			WHO 分類	吉川 慎一（南大阪病院）		

4) 凝固セミナー基礎コース

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.9.10	13：30～ 16：00	大阪市立大学 医学部 中講 義室	凝固検査の基礎知識	向出 佳恵 （シスメックス（株） 学術部）	106	シスメ ックス （株）
			止血異常と凝固検査	新井 信夫 （シスメックス（株） 学術部）		

5) 特別講演会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.11.19	14:30 ～ 16：30	あべの メディックス	NICU、ICU、緊急検査室 など臨床現場で役立つ 血球計数装置のご紹介	斉藤 憲祐 （堀場製作所 医療事業戦略室）	56	（株） 堀場製 作所
			血小板関連病態の診断 と治療：最近の話題	野村 昌作（関西医科大学 内科学 第一講座 主任教授）		

7. 微生物検査部門

1) 定期講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.4.26	18：30～ 20：00	大阪医療技術 学園専門学校	『皮膚・軟部組織の感染 症』	赤木 征宏 （大阪警察病院）	24	なし
H23.5.24	18：30～ 20：00	大阪医療技術 学園専門学校	①『2011年 CLSI M100-S21の主な変更点 について』 ②『薬剤感受性データと その耐性機構』	①山田 幸祐 ②上田 修 （シーメンスヘルスケア・ダイアグ ノスティクス（株））	33	なし
H23.9.27	18：30～ 20：00	大阪医療技術 学園専門学校	『抗酸菌検査の現状』	富田 元久 （近畿中央胸部疾患センター）	63	なし
H24.2.28	18：30～ 20：00	大阪医療技術 学園専門学校	「質量分析技術の微生物 検査への応用と実用 性」	吉田欣史 （シスメックス・ピオメリユー（株））	13	なし

2) 定期講習会 (他職種公開講座)

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.6.28	18:30~ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	『日本におけるワクチン事情と新しいワクチン』	川村 尚久 (大阪労災病院 小児科・感染制御チーム)	50	なし
H23.10.25	18:30~ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	『遺伝子診断の現状・可能性、そして迅速検査への挑戦』	西口 洋朗 (東洋紡績(株)診断システム事業部)	50	なし
H23.11.22	18:30~ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	①『肺炎球菌性肺炎と尿中抗原迅速検査』 ②『Clostridium difficile 感染症 (CDI)』	原 哲郎 (アリーア メディカル(株) サイエнтиフィック・サポート室)	71	なし
H24.1.24	18:30~ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	「HIV感染症・AIDS 診療の現状」	富島 公介 (独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 薬剤科)	31	なし

3) 基礎講座 (他職種公開講座)

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.6.9	18:30~ 20:00	大阪医療技術 学園専門学校	『ゼロからの塗抹鏡検』	李 相太 (浅香山病院)	60	なし
H23.6.16	18:30~ 20:00		『ゼロからの培養同定検査』	温井 正博 (豊中保健所)	43	なし
H23.6.23	18:30~ 20:00		『ゼロからの薬剤感受性検査』	宇都宮 孝治 (近畿大学医学部附属病院)	42	なし

4) 基礎技術講座 (他職種公開講座)

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H23.7.16	13:00~ 17:00	大阪医療技術 学園専門学校	微生物基礎技術講座	部会世話人	28	なし
H23.7.17	9:00~ 17:00					
H23.7.18	9:00~ 15:30					

5) その他 (他職種公開講座)

年月日	時間	場所	内 容	講師 (所属)	参加人数	共催
H24.2.11	10:00~ 17:00	大阪市立大学	塗抹基礎技術講座 『はじめての塗抹検査』	部会世話人	36	なし

8. 輸血検査部門

1) 輸血学基礎講座Ⅰ

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.4.23	14:00 ~ 17:00	大阪医科大学 第一講堂	①輸血療法について	藤野 恵三 (大阪市立大学医学部附属病院)	95	なし
			②ABO 血液型	清川 知子 (大阪大学医学部附属病院)		
			③Rh 血液型	木村 恵子 (大阪府赤十字血液センター)		

2) 輸血学基礎講座Ⅱ

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.5.28	14:00 ~ 17:00	大阪医科大学 第一講堂	①輸血検査法の原理・基本手技	櫛引 健一(岸和田徳洲会病院)	123	なし
			②不規則抗体検査	石井 博之(大阪府赤十字血液センター)		
			③交差適合試験	阿部 操(関西医科大学附属枚方病院)		

3) 輸血学中級講座

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.5.28	14:00 ~ 17:00	大阪医科大学 第一講堂	①HLA・HPA	大西 修司(関西医科大学附属枚方病院)	87	なし
			②輸血副作用	林 恵美子(大阪船員保険病院)		
			④輸血業務管理	深田 恵利奈(済生会中津病院)		

4) 症例検討会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.11.6	14:00 ~ 17:00	大阪市赤十字 血液センター 7階研修室	①症例1「不規則抗体が陽性で適合血が選択できない」	櫛引 健一(岸和田徳洲会病院)	96	なし
			②症例2「血液型が判定できない」	渡邊 由香理(大阪医科大学附属病院)		
			③症例3「血小板を輸血しても増えない症例」	大西 修司(関西医科大学附属枚方病院)		

5) 輸血基礎実技講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.6.26	9:00 ~ 17:00	大阪市大 生化学実習室	①血液型検査 ②不規則抗体検査 ③交差適合試験	藤野 恵三 (大阪市立大学医学部附属病院) 深田 恵利奈 (済生会中津病院) 平島 瑞子 (大阪府赤十字血液センター) 鴨川 康代 (大阪医科大学附属病院) 大西 修司 (関西医科大学附属枚方病院) 櫛引 健一 (岸和田徳洲会病院) 林 恵美子 (大阪船員保険病院) 志磨 美緒 (大阪医科大学附属病院) 石井 博之 (大阪府赤十字血液センター) 木村 恵子 (大阪府赤十字血液センター) 阿部 操 (関西医科大学附属枚方病院) 金光 靖 (近畿大学医学部附属病院) 藤田 往子 (近畿大学医学部附属病院) 清川 知子 (大阪大学医学部附属病院)	70	なし

6) 学術講演会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H24.1.14	14:00 ~ 16:30	大阪医科大学 第一講堂	iPS 細胞について	木村 貴史(京都大学 iPS 細胞研究所)	84	なし

7) 輸血セミナー 2011

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H24.2.12	10:00 ~ 17:00	大阪医科大学 第一講堂	①臨床医が求める検査結果報告書の書き方 ②異型輸血事故から学んだこと シンポジウム「認定輸血検査技師について」 ①認定輸血検査技師に必要とされる知識・検査技術 ②認定輸血検査技師としての輸血管理業務への関わり(大学病院) ③認定輸血検査技師としての輸血管理業務への関わり(一般病院) ④認定輸血検査技師に期待されること	友田 豊(旭川医科大学 附属病院) 藤野 惠三(大阪市立大 学医学部附属病院) 櫛引 健一(岸和田徳洲 会病院) 鴨川 康代(大阪医科大 学附属病院) 三平 りさ(生長会 府 中病院) 田崎 哲典(東京慈恵医 科大学病院)	152	なし

検体管理システム部門

1) 特別講演会)

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.6.11	14:30~ 16:30	大阪医大	医療従事者のためのセキュリティ講座	松山征嗣 (トレンドマイクロ(株))	45	なし
			地域連携に必要なセキュリティ知識	真鍋史朗 (大阪大学病院)		
H23.12.10	14:00~ 19:00	大阪医大	医療における情報セキュリティ対策	松山征嗣 (トレンドマイクロ(株))	65	大阪 臨床 検査 ISO15 189 研究 会
			採血室管理におけるRFID検体情報統括管理システムの有用性	平沢修 (テクノメディカ(株))		
			チーム医療と検査室マネジメント、そしてISO15189	山崎美智子 (金沢医科大学病院)		
			ISO15189における最近の話題	下田勝次(公益財団法人 日本適合性認定協会)		
H24.3.3	14:30~ 17:00	あべのメディ ックス 6階ホール	平成 23 年度大臨技精度管理調査結果報告	竹村真俊 (大阪厚生年金病院)	31	大臨 技標 準化 推進 委員 会
			評価方法および評価試料について	山本裕之 (大阪赤十字病院)		
			日臨技精度保障施設認定制度について	中島康仁 (松下記念病院)		

2) 実技講習会

年月日	時間	場所	内 容	講師（所属）	参加人数	共催
H23.9.10	14:00～ 17:00	大阪医療技術 学園専門 学校	エクセル講座 裏技・ お役立ち機能 編	佐藤宏美 (大阪メディカルラボ)	18	なし
H23.10.1	14:00～ 17:00		エクセル講座 精度管理に役立つ統計入門 編	中島康仁 (松下記念病院)	18	なし
H24.1.28	14:00～ 17:00		エクセル講座 グラフ活用 編	大江泰浩 (大阪鉄道病院)	15	なし

緊急検査部会

1. 経緯

近年、各医療機関における24時間体制の一般化に伴い、緊急検査（時間外検査を含む）に対する検査技師の不安を強く感じたため、緊急検査における現場技師の身近な問題や悩みを参加者全員で解決する“場”として当部会が立ち上げられた。勉強会テーマを現場の身近なものにすることと、東北震災などの現実問題をいち早く取り入れる事で、平成23年度開催した5回の勉強会参加者は、500人を超え、改めて災害救急医療や緊急検査に対する検査技師の関心の深さを知らされた。特に、“日当直の不安をいっしょに解決しませんか”では、会場に入れず廊下で聴講された熱心な会員もあり、我々に何よりのパワーを与えてくれた。また、年5回の勉強会の内、2回開催した府民公開講座においても一般府民の目線で現実問題を取り上げ、“家庭の医学”的な講演会を開くことで多くの一般府民の参加があった。今後も緊急検査に関する不安を抱えている会員が多い事を認識し、少しでも多くの問題を引き出すことにより、不安解消の手伝いが出来ればと考えている。

(大臨技 学術部 緊急検査部門 責任者 福田 篤久)

2. 平成23年度緊急検査部会 開催後報告

I. 第1回緊急検査部会

開催日時：平成23年4月28日（木）18時30分～20時

開催場所：大阪産業創造館 5階研修室

テーマ：緊急検査、基本を学びもっと楽しく有意義に・・・～プライマリーケアにどう活かす～

参加人数：129名（講師3名・世話人7名含む）

内容・講師：

- ・緊急検査の考えとなる基本講義

プライマリーケアと検査技師の関わり、そこから導き出される緊急検査のヒント！

福田篤久（大阪府立泉州救命救急センター）

- ・施設現状報告（当直体制・夜間の緊急検査数・緊急検査での施設工夫などをキーワードに）

大学病院での緊急検査：前田岳宏（近畿大学医学部附属病院）

総合病院での緊急検査：柏井伸幸（多根総合病院）

- ・中小病院での緊急検査：村上誠司（上山病院）

II. 第2回緊急検査部会（大阪府後援、府民・他職種公開講座）

開催日時：平成 23 年 6 月 25 日（土）14 時 30 分～16 時 30 分

開催場所：あべのメディックス 6 階ホール

テーマ：東北地方太平洋沖地震被災現場からの声

～検査技師が語る被災地における臨床検査の役割～

参加人数：91 名（講師 3 名・世話人 5 名含む）

内容・講師

- ・検査技師から見た被災地の現状 嶋田昌司（天理よろづ相談所病院）
- ・グループ病院としての被災地支援活動について
～急性期から慢性期までの後方支援を中心に～ 藤田元幸（松原徳洲会病院）
- ・東北地方太平洋沖地震被災地への医療支援から学んだもの
～東南海地震に向けて、今、我々が備えるべきことは・・・～
溝端康光（大阪市立大学大学院医学研究科 救急生体管理医学）

III. 第 3 回緊急検査部会

開催日時：平成 23 年 10 月 4 日（火）18 時 30 分～20 時

開催場所：あべのメディックス 8 階会議室

テーマ：日当直の不安をいっしょに解決しませんか・・・？

参加人数：158 名（講師 3 名・世話人 9 名含む）

内容・講師

- ・えっ！これ凝集してるの？たまにするクロスは不安だらけ・・・三平りさ（府中病院）
- ・この検体・・・？分析装置が教えてくれること 梁本省仁（住友病院）
- ・このデータ・・・そのまま報告していいですか？ 繁 正志（大阪医科大学附属病院）

IV. 第 4 回緊急検査部会（大阪府後援、府民・他職種公開講座）

開催日時：平成 23 年 11 月 26 日（土）14 時 30 分～16 時 30 分

開催場所：あべのメディックス 6 階ホール

テーマ：Influenza & Outbreak & Pandemic

参加人数：84 名（講師 3 名・世話人 4 名含む）

内容・講師

- ・インフルエンザ迅速診断キットの選択は、どうされていますか？ 榎引健一（岸和田徳洲会病院）
- ・抗インフルエンザ薬 早川幸宏（大阪府済生会野江病院）
- ・Influenza in wonderland 不思議の国のインフルエンザ診療
佐々木真之（京都府立医科大学附属病院）

V. 第 5 回緊急検査部会

開催日時：平成 24 年 2 月 14 日（火）18 時 30 分～20 時

開催場所：大阪鉄道病院 3 階大講堂

テーマ：あんな症例・こんな症例 ～いっしょに経験しませんか～

参加人数：107 名（講師 3 名・世話人 5 名含む）

内容・講師

- ・胸痛からのお・・・？緊急検査における生理検査の役割 山崎正之（大阪府済生会野江病院）
- ・感染症？血液疾患？・・・？どんな症例 津田喜裕（大阪府立中河内救命救急センター）
- ・えっ、こんなことあるの・・・？（外傷編）福田篤久（大阪府立泉州救命救急センター）

内視鏡検査部会

1. 経緯

内視鏡検査には、消化器内視鏡学会認定の消化器内視鏡技師の認定資格があります。全国で内視鏡技師認定をもつ臨床検査技師は、全国におよそ 1,000 名となっており、近年は増加傾向にあります。内視鏡検査に関する情報を関連する医療情報とともに提供し、内視鏡検査関連業務について正しく誤りなく理解できるようにする場の提供を、また、諸団体とも協力し、多様なコミュニケーション手段によって、内視鏡技師（臨床検査技師）の普及をはかり、公益の増進に寄与することを目的として平成 21 年度に仮設され、平成 22 年より設立されました。今年度は専門的なことも増やしていく予定です。また、従来のような内視鏡関連の臨床検査についても学んで行きます。部会は全て他職種公開講座として行いますので、看護師の方の参加も多いです。『内視鏡は関係ないかも?』という方も気軽に来ることの出来る部会にして行きます。

(代表世話人 出野憲由)

2. 平成 23 年度 大臨技・他職種公開講座 内視鏡検査部会 開催内容

I. 第 4 回内視鏡検査部会

開催日時：平成 23 年 4 月 9 日（土）14：30～16：30

開催場所：大阪産業創造館 6F 会議室

第一部：「HIV 感染症の最近の知見 術前感染症検査に HIV を導入するために」
中島俊彦（アボットジャパン株式会社 学術情報部）

第二部：報告 「巷の HIV 検査を受けてみました。（保健所・郵便検査など）」
「内視鏡検査同意書に HIV 感染症を入れることができるか？」
出野憲由（大阪労災病院）

II. 第 5 回内視鏡検査部会

開催日時：平成 23 年 7 月 10 日（日）10：00～12：00

開催場所：大阪産業創造館 6F 会議室

第一部：「モニター心電図の ABC」

第二部：「ゼロからはじめる生体モニター」 中尾 満（大阪市立大学医学部附属病院）

III. 第 6 回内視鏡検査部会

開催日時：平成 24 年 1 月 22 日（日）13：00～15：30

開催場所：大阪労災病院 管理棟 2F 会議室 および内視鏡センター

第一部：「内視鏡センター拡張工事を経験して」 出野憲由（大阪労災病院）

第二部：内視鏡センター見学会

第三部：「モデルを使った上部内視鏡スコープ操作体験」「超音波内視鏡検査デモ」
村田良一（大阪労災病院） 末吉弘尚（大阪労災病院 消化器内科）

臨床検査データ標準化委員会

1. 経緯

平成 20 年に、第 1 回標準化サーベイを実施し、今年度が 5 回目となります。評価項目も、第 1 回目は生化学 7 項目でしたが、毎年、項目を追加し、今年度は CBC を含む 33 項目を対象とします。サーベイ参加施設は、毎回 100 施設ほどですが、日臨技の精度保証施設認証制度が周知されるにしたがい、今後ますます

ます参加施設が増えていくものと考えています。

データ標準化の最終目標を「どの医療施設で測定しても、同じ測定結果が得られる」とすれば、これはごく当たり前のことなのですが、しかし、これを達成するためには、経験的にわかっている、あるいは未知の問題点など、いくつかのハードルを乗り越えていかなければなりません。また、標準化事業の達成度を、反応液の吸光度に例えるなら、その吸収ピークは紫外部にあるようで、なかなか目には見えてきません。しかし、大阪府民の健康管理に大いに貢献できる、公益性の高い活動であると考えています。今後も、会員の皆様方のご協力とご意見をいただきながら、標準化作業に取り組んでいく所存です。

(事務局長 山西 八郎)

2. 平成 23 年度（第 4 回）大臨技臨床検査データ標準化事業 実施要領

1) 実施日程

- ・平成 23 年 10 月 17 日 サーベイ実施
- ・平成 23 年 11 月～12 月 結果報告書発送
- ・平成 24 年 3 月 結果報告会の開催

2) 参加申込み方法等

- ・参加申込期間：平成 23 年 8 月 1 日～8 月 31 日
- ・参加申込方法：大臨技 HP にて参加受付。サーベイ試料は参加施設あてに発送。
- ・参加費用：1,000 円（ウェットケミストリーもしくはドライケミストリーでの参加費。両測定法での参加費は 2,000 円。）
- ・参加費振込期限：平成 23 年 8 月 1 日～9 月 30 日（振込用紙は大臨技ニュース 7 月とともに発送。）

3) 配布試料：ヒトプール血清（2 濃度）、管理血清（1 濃度）

4) 評価方法：基幹施設で設定した目標値と許容幅で評価。

5) 評価対象項目

- ・酵 素：AST、ALT、 γ GTP、LDH
- ・含窒素成分：クレアチニン、尿酸、尿素窒素
- ・脂 質：総コレステロール、HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、中性脂肪
- ・糖 質：血糖
- ・電 解 質：ナトリウム、カリウム、クロール、カルシウム（調査項目）

予算総会

平成 23 年度 第 2 回定期総会 (次第・議事録)

日時 平成 24 年 3 月 22 日 (木) 午後 7 時 00 分～同 8 時 00 分

場所 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

次第

1. 開会の辞
2. 表彰
 - 1) 永年会員表彰
3. 議長選出
4. 議長挨拶
5. 総会役員選任
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
 - 2) 書記任命
6. 会長挨拶
7. 資格審査報告
8. 議案審議
 - 1) 第 1 号議案 平成 24 年度各部事業計画案に関する件
 - 2) 第 2 号議案 平成 24 年度予算案に関する件
 - 3) 第 3 号議案 平成 24・25 年度役員選任に関する件
 - 4) 第 4 号議案 その他
9. 議事録署名人選任
10. 総会役員解任
11. 閉会の辞

議事録 (概要)

1. 開会の辞
定刻どおり、司会の運天副会長より平成 24 年度予算総会開会の辞があった。
2. 表彰
 - 1) 永年会員表彰
永年会員表彰対象者 77 名を代表して前田富士子氏(ガラシア病院) に、今井会長より永年会員表彰が授与された。
3. 議長選出
議長の選出については総会出席者の中から立候補がなかったため、執行部に一任され、司会の運天副会長より、伊東千絵氏 (小阪産病院)、堀田真希氏 (大阪大学医学部附属病院) の 2 名の提案があり出席者の挙手をもって承認された。
4. 議長挨拶
伊東議長より、議長就任の挨拶。
5. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
伊東議長より、資格審査委員兼議事運営委員として、理事から高田理事、荒木理事の 2 名と、出席者から石田繁則氏 (大阪市立大学医学部附属病院)、川本英子氏 (りんくう総合医療センター

市立泉佐野病院)、藤野恵三氏(大阪市立大学医学部附属病院)の3名が選任され、両委員会の委員長に高田理事が選任された。

2) 書記任命

伊東議長より、社団法人大阪府臨床検査技師会事務所職員の岩崎和子氏、出口由紀子氏が任命された。

6. 会長挨拶

本日は、多数の方にお集まり頂きまして有難うございます。平成23年度第2回定期総会において平成24年度の事業計画案と収支予算計画案を報告いたしますので、どうかご審議の程よろしく願いいたします。

7. 資格審査報告

高田資格審査委員長より資格審査報告があり、本日の会員出席者数32名、委任状数2140名、計2172名で、平成24年3月22日現在の正会員数3,057名の過半数を超えており、本総会は成立するとの報告があった。当報告を受け、伊東議長より定款22条に基づき本総会の成立宣言がなされた。

ここで、議長を堀田氏に交代した。

8. 議案審議

1) 第1号議案 平成24年度各部事業計画案に関する件

1. 総括

平成24年度は大臨技にとって大きな記念すべき年、歴史に残る年になるのではないかと考えています。まず一つは公益社団法人への移行、もう一つは、日臨技の一般社団法人化から派生するさまざまな変更があります。日臨技の一般社団法人化に伴って近畿に関西支部という組織が新たに出来ました。近畿にはすでに従来からの近臨技という組織があり、その近臨技と関西支部とのすみわけがまだどのようなものになるのかよくわかっていません。また、一般社団法人としての日臨技と公益社団法人としての大臨技との関係もこれまでとは違ったものになることも考えられます。これまでもいろいろな混乱でみなさまにご迷惑をかけ、今後も想定外の混乱がみられることも十分に予想され、会員のみなさまには何かとご迷惑をおかけすることになるかもしれませんが、どうかご理解いただけますようお願い申し上げます。

公益社団法人への移行についてですが、昨年平成23年の秋に臨時総会を開き、新定款を承認していただき、予定では平成24年度早々の移行を考えておりましたが、新定款の一部修正などの指導があり、現在予定が少し遅れております。公益社団法人化は大臨技がここ数年来もっとも力を入れ取り組んできました。平成24年度中には必ず移行できるよう引き続き鋭意努力いたしますので、しばらくお待ちいただくようお願いいたします。平成24年度の事業について、従来どおり会員の資質の向上と、大阪府民の健康と福祉のための事業をめざすことが大臨技事業の基本的なスタンスです。さらに付け加えるならば、公益社団法人として、その名にふさわしく、その名に恥じないよう、これまで以上に強い意識をもって役員一同大臨技の活動を進めていきたいと決意も新たにしております。特に、各種事業の中でも大臨技がもっとも得意とする学術活動ですが、学術部のみならず、地区事業部、情報組織部、渉外部の各部からも数多くのプログラムをご用意し、みなさまに満足していただけるものと自負しておりますのでご期待ください。なお、公益社団法人化を目指すようになり、研修会・勉強会に、一部のプログラムで臨床検査技師以外の医療職種の方々や一般府民のみなさまにも自由に参加していただけるよう講座を公開しており、24年度も同様の方針でまいります。会員のみなさまが会場で臨床検査技師以外の方々と席を並べる機会がますます増えることが予想されますが、その際にはいっしょに学んでいただければと願っています。事業の詳細につきましては、このあとそれぞれ担当副会長からご提案をさせていただきます。

最後に、平成 24 年度も会員のみなさまのご理解とご協力をいただきながら活発な事業活動を展開していく方針ですので、みなさまの充分なるご審議をお願いいたします。以上をもちまして私のほうからの総括の言葉とさせていただきます。

2. 事務局計画案について

平成 24 年度事務局事業計画案を報告します。ご存知のように事務局は、総務部と会計部、渉外部で構成されています。総務部は庶務と広報の役割を担っています。平成 24 年度は事務局として新法人大阪府臨床検査技師会移行後の組織体制を整備します。

1. 事務体制の確立と強化を図る

- 1) 会員管理システムを充実させる
- 2) 大臨技臨床検査技師賠償責任保険を管理する
- 3) ホームページや大臨技情報紙（大臨技ニュース等）を充実させる
- 4) 財務管理を充実させる

2. 新定款に沿った各種規程案を作成し、理事会で検討する

3. 府民、関連団体との交流を推進する

4. 府民公開講座を開催する

5. 社会貢献活動を推進する

- 1) 献血活動に協力する
- 2) 予防啓発事業を推進する ①がん征圧月間 啓発活動（9月、10月）
- 3) エイズ、S T I 予防啓発教育事業

以上、事務局事業計画案について、ご審議よろしく申し上げます。

3. 事業局計画案について

平成 24 年度の学術部方針ですが、ニュースに掲載のように4つの目標を立てて事業を進めていきたいと考えています。1 番目の主事業である部門別研修会・講演会の開催です。例年 100 前後の事業を展開していますが、24 年度も各部門世話人の方々の積極的な活動により、公益事業を中心に例年通りあるいはそれ以上の事業を展開していきたいと考えております。公益事業である学術部講演会は、9月と2月の2回開催を計画しています。医療職として必要な話題をテーマとして臨床検査技師だけでなく多くの医療関係者や府民の方が参加できるものを企画したいと思います。2 番目の他の事業部への協力ですが、具体的な事業の共催ではなく部門を超えた講師の交流などにより各事業部の事業に貢献できるように考えております。3 番目の他団体との学術交流活動への対応ですが、具体的には渉外部が主催する大臨技・大放技合同フォーラム、大阪府薬剤師会・栄養士会と合同開催である府民健康フォーラム、看護協会の看護の日にも積極的に関わり、少しでも事業の発展に関与したいと思います。4 番目の教育研修セミナーの開催も 24 年度で第 7 回を数え学生の方に大臨技の紹介の場として定着した観があります。毎年各学校の教務の先生方のご尽力で多くの学生の方の参加があり、各学校 OB の方の体験談や教育講演・特別講演を織り交ぜて学生に対し多くの情報を発信し、技師会への入会をアピールしたいと考えております。以上のように学術部は 24 年度も会員の方だけでなく多くの方が興味を持って積極的に参加できるような事業展開をしていきたいと考えています。

情報組織部では、

- (1) 新入会員研修会（8月、会場：大臨技事務所）

新入会員、未入会者を対象に技師会活動について理解を深めるための研修会

- (2) 技師長会（2月、会場未定）
検査室の管理運営に役立つ情報の提供および施設間の連携をとり、組織の強化につなげる
- (3) 他職種合同研修会（9月、会場未定）
検査技師および他職種医療従事者を対象とした口腔ケアに関する横断的研修会
- (4) その他
チーム医療部門との連携により、技師のチーム医療への参画を支援

【チーム医療部門】

1.糖尿病療養指導部会

- (1)糖尿病療養指導定例勉強会（4月、6月、9月、12月、会場：大阪鉄道病院）
テーマ：糖尿病療養指導における知識と技術の向上
糖尿病療養指導士の資格啓蒙、スキルアップ、認定単位取得
- (2)糖尿病療養指導士講演会（7月、2月、会場：大阪大学中之島センター）
テーマ：糖尿病療養指導の充実および他職種との連携

2.ICT部会

- (1) 定期講習会1（6月、会場：関西医科大学附属枚方病院）
テーマ：ICT活動のさらなる発展に貢献するために アウトブレイクへの対応について
- (2) 定期講習会2（12月、会場：関西医科大学附属枚方病院）
テーマ：ICT活動のさらなる発展に貢献するために 地域における感染対策

3.NST部会

- (1) NST講演会1（6月、会場未定）
テーマ：チーム医療として 糖尿病チーム等のチーム医療での合同講演会を計画
- (2) NST講演会2（10月、会場未定）
テーマ：NST認定試験対策 NST専門療法士を目指して

4.生殖医療技術部会

- (1) 生殖医療講演会（2月、会場：大阪鉄道病院）
テーマ：精子に関する講演（予定）

5. 緊急検査部会

適切に正確な検査結果を遅滞なく提供できる知識を持った“緊急検査の匠”の育成勉強会を年間3回、府民対象フォーラムを年間2回の開催

6.内視鏡検査部会

臨床検査技師から見た内視鏡検査全ての勉強会を他職種合同で年5回開催予定

地区事業では、

- 1) 地域の会員相互の交流強化
- 2) 各支部における自由集会及び、地域オープンセミナーの開催
- 3) 府民参加型健康啓発事業に関する協力事業として
 - (1) マタニティカーニバル2012（7月7日・8日、会場：大阪南港ATC）
 - (2) 会員交流会（9月頃、会場未定）
 - (3) 施設連絡者会（2月頃、会場未定）
 - (4) 各地区（北・中央・南）それぞれ1回の自由集会と1回の地域医療フォーラムの開催

(5) 健康展：吹田市、豊中市、摂津市の予定

以上の第1号議案「平成24年度各部事業計画案に関する件」について、挙手多数をもって承認された。

4. 第2号議案 平成24年度予算案に関する件

「平成24年度予算案に関する件」については別紙「収支予算案」をもとに前年度比較増減を中心に説明があった。収入の部では、会費収入について増減なしで1,920万円。事業収入と補助金収入について昨年は、日臨技収入が定かではなく0としたが、24年度は生涯教育として176万と助成金136万を計上して収入合計3,633万円とした。

支出について、公益法人移行に伴い公益と共益のバランスを執るため、3月号ニュース予算案掲載の一部変更により事務経費の通信費20万と広報費の会報印刷を電子媒体に変更することにより85万のマイナスで計105万を学術研究費にプラス予算とした。

支出の部1では、人件費増減はなく716万円。会議費15万減で75万円、事務経費46万減で379万。事務所費15万減で299万。支出の部1小計で1,469万円を計上した。

支出の部2では、学術研究費168万減で1,097万円。広告費111万減で214万円。情報組織費は1万減で149万円。渉外費は、3万減で151万円。地区事業費は4万減で119万円。各種研修会費は同額45万。各種委員会費同額134万円。諸経費は25万減で255万円。支出の部2小計で2,164万円を計上した。本年度は支出の部1,2を合計した当期支出は388万円減額の3,633万円を計上した。

以上の第2号議案「平成24年度予算案に関する件」について、挙手多数をもって承認された。

5. 第3号議案 平成24・25年度役員選任に関する件

選挙管理委員会を代表して辻委員長より、役員推薦委員長より候補者の提案があった平成24・25年度役員候補者について報告があり、役員選挙規程第5章第14条及び5章第15条に基づき選挙告示及び役員候補者名簿を会員に公示した結果、役員候補者のうち会長、副会長及び幹事については定数内のため役員選挙規程第5章・第27条に基づき信任投票を省略することを本総会に提案があった。また、理事についても役員選挙規程第4章・第8条に基づき選任の提案があった。以上の第3号議案「平成24・25年度役員選任に関する件」は、質問、意見なく挙手多数をもって承認された。

6. 第4号議案 その他

会員の岡本秀雄氏（住友病院）から、昨年に続き血液部門はシニア・ジュニアコースについて勉強会のあり方をどう考えているか問うた。今井会長から、質問等に関しては事前に書面として提出をお願いするとともに、再度検討すると答えた。

7. 議事録署名人選任

堀田議長より、議事録署名人として本日出席者の中から、山内一浩氏（市立豊中病院）、稲田孝氏（星ヶ丘厚生年金病院）の2名が選任された。

8. 総会役員解任

堀田議長より、平成23年度第2回定期総会の議案審議の終了が宣言され、総会役員は解任された。

9. 閉会の辞

竹浦副会長より平成24年度から会員証の提示の義務付けにより会員と非会員の区分実施することを伝えられ、平成23年度第2回定期総会閉会の辞とした。（午後8時00分閉会）

平成24年3月22日

決算総会

平成 24 年度 第 1 回定期総会 (次第・議事録)

日 時 平成 24 年 5 月 24 日 (木) 午後 7 時 00 分～8 時 00 分

場 所 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

次 第

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 議長挨拶
4. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
 - 2) 書記任命
5. 会長挨拶
6. 資格審査報告
7. 議案審議
 - 1) 第 1 号議案 平成 23 年度各部事業報告に関する件
 - 2) 第 2 号議案 平成 23 年度決算に関する件
 - 3) 第 3 号議案 その他
8. 議事録署名人選任
9. 総会役員解任
10. 閉会の辞

議事録 (概要)

1. 開会の辞
定刻どおり吉本副会長より平成 24 年度第 1 回定期総会開会の辞があった。
2. 議長選出
議長選出について、総会出席者中より立候補者がいないため、執行部から議長候補者として夏秋知佳氏 (自宅会員) ならびに伊東千絵氏 (小阪産病院) の 2 名を推薦し、出席者の挙手をもって承認された。
3. 議長挨拶
夏秋議長より議長就任の挨拶があった。
4. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
夏秋議長より、資格審査委員兼議事運営委員として理事から高田常務理事ならびに荒木常務理事の 2 名と、出席者より津田喜裕氏 (大阪府立中河内救命救急センター)、岡部文雄氏 (結核予防会大阪府支部)、三上英子氏 (高津病院)、の 3 名が選任され、両委員会の委員長に高田常務理事が選任された。
 - 2) 書記任命
夏秋議長より、書記として大臨技事務所職員の岩崎和子氏ならびに出口由紀子氏の 2 名が選任された。
以上の総会役員任命について、出席会員の挙手をもって承認された。
5. 会長挨拶
会員の皆様には大阪府の技師会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。平成 23 年度は日臨技体制の大きな変化があり大臨技も大きく左右された年度でしたが、大臨技事業は計画通り

に進めることが出来ましたのでご報告させていただきます。当会の目的は定款第3条にもありますように臨床検査技師及び衛生検査技師の学術技能研鑽を行い併せて、地域医療及び公衆衛生の向上を図り、もって府民の健康の保持、増進に寄与することにあります。この目的に沿って会員や医療従事者の学術技能の研鑽およびそのサポート体制を織り込んだ平成23年度の事業計画及び予算を立てて、平成23年3月の総会で承認いただきました。その事業計画及び予算に則って、事務局、事業局ともに着実に事業を推し進めることが出来ました。役員、世話人、各部部員の皆様の尽力のおかげと感謝申し上げます。公益社団法人への移行についても着実に進めております。会員の資質の向上を図り、府民の健康保持、増進を目的にしている当会が公益法人を目指すのは当然だと考えています。その他事業として緊急検査と内視鏡検査の研修会を開催しました。緊急検査部会が4回、内視鏡検査部会が3回研修会を開催し、重要な情報を会員に提供することができました。また、データ標準化事業についても9月と3月に報告・研修会を開催し、10月には標準化に向けて大臨技データ標準化委員会主導で基幹病院の協力の下でデータ標準化サーベイを実施することが出来ました。事業の詳細につきましては担当者から報告いたしますので、ご審議の程よろしく申し上げます。以上、会長挨拶とさせていただきます。

6. 資格審査報告

高田委員長より資格審査報告があり、本日の会員出席者数28名、委任状によるもの2,078名、計2,106名で、平成24年5月24日現在の正会員総数3,094名の過半数を超えており、本総会は成立するとこの報告があった。この報告を受け、夏秋議長より定款22条に基づき本総会の成立宣言があった。ここで、議長を伊東議長に交代した。

議案審議

- 第1号議案 平成23年度各部事業報告に関する件
各部から議案書に沿って平成23年度の事業報告が行われた。

総務部

吉本副会長より、庶務、広報の2つの部会のそれぞれについて順に報告した。

1. 庶務部会についての大臨技運営に関わる業務として、
 - ① 2回の定期総会の開催については、開催案内および委任状の会員への送付や、総会時の永年会員表彰関連の準備作業も行った。
 - ② 常務理事会、理事会、総務・会計部会の開催準備および開催を行った。
 - ③ 平成22年度の事業報告書を作成し大阪府へ報告した。
 - ④ 公益社団法人の認定取得に向け、定款改訂等の準備を進めた。
 - ⑤ 教育機関との連携強化のため、各教育機関学生に対し、大臨技活動の啓発を目的に「大臨技ニュース」の配布や、各学校長より推薦された学生に対し卒業式時に「大臨技会長賞」の授与を行った。
 - ⑥ 会員管理の充実を図るため、一昨年前に導入した「大臨技会員管理システム」の運用を始め、
 - ⑦ 「大臨技会員証」の発行、
 - ⑧ 大臨技のみの会員のための「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」の管理を行った。
2. 広報部会については
 - ① 「大臨技会報」は、会員の皆様へ大臨技の経緯および関連資料を提供することを目的に、通巻第197号を3200部発行した。

- ② 「大臨技ニュース」は、月々の月間予定を含む最新ニュースを届けるため、第 267 号から第 278 号まで毎月 1 日に発行した。
- ③ 大臨技ホームページにおいては、特に、昨年度は「求人揭示版」への掲載依頼が 217 件と一昨年より 3 割増しており昨今の臨床検査技師不足を反映していた。このように、大臨技ホームページは、関連団体からの情報や理事会議事録の掲載など、会員の皆様に対し有益な情報を、リアルタイムで正確に提供するため、逐次更新した。

渉外部

清水理事より、渉外部の 3 事業（献血推進運動、他団体との連携交流、障害者への理解と協力）の報告があった。平成 23 年度は、地域医療推進と臨床検査の普及啓発に関する事業として、大阪府民の健康増進と福祉の向上、関係団体と協力し地域医療を推進することを目的に、1. 献血推進活動。2. 他団体との連携交流。3. 障害者への理解と協力を目的に手話講演会および講習会の開催。また、日臨技公益委託事業の 2 事業および新たな事業として、大阪府細胞検査士会とともに子宮がん検診啓発活動を行った。

1. 献血推進活動について、第 36 回献血推進活動を平成 23 年 8 月 27 日(土)10:00~16:30、難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルームにおいて開催し、献血受付 161 名、献血者 127 名の協力があった。第 37 回献血推進活動は、平成 24 年 2 月 18 日(土)10:00~16:30、難波グリーンガーデン、まいどなんば献血ルームにおいて開催し、献血受付 199 名、献血者 158 名の協力があった。
2. 他団体との連携交流について、大阪府「看護の日」記念行事として、平成 23 年 5 月 14 日(土) 11:00~16:00 看護協会桃谷センターにて、世話人 23 名の協力により、血糖測定 206 件、頸部エコー176 件、尿定性検査 57 件の測定を行った。第 6 回府民健康フォーラムは、平成 23 年 10 月 2 日(日)13:00~16:00 大阪 YMCA 国際文化センターにて、「あなたの腎臓大丈夫ですか？」をテーマとして開催し、284 名の参加があった。第 11 回大臨技・大放技合同フォーラムは、平成 24 年 2 月 21 日(土)14:00~17:00 大阪府医師協同組合にて、「感染（うつ）さない 感染（うつ）らない身近に忍び寄る結核」をテーマとして開催し、127 名の参加があった。子宮がん検診啓発活動は、平成 23 年 7 月 23 日(土)10:00~13:00 まいどなんば献血ルーム周辺において大阪細胞検査士会と協同で献血の呼びかけとリーフレット配布を行った。
3. 障害者への理解と協力については、手話講演会を大阪医療技術学園専門学校にて、平成 23 年 12 月 3 日 14:30~16:00「相手の心に一步近づくコミュニケーション」をテーマに多田京子先生を講師に迎え開催し、100 名の参加があった。
4. 日臨技公益委託事業の 2 事業は、①乳がん検診啓発推進活動（がん予防啓発に関する事業）として、第 2 回乳癌検診フォーラム「マンモグラフィー・超音波検査・画像からみた乳がんの病理」を平成 23 年 11 月 19 日(土) 14:00~17:00 大阪府医師協同組合会館にて開催し、141 名(会員 103 名、一般 38 名)の参加があった。②エイズ・STI 予防に関する事業として、「HIV 予防研究会」を、平成 24 年 2 月 4 日(土)16:30~18:00 大阪医療技術学園専門学校にて開催し 53 名(学生 40 名、会員 12 名、一般 1 名)の参加があった。

情報組織部

井戸田理事より、平成 23 年度事業の報告があった。情報組織部では技師会における組織の強化ならびに新人の教育研修および技師会への入会斡旋、またチーム医療部門との連携により、技師のチーム医療への参画とスキルアップ、他職種との情報共有を目的に平成 23 年度事業を開催した。

1. 新入会員研修会を平成 23 年 7 月 2 日に開催し、新人の技師会活動の理解を深めるための研修と交流を行ない、22 名の参加があった。

2. 第 28 回技師長会を平成 24 年 2 月 25 日に、「第 3 者評価を考える」をテーマに開催し、2012 年度診療報酬改訂に関する速報と、病院機能評価および ISO15189 に関連した第 3 者評価の講義を行い、75 名の参加があった。
3. 多職種合同 ICT 研修会を平成 23 年 12 月 23 日に「ICT 活動の現状と未来 ～これからの感染制御について語ろう！～」をテーマとして、ICD・ICN・BCICPS・ICMT の立場から、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師を対象に討論を交えた横断的研修会を、チーム医療部門 ICT 部会と共同開催し、61 名の参加があった。
4. チーム医療部門糖尿病療養指導士部会では糖尿病治療と糖尿病療養指導についての特別講演会を平成 23 年 7 月 20 日と平成 24 年 2 月 5 日に開催し、各々の参加者数は 110 名および 89 名であった。また、定例勉強会を 4 回開催し、各々 44 名、33 名、24 名、43 名の参加があった。
5. チーム医療部門 ICT 部会では、平成 23 年 7 月 1 日に災害時の感染症および感染対策に関する内容で定期講習会を開催し、36 名の参加があった。
6. チーム医療部門 NST・褥瘡部会では、平成 23 年 10 月 15 日に NST 活動・NST 教育・NST 専門療法士認定試験に関する講演会を開催し、37 名の参加があった。
7. チーム医療部門生殖医療部会では平成 24 年 2 月 16 日に奈良県臨床検査技師会と合同で子宮内膜症についての講演会を開催し、44 名の参加があった。

地区事業部

田畑常務理事より、平成 23 年度の 3 事業の報告があった。

地区事業部では、平成 23 年度は、

1. 地域の会員相互の交流強化、
2. 各支部における自由集会及び地域医療フォーラムの開催
3. 府民参加型健康啓発事業への協力、 3 つの事業計画に従い事業活動を行った。

1. 会員相互の交流強化の事業として

- ① 「会員交流会」を信貴山のどか村にて 9 月 23 日に大放技と合同で開催し、登山、バーベキューを通じ、親睦を深めることが出来た。
- ② 施設連絡者会を薬業年金会館にて、3 月 17 日「2012 年度診療報酬改定」をテーマに、診療報酬制度の基礎や今後の方向性についての講演、および、「技師会報告」として大臨技の今後の方向性や会員区分についての報告を行った。
- ③ 自由集会及び、地域フォーラムの開催事業として北、中央、南の 3 支部それぞれ 1 回の自由集会と地域オープンセミナーを開催した。

(ア) 北支部では、大阪医科大学にて、7 月 9 日に、テーマ 1「感染性廃棄物の適正処理について」、テーマ 2「小児診療と臨床検査 ～大人の基準値が役に立たない～ 検査編・臨床編」として開催した。自由集会は、12 月 3 日に、「検査と薬～感染症領域における臨床検査技師と薬剤師の役割について」をテーマに開催した。

(イ) 中央支部では、大阪医療技術専門学校にて 5 月 21 日に、テーマ 1「感染性廃棄物の適正処理について」、テーマ 2「体表超音波検査、血管エコー・乳腺エコーについて」として開催した。自由集会は、大阪研修センターにて 3 月 3 日に、「～明日から使える臨床検査の基礎知識あれこれ～ 心電図・血液・一般検査の検査目的やデータの読み方について」をテーマに開催した。

(ウ) 南支部では、岸和田市民病院にて 7 月 16 日に、テーマ 1「感染性廃棄物の適正処理について」、テーマ 2「若手技師 VS 先輩技師 ～両者の接点を見つけよう～ 新人教育プログラム・若手技

師からの報告・バトルディスカッション」として開催した。自由集会は、2月4日生長会府中病院にて、「変化する医療情勢と診療支援を考える」をテーマに開催した。

(エ) 4月1日より施行された廃棄物処理等に関する法律の一部改正があったため、23年度の自由集会において3支部とも染性廃棄物の適正処理についての講演を行った。

④ 府民参加型健康啓発事業に関する協力として

豊中、吹田、摂津の健康展において、各健康展とも地域の方々が中心となり、多くの市民の参加があり大盛況であった。また、3年目の協力事業として、大阪南港A T Cホールにて、6月25日と6日にマタニティーカーニバル2011 体験コーナーを運営し、2日間で21,000人を超える来場者があり、体験コーナーもさらに充実したものとなり今後も府民のための公益活動として参加協力したいと思う。

学術部

高田常務理事より、平成22年度の学術部事業報告があった。

学術部の事業活動では、学術部会関係として、学術部事業を開催するための準備会議や企画会議を毎月第2火曜日に大臨技事務所で行った。他事業部や他団体との事業への協力として「看護の日」には生理検査部門と一般検査部門よりボランティア協力を、「府民健康フォーラム」「大臨技・大放技学術フォーラム」や「新入会員研修会」には講師の推薦や派遣を行った。学術部が担当する第7回大臨技教育セミナーの準備会議である各検査技師養成学校ならびに大学の担当者との懇話会を本年3月28日に大臨技事務所において事業部各部長も出席して意見の交換を行った。講習会は、学術部担当事業として、7月16日に関西医大附属滝井病院にて第6回大臨技教育セミナーを開催し、教育講演では、昨年に発生した東北大地震の復興支援に参加した神戸常盤大学の坂本先生に「臨床検査とPOCT」を、ワークショップでは例年通り大阪府下の検査技師学校・大学の先輩諸氏に「いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る」をテーマに現状や今後の希望等の講演をお願いした。参加者161名の大部分を占める学生にとって、実社会に進む時の一助となる講演だったと考えます。

学術部が主催する講演会を2回開催し、第5回は「話題の循環器疾患を学ぶ」をテーマに臨床化学・生理・微生物・血液部門が担当し、9月17日に関西医大附属滝井病院で実施し、114名の参加があった。第6回は「感染症見聞録～画像から見た感染症～」をテーマに生理・微生物・血液・病理細胞・一般と協賛会員が担当し、3月10日に関西医大附属滝井病院で開催し、84名の参加があった。何れも、分野を越えた白熱した討論が行われ、事前に綿密な打ち合わせもあり、満足のいくものであったと考えます。日臨技、近臨技関係は、大臨技ニュース第280号に掲載されているように、東京都で開催した第60回日本医学検査学会には、一般演題・シンポジウム等の座長・司会を13名推薦し、シンポジウム等に2題、一般演題では36題の発表があった。大津市の第51回近畿医学検査学会では、13名の座長推薦を行い、51題の一般演題とシンポジウム等に11題の発表がありました。座長・司会に関しては前年同様の数でしたが、一般演題では昨年度を上回り、全一般演題数の1/3を占める結果となりました。

各部門の学術研究活動については、講演会、研修会、実技講習会等の事業を実施。予算総会で承認された事業に加え生理部門の腹部超音波実技研修会を追加し23年度は昨年とほぼ同じ105回の事業開催でしたが、参加者は昨年度の1割増の約7000名でした。公益法人に向けて多くの学術部事業は他職種公開講座としたため参加者の1割は他職種の方や非会員の方でした。各部門の世話人の方の工夫により開催される各事業が会員の方のスキルアップと新しい知識の習得に少しでも寄与していると確信しております。今後も会員のニーズの掘り起こしとそれに対応するかを積極的に考えていきたいと思っております。

以上のように学術部としては平成23年度も予算総会で承認された計画案で事業を展開し、ほぼ満足すべき成果を残せたと考えております。

以上の第1号議案「平成23年度各部事業報告に関する件」は質問、意見共なく出席会員の挙手をもって承認された。

・第2号議案 平成23年度決算に関する件

「平成23年度決算に関する件」について別紙「収支計算書」に沿って荒木理事より説明された。収入に関しての報告会費収入：会員会費収入増、賛助会員会費収入減により101,000円の増収、事業収入：日臨技生涯教育講座収入を予算額に計上せず入金されたのでその分1,612,700の増、補助金収入：日臨技助成金の入金により1,486,300円の増収、雑収入：1,669,466円の減、当期予算額に対し1,389,524円増の34,599,524円であり、前期繰越収支差額と合わせ42,594,682円の収入を計上した。

支出に関しての報告

人件費：274,585円の減、会議費：116,675円の減、事務経費：281,098円の減、事務所費：173,384円の減、支出1の小計14,604,258円で845,742円の減。学術研究費：1,330,594円の減、広報印刷費：247,353円の減、渉外費：541,940円の増、情報組織費：324,994円の減、各種研修会費：65,778円の減、各種委員会費：385,715円の減、地区事業費：81,918円の減、諸経費：818,382の減、支出2の小計21,026,316円で3,733,684円減。支出1+支出2で当期予算額に対し4,579,426円減の35,630,574円を計上した。当期収支差額は△1,031,050円と合わせ、6,964,108円を次期繰越収支差額とした。昨年より100万の繰越金が減っていることも伝えた。続いて栗本監事より、定款36条の規定により平成23年度の監査を、栗本監事ならびに山中監事で実施した結果について監査報告があった。

【監査報告書】

1. 会務について

平成23年度定期総会において、決議された事業計画については、円滑に遂行されていることを認めます。事務局、事業部の各部署は、公開講座などの府民への積極的な情報提供、会員への迅速で適切な情報公開そして会員ニーズに適合した教育・研修の実施および公益法人移行のための事業再編や会計報告・会員管理・会費納入管理の変更対応など迅速かつ適正に会務を遂行されており高く評価いたします。

2. 会計について

損益計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録をはじめ各帳簿並びに各証拠書類の整理及び備品管理は指摘事項なく適正に行われていると認めます。

3. 意見及び要望事項

平成24年度は実質的に公益社団法人としての事業開始の年となりますので、技師会会員および大阪府民から親しまれる開かれた社団法人 大阪府臨床検査技師会として評価を得られるよう、一層努力されることを希望いたします。また、公益法人移行後は公益法人の基準に適合した事業内容と予算管理および財務管理が求められます。特に、損益管理に十分留意をして、正味財産を適正に維持することが重要となります。今後、大臨技役員・部員がより一層協力して会員および府民のために公益法人にふさわしい会務を遂行されることを期待します。以上の第2号議案「平成23年度決算に関する件」および「会計監査報告」は質問、意見共なく出席会員の挙手をもって承認された。

・第3号議案 その他

1. 今井前会長への名誉会員付与について

運天会長より「今井前会長を大臨技名誉会員としたい」との提案があったため、議長より上程された

- が、当提案について、質問、意見共なく出席会員の挙手をもって承認された。
2. 第3号議案「その他」について、以上で上程なしと判断した。

議事録署名人選任

伊東議長より、議事録署名人として本日出席者の中から、山本裕之氏（大阪赤十字病院）、藤野正裕氏（国立循環器病研究センター）の2名が選任された。

以上の議事録署名人の選任について、出席会員の挙手をもって承認された。

総会役員解任

伊東議長より、本総会の役員および書記が解任され伊東議長より、議長退任の挨拶があった。

閉会の辞

竹浦副会長より、平成24年度第1回定期総会閉会の辞があり、午後8時00分閉会となった。

平成24年5月24日

自 平成23年4月1日
事業年度
至 平成24年3月31日

第27期

確定決算報告書

貸借対照表

平成 24 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	4,562,413	1,898,832	2,663,581
預金	17,600,269	20,913,111	△ 3,312,842
前払金	228,375	228,375	-
流動資産合計	22,391,057	23,040,318	△ 649,261
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
長期性預金	15,012,105	15,000,000	12,105
基本財産合計	15,012,105	15,000,000	12,105
(2) その他固定資産			
電話加入権	74,984	74,984	-
その他固定資産合計	74,984	74,984	-
固定資産合計	15,087,089	15,074,984	12,105
資産合計	37,478,146	38,115,302	△ 637,156
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	15,174,000	14,807,000	367,000
預り金	184,124	158,238	25,886
仮受金	86,090	87,082	△ 992
流動負債合計	15,444,214	15,052,320	391,894
負債合計	15,444,214	15,052,320	391,894
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	15,000,000	15,000,000	-
(うち基本財産への充当額)	15,000,000	15,000,000	-
(うち特定資産への充当額)	-	-	-
2. 一般正味財産	7,033,932	8,062,982	△ 1,029,050
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	-	-	-
正味財産合計	22,033,932	23,062,982	△ 1,029,050
負債及び正味財産合計	37,478,146	38,115,302	△ 637,156

正味財産増減計算書

平成 23 年 4 月 1 日 から 平成 24 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	18,334	19,130	△ 796
受取会費			
会員会費	15,260,000	15,290,000	△ 30,000
入会金	474,000	856,000	△ 382,000
賛助会員費	3,300,000	3,450,000	△ 150,000
重複会員費	65,000	90,000	△ 25,000
事業収益			
健康展収益	140,000	140,000	-
生涯教育講座収益	1,908,400	1,757,150	151,250
学術講演会収益	9,750,800	7,431,400	2,319,400
各種研修会収益	713,500	807,055	△ 93,555
会誌広告収益	480,000	635,000	△ 155,000
受取補助金等			
受取日臨技助成金	1,356,300	1,355,850	450
その他	730,000	1,054,639	△ 324,639
雑収益			
雑収益	342,200	734,600	△ 392,400
経常収益計	34,538,534	33,620,824	917,710
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	4,378,114	3,549,462	828,652
福利厚生費	651,075	548,796	102,279
旅費交通費	134,872	171,288	△ 36,416
会議費	208,553	208,943	△ 390
通信運搬費	2,053,861	1,589,588	464,273
賃借料	1,797,118	1,499,966	297,152
光熱水料費	129,455	103,215	26,240
学術研究費	11,319,406	9,897,706	1,421,700
広報費	3,002,647	3,426,807	△ 424,160
情報組織費	1,175,006	1,084,455	90,551
渉外費	998,060	1,131,071	△ 133,011
地区事業費	1,148,082	939,844	208,238
各種研修会費	384,222	2,000	382,222

各種委員会費	954,285	836,564	117,721
支払負担金	904,500	903,600	900
諸謝金	-	10,000	△ 10,000
雑費	420,633	554,165	△ 133,532
管理費			
給料手当	1,459,371	2,366,308	△ 906,937
福利厚生費	217,025	365,864	△ 148,839
旅費交通費	44,958	114,192	△ 69,234
会議費	574,772	576,466	△ 1,694
通信運搬費	541,799	1,059,726	△ 517,927
消耗品費	467,925	743,160	△ 275,235
印刷製本費	647,620	701,482	△ 53,862
賃借料	1,198,079	1,462,628	△ 264,549
光熱水料費	86,303	107,427	△ 21,124
諸謝金	601,035	605,272	△ 4,237
雑費	68,808	565,823	△ 497,015
経常費用計	35,567,584	35,125,818	441,766
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,029,050	△ 1,504,994	475,944
基本財産評価損益等	-	-	-
特定資産評価損益等	-	-	-
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	△ 1,029,050	△ 1,504,994	475,944
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	△ 1,029,050	△ 1,504,994	475,944
一般正味財産期首残高	8,062,982	9,567,976	△ 1,504,994
一般正味財産期末残高	7,033,932	8,062,982	△ 1,029,050
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	15,000,000	15,000,000	-
指定正味財産期末残高	15,000,000	15,000,000	-
III 正味財産期末残高	22,033,932	23,062,982	△ 1,029,050

社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成 23 年度 臨時総会
日 時 平成 23 年 10 月 13 日 (水) 午後 6 時 30 分～7 時 00 分
場 所 社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

次 第

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 議長挨拶
4. 総会役員選出
 - 1) 資格審査委員兼議事運営委員任命
 - 2) 書記任命
5. 会長挨拶
6. 資格審査報告
7. 議案審議
 - 1) 第 1 号議案 定款変更に関する件
8. 議事録署名人選任
9. 総会役員解任
10. 議長挨拶
11. 閉会の辞

議事録 (概要)

1. 開会の辞

定刻どおり運天副会長より平成 23 年度臨時総会開会の辞があった。

2. 議長選出

議長選出について、総会出席者中より議長立候補者がいないため、執行部からの提案として小宮山恭弘氏 (大阪鉄道病院) を提案し、出席者の拍手をもって承認された。

3. 議長挨拶

小宮山議長より議長就任の挨拶があった。

4. 総会役員選出

1) 資格審査委員兼議事運営委員任命

小宮山議長より、資格審査委員兼議事運営委員として理事から清水理事ならびに井戸田理事の 2 名と、出席者より山内 一浩氏 (市立豊中病院)、宇津野 美弥子氏 (南大阪病院)、川本 英子氏 (市立泉佐野病院) の 3 名が選任され、委員長には清水理事が任命された。

2) 書記任命

小宮山議長より、書記として、大臨技事務所職員の岩崎氏ならびに出口氏の 2 名が選任された。以上の総会役員任命について、出席会員の拍手をもって承認された。

5. 会長挨拶

本日は平日にも拘らずお集まり頂きまして有難うございます。公益法人申請上、この時期となりましたが会員の皆様のご理解とご協力により、定款の変更内容をお知らせすることとなりました。最後までよろしく願いいたします。と挨拶をした。

6. 資格審査報告

清水委員長より資格審査報告があり、本日の会員出席者数 22 名、委任状によるもの 2,380 名、計 2,402 名で、平成 23 年 10 月 13 日現在の正会員総数 3,189 名の過半数を超えるとともに総会出席者および有効委任状の合計が正会員数の 3 分の 2 を上回ったとの報告があった。

この報告を受け、小宮山議長より定款 22 条に基づき本総会の成立宣言があった。

7. 議案審議

1) 第 1 号議案 定款変更に関する件

今井会長から議案書に従って説明が行われた。

第 1 章 名称の変更の第 1 条「社団法人大阪府臨床検査技師会」から「公益社団法人大阪府臨床検査技師会」、第 2 章 目的及び事業の第 4 条「(1) 府民へセミナーや体験学習を通して健康等の医療情報を提供する事業 (2) 臨床検査技師の学術研鑽及び医療従事者の資質向上を図る研修会の開催 (3) 臨床検査及び衛生検査に関する学会の開催」に変更され、現定款にあった「会員の福利および相互扶助に関する事業」は削除されました。第 3 章 会員の第 5 条 追加として「前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。」第 7 条「この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は、総会において別に定める入会金及び会費を支払う義務を負う。」と変更。第 8 条「会員は、理事会において別に定める退会届を会長に提出することにより、任意にいつでも退会することができる。」に変更。第 9 条追加として「その他除名すべき正当な事由があるとき」第 10 条「前 2 条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。(1) 第 7 条の支払義務を 1 年以上履行しなかったとき。(2) 総正会員が同意したとき。(3) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。」に全文変更。第 4 章 総会の第 11 条「総会は、すべての正会員をもって構成し、種別は定時総会及び臨時総会の 2 種とする。第 2 項 前項の総会をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員総会とする。」と全文変更。第 12 条追加として「(3) 会員の除名 (4) 理事及び監事の選任または解任 (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認 (6) 定款の変更 (7) 解散及び残余財産の処分 (8) その他総会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項」、第 13 条「定時総会は、毎事業年度終了後 2 ヶ月以内に開催する。」に変更、「(2) 総正会員の 10 分の 1 以上の議決権を有する正会員から総会の目的たる事項及び招集の理由を示して請求があったとき」に変更され、臨時総会の開催請求に必要な会員数は、現行の 3 分の 1 以上から 10 分の 1 以上に変更となった。第 14 条「総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する」と変更、第 3 項「総会を招集するときは、正会員および理事に対し、少なくとも開催の日の 1 週間前までに議案内容、日時、場所を記載した書面をもって、通知を発しなければならない。」に変更となり、現行の 5 日前までが 1 週間前までとなった。第 16 条 追加として「総会における議決権は、正会員 1 名につき 1 個とする。」第 17 条 第 3 項「理事又は監事を選任する議案を決議に際しては、候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。」現行では理事・監事は一括承認が、新定款では候補者を一人ずつ決議することとなる。第 19 条 第 1 項「総会の議事については、法令の定めるところにより、議事録を作成する。」に変更、第

2項「議長および出席した理事は、前項の議事録に記名押印する。」に変更となり現行は議事録への署名は議事録署名人2人となっていますが、新定款では議長と出席理事の全員が記名押印するに変わります。第5章の役員 第20条 第2項 現行の常務理事2名が常務理事は3名以内になります。(役員(の選任)の記述が追加され、第21条「理事及び監事は、総会の決議によって選出する。」第2項「会長並びに副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。」となった。役員(の選任)法が、現行とは大きく異なり第25条「理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。」第26条「理事及び監事は、無報酬とする。」と明記された。第6章の理事会 第27条は表現の変更。第28条「(1) この法人の業務執行の決定 (2) 理事の職務執行の監督 (3) 会長及び副会長、常務理事の選定及び解職」に変更。第29条 第2項「会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。」に変更。第30条、第31条は全文が明記された。第7章の資産および会計は、全体に表現法が大幅に変更、内容の変更はなし。第33条の収支予算書は、現状の収支計算ベースから損益計算ベースとされ、平成20年度公益法人会計基準の様式に変更となる。第8章の定款の変更および解散 第36条「この定款は、総会の決議によって変更することができる。」に変更、現定款の「かつ、大阪府知事の認可を得なければ変更することができない」が削除。第9章の公告の方法は、今回新たに追加されました。第40条「この法人の公告は、電子公告により行う。第2項 事故その他やむを得ない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、官報に掲載する方法により行う。」となりました。

以上新定款の変更箇所について説明いたしました。本定款は申請上文言の軽微な変更があり得ることをご了解ください。ご審議よろしく申し上げます。

質疑

上田氏(大阪医科大学附属病院)から、

1. 事業で会員の福利および相互扶助が削除されているがどうか。
2. 役員(の選任)の件で、総会の決議によって選出するのか。
3. 公告の方法に関して、電子公告とは何か。との質疑があった。

回答

今井会長より、1については、公益となるので削除した。2については、選挙管理委員会の決議による。3. 大臨技ホームページによる広告である。との回答があった。

運天副会長より、質疑1への補足回答として、福利および相互扶助は、事業として行うが、目的を達成するための定款の事業としては入れない。との回答があった。

質疑

佐野氏(国立循環器病研究センター)から事業として賠償保険は共益事業ではないかとの質疑があった。

回答

運天副会長より、賠償保険は会員のために取り扱い窓口をしているが当会の事業ではない。との回答があった。

第1号議案「定款変更に関する件」採決

挙手による採決の結果、賛成多数により提案どおり、第1号議案「定款変更に関する件」は承

認された。

8. 議事録署名人選任

小宮山議長より、議事録署名人として本日出席者の中から、上田 一仁氏（大阪医科大学附属病院）、赤木 征宏氏（大阪警察病院）の2名が選任された。

以上の議事録署名人の選任について、出席会員の拍手をもって承認された。

9. 総会役員解任

小宮山議長より、本総会の役員および書記が解任された。

10. 議長挨拶

小宮山議長より、議長退任の挨拶があった。

11. 閉会の辞

竹浦副会長より、平成23年度臨時総会閉会の辞があり、午後7時00分閉会となった。

平成23年10月13日

平成 23 年度第 1 回（4 月）理事会議事録

- ◇ 日 時：平成 23 年 4 月 14 日（木）18:30～20:00
- ◇ 会 場：社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
- ◇ 出席者：今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、井戸田、田畑、山田、宮野、酒井、栗本、山西、出野、杉山、増田、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者：荒木、山中監事
- ◇ 議 長：今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（3 月分）

- 3 月 1 日 日本医療学院専門学校卒業式
今井
- 1 日 学術部講演会打合せ
高田、宮野、山西
- 3 日 衛生検査所合同専門委員会
運天、田畑、井戸田、酒井
- 5 日 地区事業部会
田畑、出野、栗本、
- 5 日 日本細胞診断学推進協会細胞検査士会大阪府支部
清水
- 8 日 学術部会
高田、宮野、山西
- 10 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、大垣、山田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、
- 12 日 近畿医療技術専門学校卒業式
今井
- 12 日 学術部講演会
高田、宮野、山西
- 15 日 渉外部会
清水、大垣
- 16 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、杉山
- 17 日 大阪医療技術学園専門学校 卒業式
今井
- 17 日 情報組織部会
井戸田、山西、竹浦
- 23 日 大阪府地域医療推進協議会
今井、竹浦、荒木
- 23 日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木、高田

- 23日 臨床検査教育機関懇談会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、井戸田、田畑
- 24日 平成22年度第2回定期総会（平成23年度予算総会）
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、山田、宮野、出野、
酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事
- 25日 中央支部会
田畑
- 26日 平成22年度第2回日臨技定期総会
今井、運天
- 27日 大阪医療技術学園専門学校 校章授与式
竹浦

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 3月19日 東日本大震災の義捐金募集について協力依頼があった。当義援金は、各都道府県単位でまとめて日臨技へ送金し、会員相互の扶助を目的として使用される。大臨技としては、大臨技ホームページに当件について掲載し義援金を募集することとした。
既に、当震災により日臨技会員1人が亡くなられた。
- ・ 3月26日 平成22年度第2回定期総会（平成23年度予算総会）が開催された。（内容は経過報告欄）

2. 近臨技

- ・ 3月5日～6日 第21回近臨技形態検査部門血液検査分野研修会が京都で開催された。
- ・ 3月6日 第2回近臨技あり方検討会が開催された。4月16日引き続き審議する事となった。
- ・ 3月20日 理事会が開催された。
 - ① 第50回近畿医学検査学会剰余金200万円の内100万円を、東日本大震災被害者の支援金として日臨技経由で寄贈し、残りの100万円を義援金として赤十字社に寄贈する事に決まった。
 - ② 平成23年度事業計画案・予算案は提案どおり承認された。
 - ③ 第2回近臨技あり方検討会（3/6）の提案を受け名称等について検討したが、4月16日の臨時理事会で継続して審議することとなった。
 - ④ 近畿各技師会総会で新たな近臨技設立についての承認を得ることで合意した。
 - ⑤ 4月16日臨時理事会を開催する予定である。

3. 事務局

〈総務部〉3月16日に部会を開催した。

- ・ 大臨技総会について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。既に、2月末までの会費納入者には会員証を送付済みである。
- ・ 教育施設への対応について検討した。

- ・ 大臨技行事スケジュール管理について検討した。
 - ・ 大臨技ニュース3月号を発行した。
 - ・ 大臨技ホームページを更新した。
- 〈会計部〉3月16日に部会を開催した。
- ・ 月度収支計算書を作成した。
 - ・ 公益事業予算案について検討を行った。
- 〈渉外部〉3月15日に部会を開催した。
- ・ 献血推進活動について反省を行った。
 - ・ 子宮がん検診啓発活動の説明を行った。
 - ・ 平成23年度事業計画および渉外部体制について検討を行った。

4. 事業局

- 〈組織情報部〉3月17日に部会を開催した。
- ・ 技師長会の反省会を行った。
 - ・ 平成23年度の部員役割分担を行った。
 - ・ 平成23年度新入会員研修会の内容検討を行った。
- 〈地区事業部〉3月5日に部会を開催した。
- ・ マタニティーカーニバル2011について検討した。
開催日、場所：平成23年6月25・26日、大阪南港 ATC ホール
大臨技ニュース5月号にボランティア募集を掲載する予定である。
 - ・ 会員交流会について検討した。
大阪府放射線技師会と合同で開催する方向で検討する。
 - ・ 3月25日 中央支部会が開催された。
 - ・ 5月21日 第29回自由集会は、「感染性廃棄物の適正処理について」のテーマで、大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課 特性事務長の今泉氏に講演をしていただく。
南支部は6月11日、北支部は7月9日、同内容で自由集会を開催予定である。
- 〈学術部〉3月8日に部会を開催した。
- ・ 学術部講演会に関して最終打ち合わせを行った。102名の参加があった。
 - ・ 新年度受付の業務等について検討した。

III. 他、報告

1. 日臨技の総会について（今井会長）

- ・ 3月26日開催された。
- ・ 第1号議案の平成23年度事業計画案は反対、棄権、賛成と意見が分かれた審議となったが白紙委任が多数だった為、可決された。
- ・ 第2号議案の平成23年度予算案も同様に反対、棄権があったが可決された。
- ・ 第3号議案の一般社団法人移行案は可決された。
- ・ 第4号議案の定款改定案に関する議案は、委任状を含む出席者数が4分3に満たないため未決となり、5月の決算総会に再上程されることとなった。

追加報告（運天副会長）

- ・ 第1号議案に対する近畿各技師会の賛否は、反対は大阪府・兵庫県・滋賀県、棄権は大阪府・京都府・福井県、賛成は和歌山県（奈良県は欠席）であった。

- ・ 当総会の委任状を含めた出席者数 36,602 名、白紙委任状数は 22,471 票 (81.1%) で、議長に委任すると記名されたものが 2,867 票、議長以外の委任者を記名したものが 5,231 票であった。当日の総会にて空欄委任をどう取り扱うかが明記されていなかった点について、回収時に明記することを強く要望した。5月に開催される第1回総会で空欄委任は会長委任として取り扱うとの話もあるが、通例では総会議長委任と解釈するのが妥当である。
- ・ 日臨技総研に関して、高田会長より今年の秋に設立されるとの報告があった。これに対し、当総研の設立費と運営費の詳細について質問したが、具体的回答は無かった。また、業界紙メディカルテストジャーナルには当総研についてフロアーから「もう少し、全体像を示して欲しい」と要望が挙がったとの記事掲載はあるものの資金面で質問があったことについては触れていなかった。
- ・ 兵庫県からの公益目的財産 12 億 2,400 万円の具体的な用途についての質問に対して、標準化事業として日臨技総研にて使う計画であるとの回答であった。

追加報告 (今井会長)

- ・ 4月4日付日臨技会長から各都道府県技師会会長宛に、平成23年度第1回定期総会における委任状について、各会員に対し下記の通達をお願いしたい旨の公文書が届いた。
 - ① 委任状に受任者名を記入する場合は、委任者名と受任者名の筆跡は同一人物であること。
 - ② 本人の自著以外は無効となる。
 - ③ 受任者欄が空白の場合は、高田会長に委任したものと見なす。
 - ④ 受任者名を議長とした場合は無効となる。
 この事を受け、会員に対し、白紙委任に関するお知らせを考慮したいと思う。

2. 教育施設懇談会報告 (竹浦副会長)

- ・ 当会において、7月16日開催の「第8回大臨技教育セミナー」の内容 (下記) について検討した。
 - ① 開催日時：7月16日 (土) 14:00~17:00、場所：関西医科大学附属滝井病院 6階臨床講堂 (約230名収容)
 - ② 教育講演は神戸常磐大学保険科学部医療検査学科教授の坂本秀生先生に依頼している。タイトルについては、当初の災害医療関連から「臨床検査とPOCT」に変更となった。
 - ③ ワークショップについては、大阪大学推薦者は、製薬会社勤務者に依頼する予定。大阪医療推薦者は検査センター勤務者に依頼。日本医療推薦者は病院勤務者に依頼。近畿医療推薦者は、シスメックス勤務者に依頼。技師会推薦者は、大阪医大の大比良ひとみ氏に依頼した。

3. 臨薬協プロモーション委員会情報 (大垣理事)

- ・ 1月28日開催の22年度プロモーション委員会についての報告および公正競争規約質疑応答集からの抜粋 (接待の定義、NPO法人、寄付・広告・役務提供による協賛、広告の定義、リース、景品の配布、機器の入替等) についての説明があった。

4. その他

(今井会長)

- 1) 東大阪市保健所長からの衛生検査所制度管理専門委員の推薦について
前任者の大阪医大の村上氏が22年度で退任となり、今年度は大阪医大の上田氏が就任された。
- 2) 東北関東大震災義捐金募集について大臨技ホームページに掲載した。
現在、数件の義捐金の入金がある。

3) 3月23日開催の大阪府地域医療推進協議会報告

「日本医療を守るための国民運動」決議は以下のとおり。

- ① 被災地における医療体制の確保万全を期すること。
 - ② 政府は、強い社会保障を実現するために国民皆保険制度を建議すべきである。
 - ③ 国民皆保険制度を崩壊させる医療ツーリズムに断固反対する。
 - ④ 医療への規制緩和を強要するTPP参加や至上原理主義に断固反対する。
 - ⑤ 一般の医薬品やインターネット販売規制緩和にも反対する。
- 4) 日臨技平成22年度優秀演題賞を、下記の当会会員および部が受賞した。

- ・ 阪南中央病院 喜舎場 智之 氏 (阪南中央病院)
- ・ 大阪府臨床検査技師会 血液検査部門

(清水理事)

- ・ 看護師向け心電図勉強会の案内について

当会における他職種とのコラボ企画として、看護師を対象とした心電図勉強会(日時:4月28日(土)、参加費:1000円(会員・非会員ともに同額))の企画があるが、会場の収容人数の関係上、看護協会へは案内せず役員の職場において案内することとした。今後、他職種対象企画において、会場収容人数を考慮し、申込方法に事前登録制を採用するなど案内方法を検討する必要がある。

(吉本常務理事)

- ・ JAMTISの権限設定について

JAMTISの権限設定の変更について、役員数名から依頼があるが、その他、JAMTIS担当者の交代・退任等あれば知らせてほしい。

IV. 議 題

1. 平成23年度第1回総会について(吉本常務理事)

- ・ 当総会のスケジュール案について別紙資料をもとに説明があった。
- ・ 日時、会場:5月26日(木)19:00~20:30、大臨技事務所
- ・ 会員からの提案事項提出期限は、5月5日である。

2. 公益法人申請の事業区分について(運天副会長)

当件について、コンサルタント会社から事業のくくり方を5区分(公1~4、他1)にしたいとの下記提案があった。

- 1) 公1: 献血推進活動等のキャンペーン
- 2) 公2: 公開講座(府民講座等)
- 3) 公3: 他職種が参加するような研修
- 4) 公4: 精度管理等の事業
- 5) 他1: 総合扶助など(会員交流会、新入会員の研修会、技師長会、職域区会)

当区分分けでは、平成22年度決算実績より公益事業の比率が50%弱となる。

今年度の事業をこの5区分に当てはめてゆくこととした。

3. 日臨技定款変更案について(運天副会長)

標記議案は日臨技平成23年度第1回定期総会の第5号議案として再上程されるが、関連規程中「役員報酬規程」および定年に関する部分の削除が問題となっている。このため、次回理事会まで全理事

が資料を熟読し、日臨技定款変更に対する大臨技理事会としての意見をまとめることとした。

4. 日臨技決算総会について（運天副会長）

日臨技平成 23 年度第 1 回定期総会（平成 22 年度決算総会）について、前議題にもあるように議案が変更されたため大臨技としては、大臨技所属の日臨技会員に対し、事情を説明し、再度、委任状を提出してもらうこととした。

次回理事会で当総会の対応を決定するため、その間、修正決議等があれば、メーリングリストを通じてディカッションをしてゆくこととした。

5. その他

1) 協賛・後援許可申請が 2 件（下記）あり承認された。

① 事業の名称：第 61 回日本臨床化学会近畿支部例会より

主催団体：日本臨床化学会近畿支部

② 事業の名称：日本プライマリー・ケア連合学会第 25 回近畿地方会

主催団体：社団法人吹田市医師会

2) 子宮がん啓発キャンペーンが延期になったため、後援許可申請書を再提出してもらうこととした。

3) 看護の日（5 月 14 日(木)）の詳細は決まり次第、メーリングリストにて案内する。

平成 23 年度第 2 回（5 月）理事会議事録案

- ◇ 日 時： 平成 23 年 5 月 12 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、宮野、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 酒井、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（4 月分）

- 4 月 2 日 滋慶医療学院大学入学式
今井
- 4 日 大阪医療技術学園専門学校入学式
今井
- 4 日 医療関連振興会実地調査
運天
- 6 日 日本医療学院専門学校入学式
今井
- 8 日 前近臨技会長瀬田正憲氏告別式
今井
- 12 日 学術部会
高田、山西、宮野
- 14 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、田畑、井戸田、大垣、山田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事
- 16 日 近臨技あり方検討委員会・会長会議
今井、運天
- 16 日 近臨技理事会
今井、運天、竹浦、荒木、高田
- 19 日 渉外部会
清水
- 20 日 22 年度決算確認
荒木、山中監事、栗本監事
- 20 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、酒井、杉山
- 21 日 地区事業部会
田畑、出野
- 21 日 情報組織部会
運天、竹浦、井戸田、酒井、山西
- 22 日 標準化委員会
竹浦、山西

- 23日 医療関連振興会実地調査
荒木
- 25日 大臨技事務作業
今井、運天
- 27日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木、高田
- 28日 第1回緊急検査部会勉強会
今井、竹浦、山西
- 30日 近臨技あり方検討委員会・会長会議
今井、運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 4月15日に、平成23年度第1回定期総会に「定款変更案」が再上程されるとの会告があった。
- ・ 4月18日に、平成23年度第1回定期総会「第4号議案」の別刷資料が会員専用サイトに掲載された。
- ・ 4月19日に、平成23年度第1回定期総会委任状を紛失した会員はダウンロードし所定の事項を記入の上、至急所属の技師会に提出するようとの会告があった。
- ・ 4月20日に、委任状回収の再依頼と委任状ハガキを、委任状未着会員宛送付するとの連絡があった。

2. 近臨技

- ・ 4月7日に、近臨技前会長瀬田正憲氏がご逝去され今井会長が葬儀に参列した。
- ・ 4月16日に、近臨技あり方検討委員会・会長会議・理事会が開催された。
①第50回近畿医学検査学会表彰者が決定。②平成22年度事業報告と決算報告を承認。③平成23年度スケジュール（名誉会員をオブザーバ招聘）が承認。④近畿地区協議会のあり方として、名称は存続し、部門長も存続する。⑤東日本大震災支援のあり方として、支援金は直接日臨技へ、義捐金は近臨技としてまとめて日臨技へ送金する。任的支援は兵臨技が窓口で情報収集する。⑥日臨技データ標準化・精度保証セミナーの近畿地区での開催は学会とは別に実施する。⑦近畿医学検査学会のあり方は、次回検討する。⑧後援名義申請のあった「日本未病システム学会第4回近畿地方会」を承認した。
- ・ 4月30日に、近臨技あり方検討委員会・会長会議が開催され、協議の結果、近臨技は2府5県会長の連名で平成23年度社団法人日本臨床衛生検査会第1回総会の「委任状取り扱い」及び「議案内容」に対し疑義があり賛同しがたいとの見解を表明し、同時に反対同義を文書で提出することとした。

3. 事務局

〈総務部〉4月20日に部会を開催した。

- ・ 大臨技平成23年度第1回定期総会について検討した。
- ・ 日臨技平成23年度定期総会の対応について検討した。
- ・ 大臨技会報（通巻第197号）の作成について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース4月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉4月20日に部会を開催した。

- ・ 3月度収支決算書を作成した。
- ・ 日臨技へ3月分会費の送金を行った。

- ・ 平成 22 年度各部決算について確認を行った。
会議費を 500 円で統一する。
領収書のない費用は無効である。
部会の中での通帳は決算ごとに残高証明を提出願う。
会計事務所で確認後、理事会で報告することとする。

〈渉外部〉 4 月 19 日に部会を開催した。

- ・ 渉外部役割分担について話し合いを行った。
- ・ 子宮がん検診啓発活動について説明を行った。
- ・ その他

4. 事業局

〈情報組織部〉 4 月 21 日に部会を開催した。

新入会員研修会について内容を検討した。

〈地区事業部〉 4 月 21 日に部会を開催した。

- ・ マタニティーカーニバル 2011 について
平成 23 年 6 月 25 日・26 日に大阪南港 ATC ホールで開催する。
今回は血管年齢検査を行わないこととなった。
ユニホームを新調することとした。
震災支援として会場で義援金を募ることとする。

〈学術部〉 4 月 12 日に部会を開催した。

- ・ 第 4 回学術部講演会の反省会を行った。
- ・ 第 5 回学術講演会の打合せを行った。テーマは心臓となる予定。

Ⅲ. 他、報告

1. 公益法人移行の進捗状況（運天副会長）

- ・ 5 月 10 日に主務官庁である大阪府と今後のスケジュール等の確認を行った。
- ・ 当件担当者より下記について要望事項等があった。
 - ・ 研修会等の参加費の差額について検討してほしい。
 - ・ データ標準化事業に関する資料は、素人にも分かる内容にする。
 - ・ 繰越金が大きくならないように配慮する。
- ・ 今後のスケジュールが確定した。
 - ① 5 月末に申請書類を作成、大阪府と法務課に 23 年度予算書類等を提出し事前協議相談に行く。
 - ② 6 月中に定款変更案を提出する
 - ③ 11 月に大阪府に申請書類を提出。
 - ④ 来年 3 月に大阪府からの答申を頂く予定。

2. 厚生労働大臣表彰について

- ・ 日臨技より臨床衛生検査業務功労者の厚生労働大臣表彰実施について公文書が届いた。
標記表彰対象者は、臨床検査技師・衛生検査技師理事以上の従事年数が 10 年以上、免許取得後 20 年以上、平成 23 年 11 月 11 日現在 50 歳以上、過去において叙勲又は業務功績において褒章もしくは厚生労働大臣表彰を受けた者でないことである。
- ・ 当会における該当者は 5 名の中から、推薦枠の 3 名を推薦する。推薦は事務局一任とする。

3. その他

- ・ 平成 23 年度からの日臨技と大臨技会費納入方法の違いにより、当会事務局にて誤って 4 名の大阪

府の日臨技会員に対して退会処理したため、4月28日に、日臨技事務局に退会取り消しの依頼を行い、復帰処理が完了した。

- ・ データ標準化について、サーベイ期間が3ヵ月以上と長いため、サーベイの申込みおよび振込については1ヵ月遅れで行うこととした。今年度は、15項目となる。
- ・ 大放技より提案があり、両会で会員交流会を行うこととなった。場所は「信貴山のどか村」の予定。

IV. 議 題

1. 平成23年度第1回定期総会について（吉本常務理事）

- ・ タイムスケジュールに沿って行うこととする。
- ・ 会場レイアウトは、平成22年度2回定期総会時と同様とする。

2. 日臨技総会について

平成23年度第1回日臨技定期総会の対応について（今井会長）

- ・ 近臨技として、第4号議案および第5号議案には賛同しないこととなった。
- ・ 日臨技から委任状の未提出会員宛てに、再回収依頼文書と返信用ハガキが直接送られることへの対応として、大臨技は事前に「日臨技平成23年度第1回定期総会委任状の再提出のお願い」文書を会員に発送した。
- ・ 5月14日の日臨技平成23年度第1回定期総会に、今井会長と運天副会長が出席することとした。
- ・ 清水理事から議事録を含む当総会関連資料の提供があり、検討した。

2. その他

- ・ 大臨技研修会等での参加者受付において、日臨技会員と大臨技のみの会員が混在する場合、受付方法が煩雑となり、受付での混雑が生じている。当件の対応策として、手書き受付用紙フォーマットの統一化も含め、総務部で検討することとした。

平成 23 年度 第 3 回 (6 月) 理事会議事録

◇日 時：平成 23 年 6 月 9 日 (木) 18:30~20:00

◇会 場：社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所

◇出席者：今井、運天、竹浦、吉本、荒木、高田、清水、田畑、山田、宮野、酒井、山西、出野、
杉山、増田、栗本監事、事務 (出口)

◇欠席者：大垣、山中監事、栗本、井戸田

◇議 長：今井

【討議内容】

I. 行動報告 (5 月分)

- 5 月 10 日 大阪府 (奥野主査・高橋主事) 訪問
運天
- 10 日 学術部会
高田、宮野、山西
- 11 日 一般検査部門研修会
山西
- 12 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、田畑、井戸田、大垣、山田、出野、
宮野、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、
- 13 日 日臨技平成 23 年度第 1 回定期総会準備
運天
- 13 日 「看護の日」記念行事準備
竹浦
- 14 日 日臨技平成 23 年度第 1 回定期総会
今井、運天、清水
- 14 日 「看護の日」記念行事
竹浦、吉本、高田、大垣、山田、山西、増田
- 18 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、杉山
- 18 日 浅田会計事務所訪問
荒木
- 19 日 情報組織部会
井戸田、竹浦、杉山、酒井、山西
- 19 日 地区事業部会
田畑、出野、栗本、
- 21 日 中央支部自由集会
田畑、栗本、
- 24 日 渉外部会
清水、大垣、
- 25 日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木

- 26日 平成23年度第1回定期総会（22年度決算総会）
 今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、田畑、井戸田、大垣、山田、出野、
 宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事
- 27日 公益法人移行の打ち合わせ
 運天
- 27日 (株)メディックプランニング 久保田氏面談
 運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・5月14日(土) 平成23年度第1回定期総会が開催された。第1・2・3号議案は可決。第4号議案は取り下げ。第5号議案の反対数は2,399名であったが、可決された。近畿から緊急修正動議が提出されたが却下された。

2. 近臨技

- ・6月25日(土)に理事会を開催予定。

3. 事務局

〈総務部〉5月18日に部会を開催した。

- ・大臨技平成23年度第1回定期総会について検討した。
- ・大臨技会報（通巻第197号）の作成について検討した。
- ・賛助会員への対応について検討した。
 平成22年度の賛助会員数…69社
 平成23年度の賛助会員数…67社（2社辞退）
- ・大臨技会員証について検討した。
- ・大臨技行事での受付方法について検討した。
 大臨技ホームページの会員専用ページに掲載した「大臨技行事参加者リスト（大臨技会員専用）」を使用する。
- ・大臨技ニュース5月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉5月18日に部会を開催した。

- ・4月収支計算書を作成した。
- ・平成23年度確定決算報告書（第27期）を作成した。

〈渉外部〉5月24日に部会を開催した。

- ・6月7日(火) 平成23年度合同フォーラム第1回委員会について話し合いを大放技と行い開催日・場所を決定した。
 開催日：平成24年1月21日（土） 場所：医師協同組合会館8F 大ホール
 タイトルは未定だが、結核をテーマにした企画で進める方向である。
- ・献血推進活動について説明を行った。
 日時：8月27日(土) 10:00～16:30 場所：難波グリーンガーデン（予定）
 まいど難波献血ルームよりバスを出してもらえることになった。臨床検査技師のアピールを目的に、バスの前で肺年齢計測実施等のイベントを考えている。その他、要望、アイデア等があればメール連絡してほしい。
- ・子宮がん検診啓発活動について説明を行った。
 日時：7月23日(土) 10:00～13:00 場所：なんば献血ルームのイベントホール

がん細胞のポスターを貼って啓発活動をする。高島屋周辺でのティッシュ配り。

- ・第2回乳がん検診フォーラム（日臨技公益委託事業）について説明を行った。

日時：11月19日(土) 14:00～17:00 場所：医師協同組合会館

先月、日臨技より平成23年度国民健康増進委託事業（乳がんを含む、がん予防啓発に関する事業）を9月中に開催予定との連絡を受け、現在、がん予防啓発事業企画書を作成中。内容はこれから詰めていく。エコー、細胞診に加えマンモグラフィーも入れてはどうかという提案がある。

- ・HIV（STI）に関する事業

開催日は来年1月か2月頃の予定。昨年まではチラシとリーフレットの配布のみであったが、今回からは青少年が参加する集会・講演会等での講演会を開催していく予定。中高校生には難解であるため、検査技師教育施設の学生を対象とした事業として考案中である。公開講座形式としたい。

4. 事業局

〈情報組織部〉5月19日に部会を開催した。

- ・新入会員研修会について広報と進行等について打ち合わせ検討した。

開催日：7月2日（土） 場所：大臨技事務所

〈地区事業部〉5月19日に部会を開催した。

- ・マタニティカーニバル2011について

開催日：6月25日(土)～26日(日) 場所：大阪南港 ATC ホール

ユニフォームのデザインを決定した。

震災の影響によるイベントへの試薬供給等について話し合った。血液サラサラコーナーでの血液試薬が十分供給されない場合、代替案を考える。

大阪医療から2年生4名のボランティア参加の依頼があり、1年生も30名位参加したいとの依頼があったが、今回は予定通り2年生のみ参加してもらうこととした。

- ・会員交流会について

開催日：9月23日（金）

大放技と合同で行う。屋外開催のため、雨天中止の予定。事前申込制に変更し、中止の場合は当日参加者に連絡することとした。

- ・中央支部自由集会について

5月21日(土)に開催した。

参加人数…計129名（日臨技会員84名、大臨技会員34名、他府県会員1名、非会員1名、賛助会員8名、学生1名）

〈学術部〉5月10日に部会を開催した。

- ・学術部講演会について検討した。

III. 他、報告

1. 日臨技平成23年度第1回定期総会の報告（今井会長）

- ・第1号議案（平成22年度事業報告）は承認された。
- ・第2号議案（平成22年度決算報告）は承認された。
- ・第3号議案（平成22年度監査報告）は承認された。
- ・第4号議案（役員の報酬等及び費用に関する規程、会員及び会費等規定）は取り下げられた。
- ・第5号議案（定款変更案）は承認された。（1部修正）

反対者数 2,339 名、内、大臨技会員は約 800 名で、反対数が過半数を取れず承認された。近畿より修正動議を総会運営委員長に提出したが、緊急性がないとの事で却下された。

運天副会長からも日臨技平成 23 年度第 1 回定期総会の報告があった。

近臨技の統一見解を近臨技山本副会長が発言した。

第 4・5 号議案について緊急修正動議を提出した。

予想通り定款は承認された。理事の定数の件について、本来の理事会として機能しないのではないかと危惧したが承認された。

臨時総会を 11 月に開催する予定である。

業界紙 MTJ に緊急修正動議の内容を投稿し、5 月 21 日号に、「第 5 号議案に対する意義は、近畿地区幹部の意志に留まらないことを印象付けた。」と掲載された。

2. 厚生労働大臣表彰推薦について（今井会長）

- ・今井会長、運天副会長、竹浦副会長の 3 名の推薦書を提出した。

3. 看護の日報告（竹浦副会長）

- ・5 月 14 日（土）12：00 から大阪府看護協会 桃谷センターにて開催した。血糖測定 206 件、頸部エコー176 件、尿検査 57 件、参加スタッフ 23 名で、学生の参加者は前年度と同じであったが、全体では前年より参加者が少なかった。これは、同日に各支部で同イベントを開催しているため、次年度も継続するかどうか検討する。

4. 会員証について（吉本常務理事）

- ・資料「平成 22 年度会費納入状況及び平成 23 年度会員証作成状況」を基に説明があった。9 月以降に入会者には会員証の代用として、「会員登録証明ハガキ」を作成し発送する。作成費用は、1 枚の単価が最大で 73.3 円、郵送費 50 円で計 123.2 円となる。

5. その他

- ・柳瀬彦三元大臨技会長の叙勲がほぼ決定した。拝謁日は 7 月 5 日。授章後に発起人を立ち上げて祝賀会を開催する予定。

IV. 議題

1. 研修会参加費について（運天副会長）

- ・公益法人申請の際に大阪府担当者から、研修会等の参加費が会員と非会員で格差があることについて指摘を受けた。
- ・現参加費は、会員 500 円、非会員 3,000 円で、多職種の人が参加する行事と府民公開講座は会員・非会員とも同額である。
- ・今後の参加費について討議し、下記の意見が挙がった。
 - ・会員・非会員とも一律の会費にするか、勉強会によって分けるのか？
 - ・ホームページへの掲載はどうするか？
 - ・学術部関連の勉強会では非会員も会員と同額にする場合がある。
 - ・非会員も同額にする場合、大臨技入会を勧めてはどうか？この場合、大臨技の入会申込書を準備しておいて渡してはどうか？
 - ・会員のメリットを残しておく必要はある。差がなくなると会員からクレームが来る。

- ・多職種は同額の参加費とし、臨床検査技師の非会員で資料を希望する人には資料代を徴収してはどうか？
- ・結論として、
 - ・会員・非会員ともに参加費は同額とし、非会員からは別途資料代を徴収する。
 - ・会員・非会員という表現は避ける。
 - ・研修会等の参加費の表現について、「会費」という表現は使用せず、「参加費」に統一する。
 - ・7月号の大臨技ニュースおよびホームページからは、「会員」という表記を避ける。

2. 学術部会からの府民公開講座に関する候補行事について

- 1) 微生物部会より、ワクチンに関連した行事
行事タイトル：私とワクチン、開催場所：医療技術学園
会場が狭いため、広報は放射線技師会と栄養士会のみとする。
- 2) 免疫血清部会より、HIVに関連した行事。
朝日新聞に関連記事の掲載依頼をする。
大阪府下の保健所に講師の派遣を依頼する。

平成 23 年度第 4 回（7 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 23 年 7 月 12 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 15 分
- ◇ 会 場： 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 山田、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（6 月分）

- 6 月 1 日 多職種合同 ICT 研修会打ち合わせ会議
井戸田、杉山、酒井、山西
- 1 日 日韓工業新聞と面談
今井
- 4 日 日本医学検査学会
清水
- 5 日 日本医学検査学会
清水
- 7 日 大放技・大臨技合同フォーラム会議
今井、運天、増田
- 9 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、田畑、酒井、山田、出野、宮野、山西、杉山、増田、栗本監事、
- 11 日 情報システム部会特別講演会
清水
- 14 日 マタニティ-ニハル 2011 実行委員会
栗本
- 14 日 学術部会
高田、宮野、山西
- 15 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、酒井、杉山
- 16 日 情報組織部会
井戸田、杉山、酒井、山西
- 16 日 地区事業部会
田畑、栗本
- 17 日 堺市救急医学事業団
今井
- 21 日 渉外部会
運天、清水、増田、
- 22 日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木

- 24日 マタニイカニバル2011 前日設営
田畑、栗本
- 25日 近臨技理事会
今井、運天、高田、荒木
- 25日 第2回緊急検査部会講演会
竹浦、杉山
- 25日 マタニイカニバル2011 1日目
田畑、栗本、出野
- 26日 マタニイカニバル2011 2日目
田畑、栗本、出野
- 30日 大阪府庁訪問
今井、運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9月11日に新法人移行に伴う組織変更の周知をはかるため地区ブロック長会議が開催される予定である。
- ・ 11月12日に臨時総会が開催され、①会員及び会費等に関する規定の制定②総会運営規定の制定③役員報酬及び費用に関する規定④新法人移行後の最初の役員について審議される予定である。
- ・ 新法人移行申請時の公益目的支出計画の実施事業を制度保証事業とし、毎年6千万円を20年間で消費する。
- ・ 4月30日現在会費未納入会員は8月1日を以って退会処理する。(定款には退会届を提出することにより退会することが出来ると明記されている) そのことが明確化されたなら、大臨技として会員に広報する。
- ・ 都道府県技師会に委託していた総会委任状回収を廃止し、会員個人宛に通知し回収する。大臨技会員には事前に委任者名の記入について広報することとした。

2. 近臨技

- ・ 6月25日に第1回近臨技理事会が開催され以下の議題について承認された。①第50回近畿医学検査学会決算報告・表彰者 ②平成23年度事業計画案(学術部会分野長説明会と解散式・発足式:11月26日) ③東日本大地震支援のあり方 ④第2回理事会日程変更 ⑤日臨技平成23年度第1回定期総会。その他議題として以下の議題について承認された。①滋賀学会臨床化学のアンケートの取り扱いについて。②第61回日本医学検査学会特別フォーラム講師依頼(嘱望団体としての地区支援と社会的貢献)。③日臨技精度保証セミナー(京都・9月10日)。④チーム医療実践セミナー。③および④のセミナーはホームページに掲載済み。
- ・ 6月25日 理事会終了後に第1回新近臨技あり方委員会(会長・事務局長・学術部長合同会議)が開催され以下の議題について審議した。①学会ありかた(府県単独会員の取り扱い等)について ②広域学術活動について ③その他(各府県単独会員の取り扱い等)。7月23日(土)に第2回新近臨技会議を開催する。議題として①定款及び既定の策定 ②各府県の日臨技、府県会員の学術部門での参加の取り扱い ③支部学会での3団体の学会同時開催の取り扱いについて審議し、後日理事会で報告する。

3. 事務局

〈総務部〉6月15日に部会を開催した。

- ・ 大臨技会報（通巻第 197 号）の作成について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技行事のボランティア活動参加証明書について検討した。
- ・ 大臨技行事の参加費について検討した。
- ・ 大臨技ニュース 6 月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉 6 月 15 日に部会を開催した。

- ・ 5 月度収支決算書を作成した。
- ・ 平成 23 年度日臨技助成金の領収の手続きを行った。
- ・ 6 月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉 6 月 21 日に部会を開催した。

- ・ 平成 23 年度合同フォーラム第 1 回委員会について報告があった。
平成 24 年 1 月 21 日（土）に開催する。
- ・ 第 36 回献血推進活動について説明を行った。
8 月 27 日（土）10：00～16：30 難波グリーンガーデンにて行う。
- ・ 子宮がん検診啓発活動について説明を行った。
7 月 23 日（土）10：00～13：00 まいど難波献血ルームおよび周辺路上にて行う。
- ・ 第 2 回乳がん検診フォーラムについて説明を行った。（日臨技公益委託事業）
11 月 19 日（土）大阪府医師協同組合 8 階にて開催する。
- ・ 学術部他職種公開講座、府民公開講座の広報について説明を行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉 6 月 16 日に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会について役割分担等最終の打合せをした。
7 月 2 日に開催され、22 名の参加があった。
- ・ 多職種合同 ICT 研修会について進捗状況の確認をした（12 月に開催予定）。
6 月 1 日に多職種合同 ICT 研修会実行委員会会議を開催した。
ICT 部門長を含め研修会の大筋について検討した。

〈地区事業部〉 6 月 16 日に部会を開催した。

- ・ マタニティーカーニバル 2011 について
平成 23 年 6 月 25 日、26 日に大阪南港 ATC ホールで開催。
最終打合せを行った。
6 月 25・26 日の 2 日間で 21,286 名の参加があった。
- ・ 会員交流会について
平成 23 年 9 月 23 日（金）大放技と合同で行う。
大放技主催のため「大放技・大臨技会員交流会」とする。
集合場所・時間：近鉄大阪線 恩智駅 10：00 集合
開催場所：信貴山のどか村 参加費 2,500 円

〈学術部〉 6 月 14 日に部会を開催した。

- ・ 学術部講演会について検討した。
日時：9 月 17 日（土）14：00～17：00 テーマは“ 話題の循環器疾患を学ぶ” とした。

場所：関西医科大学附属滝井病院 南館 2 階臨床講堂（予定）

III. 他、報告

1. 公益法人移行の進捗状況（運天副会長）

- ・ 近日中に大阪府の立ち入り調査が入る予定である。（自己申告書を提出している）
- ・ 7月15日に大阪府総務部法務課公益法人グループ宛に申請書類準備相談予約をする。

2. ホームページへのアップについて（吉本常務理事）

ホームページへの掲載依頼については、2004年8月から大臨技ホームページに掲載されている「大臨技ホームページ掲載要項」に従い申請書を提出し、総務部長決済となっていることを改めて伝えた。

3. その他

- ・ 平成22年度事業報告書等を大阪府に提出をした。
- ・ 第17回日本心臓リハビリテーション学会からプログラム・抄録集と招待参加証が届いたことを報告した。
- ・ 11月26日に近臨技の解散式を行うこととした。
- ・ 難波献血ルームは、傷害事件の影響により当分閉鎖されるが、7月23日には再開予定である。

IV. 議 題

1. ボランティア活動参加証明書について（吉本常務理事）

- ・ 大臨技としてのボランティアの定義について討議した。
- ・ 今後、大臨技よりボランティア活動を依頼する事業については、理事会で提案と報告を行い、承認を得ることとする。
- ・ 現行は、「ボランティア活動参加証明書」発行の対象者は学生とする。
- ・ 学校から希望があった場合は、大臨技事務所から学校に「ボランティア活動参加証明書 発行申請書」を纏めて送付し、公文書と同等扱いとし、運天副会長依頼により、事務所から「ボランティア活動参加証明書」を発行することとした。

2. 堺市救急医療事業団からの理事要請について（今井会長）

堺市救急医療事業団から当会に対して理事選出の要請があった。

- ・ 公益社団法人移行後の大臨技定款（案）では、理事・監事については、他団体等の理事の兼務は不可であるため、大臨技顧問ならびに前大臨技会長である森嶋氏を推薦することとした。
任期は、平成24年4月～平成26年6月までとする。

3. その他

- ・ 平成23年10月22日・23日に開催される「大臨技一般検査部門統計セミナー」の共催が、承認された。
- ・ 平成23年9月10日に開催される「第5回生物試料分析科学会近畿支部例会」の後援が、承認された。
- ・ 大阪府医師会より地域医療モニターを、8月任期満了に引き続き運天副会長に願する事とした。
- ・ 高田学術部長より近畿2府5県共通の参加証および領収書発行について提案があり、理事会で承認した。今後、近畿2府5県で統一した参加証および領収書のフォーマットを提案することとした。

平成 23 年度第 5 回（8 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 23 年 8 月 11 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、
山田、山西、杉山、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 栗本、増田、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（7 月分）

- 7 月 2 日 新入会員研修会
今井、竹浦、井戸田、高田、山西、杉山、清水
- 5 日 近臨技学会打ち合わせ
山西
- 7 日 支部長会
田畑、出野、栗本
- 8 日 公益法人会計打ち合わせ
今井、運天、荒木
- 9 日 北支部自由集会
田畑、出野
- 12 日 学術部会
高田、宮野、山西
- 14 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、井戸田、清水、田畑、酒井、栗本、出野、大垣、
宮野、山西、杉山、増田、栗本監事、
- 15 日 大臨技教育セミナー
今井、運天、竹浦、高田、山田、清水
- 16 日 南支部自由集会
田畑、出野、増田
- 18 日 糖尿病療養士講演会
今井
- 20 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、杉山
- 21 日 地区事業部会
田畑、出野
- 21 日 情報組織部会
井戸田、杉山、山西
- 23 日 新近臨技運営会議
今井、運天、高田
- 23 日 子宮頸がん検診啓発活動
竹浦、吉本、清水、田畑、栗本、増田

- 26日 府民健康フォーラム打ち合わせ会議
今井、竹浦、大垣
- 26日 渉外部会
運天、清水、増田、
- 27日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9月3日（土）、4日（日）に日臨技主催の輸血検査研修会が和歌山県で開催される。
- ・ 9月11日（土）に地区長・地臨技会長合同会議が開催される。

3. 近臨技

- ・ 7月23日（土）新近臨技運営会議（各府県の会長・事務局長・学術部長参加）が開催された。定款の草案について協議した。
- ・ 8月6日（土）近臨技理事会で検討する内容について打ち合わせをした。
7月23日に練った草案をさらに協議して、定款はほぼ完成した。

決定事項

- ・ 学術部会分野長の説明会（2府5県の分野長及び分野員対象）を開催することとなった。
開催日時：10月29日（土）16：45～17：45
- ・ 11月26日（土）近臨技解散式・新近臨技発足式の開催が決定した。
- ・ 近臨技の名誉会員を選出した。全員異議なしで下記の3名に決定した。
湯浅（京都府）氏、富永（京都府）氏、山内（大阪府）氏
- ・ 近畿医学検査学会および日臨技総会に関してアンケート調査をすることとなった。

3. 事務局

〈総務部〉7月20日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技会報（通巻第197号）の最終校正を行った。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技関連行事のボランティア活動参加証明書について検討した。
- ・ 大臨技会費の納入状況について検討した。

平成23年度の日臨技会費納入・大臨技会費未納者（7月25日現在）130名に対して、日臨技より会費納入通知を、7月29日付けで各個人宛に送付してもらうこととした。

- ・ 大臨技ニュース7月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉7月20日（水）に部会を開催した。

- ・ 6月度収支決算書を作成した。
- ・ 7月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉7月26日（火）に部会を開催した。

- ・ 第36回献血推進活動について説明を行った。

8月27日（日）10時～16時30分 難波グリーンガーデン がん検診啓発チラシを配布する。
学生ボランティアの事前申込が4名あった（大阪医療技術専門学校3名、阪大1名）
学校から、ボランティア活動参加証明書の依頼あり。受ける方向で進める。

12:45~からのセレモニーは、運天副会長に依頼。

- ・ 子宮がん検診啓発活動について説明を行った。参加者 17 名
7月23日(土)10時~13時 まいど難波献血ルームおよび周辺路上でチラシ配布と献血を行った。
- ・ 第2回乳がん検診推進フォーラム(日臨技公益委託事業)について説明を行った。
日臨技へ運天副会長から日臨技公益委託事業の企画書を提出した。
日時:11月19日(土)14時~17時
場所:大阪府医師協同組合 新本部ビル8階大ホール
- ・ 学術部他職種公開講座、府民公開講座の広報について説明を行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉7月21日に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会の反省点を討論した。
- ・ 第28回技師長会(平成24年2月開催予定)について日程と内容を検討した。
- ・ 7月2日に、新入会員研修会を開催した。(前回報告済)
- ・ 7月20日に、第19回糖尿病療養指導士講演会を大阪大学中之島センターにて開催した。
テーマ:「先進糖尿病治療」
参加者:110名(関係者16名、臨床検査技師64名、看護師13名、薬剤師7名、栄養士8名、その他2名)

〈地区事業部〉7月21日(木)に部会を開催した。

- ・ マタニティーカーニバル2011について反省会を行った。
平成23年6月25日(土)、26日(日)に大阪南港ATCホールで開催。2日間で21,286名の参加があった。
- ・ 大放技・大臨技会員交流会について
大放技主催のため「大放技・大臨技会員交流会」とする。
日時:平成23年9月23日(金)
集合場所・時間:近鉄大阪線恩智駅に10:00集合
開催場所:信貴山のどか村
参加費:2,500円(飲み放題を放射線と統一した。)
雨天中止の場合の対策を検討した。
- ・ 7月7日(木)開催の支部長会で、後期事業を他職種公開講座とし、地域オープンセミナーとして開催予定で、他団体との共催は可能とした。

〈学術部〉7月12日(火)に部会を開催した。

- ・ 7月16日(土)教育フォーラムを開催し、参加者は約130名であった。
- ・ 学術部講演会について検討した。
テーマ:話題の循環器疾患を学ぶ。
日時:9月17日(土)14:00~17:00
場所:関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

III. 他、報告

1. 公益法人移行の進捗状況(運天副会長)

- ・ 8月9日(火)14時~16時30分 特例民法法人の大阪府立ち入り調査があった(別紙参照)。
地域保健感染症課感染症グループから、総括主査の奥野氏、主査の尾崎氏、副主査の米村氏、当会から、運天副会長、荒木会計部長、岩崎事務員、芝会計士補(オブザーバー)が出席した。

公益法人の監督基準評価表に基づく評価は、

- (1) 寄付行為についての規定がない。
- (2) 総会の委任状について、空白の場合は誰になるのかを明確にすること。
- (3) 役員選任関係書類（役員名簿、就任承諾書、履歴書）については問題なし。
- (4) 総会における議案の承認方法について、拍手による承認は曖昧なので変更すること。
- (5) 各種資産台帳、通帳、証書等については問題なし。
- (6) 昨年度の会計帳簿及び証拠書類については問題なし。
- (7) 昨年度末の財産目録、事業報告書及び収支計算書について、平成 22 年度の公益事業比率データが揃っていないので、後日提出すること。
- (8) 昨年度の監査結果報告書については問題なし。
- (9) 昨年度及び今年度の事業計画書及び収支予算書については問題なし。
- (10) 会員名簿については問題なし。
- (11) その他、定款または寄附行為の規定に基づく内部規程等、詳細な規程がないため、今後揃えていく必要がある。

・ 8月31日（水）法務課の個別相談に行って、公益法人申請書類のすり合わせをする。

・ ホームページ掲載の定款に一部間違いがあるので修正する。

2. 7月23日（土）新近臨技準備委員会の報告について（今井会長）

3. 堺市救急医療事業団理事推薦について（今井会長）

・ 森嶋祥之氏に決定、堺市に正式な推薦状を提出済み。

4. 府民健康フォーラムについて（大垣理事）

・ 日時：10月2日（日）13：00～16：00

・ 会場：大阪 YMCA 国際文化センター

・ テーマ：あなたの腎臓大丈夫ですか？

・ 当会からは、山西理事が「慢性腎臓病（CKD）と推糸球体ろ過率（eGFR）」というテーマで講演する。
役員は、出来るかぎり出席することとした。

・ 相談コーナーは杉山理事が担当する。

・ チラシ 3,000 枚を、各会員・学校等に大臨技ニュースに同封して配送する。

5. 大阪府医師会精度管理調査の広報について（今井会長）

大阪府医師会より、平成 23 年度精度管理調査の案内を大臨技ニュースに掲載して欲しいとの要請があったため、大臨技の後援事業もしくは共催事業であれば掲載可能であることを伝えたところ、後援申請があり、大臨技ニュース 9 月号に掲載することとなった。また、当会としては、以前から打診中であるように共催を希望している旨も伝えた。

IV. 議 題

1. 豊中市衛生検査所臨床検査専門委員推薦（今井会長）

豊中市が中核市になるに当たり、新しく大阪府から独立して衛生検査証精度管理専門委員会を立ち上げ、衛生検査所の立ち入り検査等を行うこととなった。これに伴い、当会より委員を 3 名推薦して欲しいとの要請があった。任期は、2 年間（2012 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日）。

当会から、竹浦副会長、高田理事、清水理事を推薦することとした。

2. 日臨技認定制度 認定更新指定研修会の登録申請について（今井会長）

一般検査と心電図だけなので、高田理事から学術部に周知徹底してもらうよう依頼をした。

3. 日臨技臨時総会委任状について（運天副会長）

日臨技の臨時総会が11月12日（土）に開催される（下記議題）。

臨時総会の議題

- 1) 会員及び会員等に関する規定（第8条第3項）の制定
- 2) 総会運営規定（第23条）の制定
- 3) 役員の報酬及び費用に関する規定（第30条3項）の制定
- 4) 新法人移行後の最初の役員の承認

今回より、委任状は、直接各会員宛に日臨技より送付される予定。議案に対する会員の意見を反映させるために送付されて来た委任状の取り扱いについて当会からも通知が必要である。このため、この旨の通知文章および日臨技総会に関する会員の意識調査用アンケート（回収日未定）を大臨技ニュース9月号に同封する。

また、当総会議題についての大臨技理事会決定の内容や見解（下記）を各会員に知ってもらう必要があるため、大臨技ニュース9月号の事務局便り欄に、下記内容を掲載することとした。

（大臨技理事会決定の内容）

- ・高額な役員報酬について反対（第3号議案）
- ・専務理事の定年制廃止について反対
- ・総会運営規定（第2号議案）及び新法人移行後の最初の役員（4号議案）については、議案内容をよく吟味して判断する。

4. その他

- ・大阪病院学会から、当会に座長推薦要請があり、竹浦副会長と高田理事に決定した。（今井会長）
- ・佐守友博氏（日本医学臨床検査研究所）が日本臨床検査専門医会の会長選挙に立候補され、応援の要請があった。（運天副会長）

平成 23 年度第 6 回（9 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 23 年 9 月 8 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 45 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井
山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 大垣、出野、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（8 月分）

- 8 月 2 日 マタニティカーニバル 2012 準備会議
栗本
- 6 日 近臨技会長会議
今井
- 6 日 近臨技理事会・新近臨技運営会議
今井、運天
- 9 日 特例法人大阪府立入調査
運天、荒木
- 9 日 学術部会
竹浦、高田、宮野
- 9 日 堺市精度管理委員会
田畑、酒井、
- 11 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、酒井、出野、山田、宮野、山西、杉山、栗本監事
- 12 日 標準化専門部会
今井、井戸田、山西、杉山
- 16 日 渉外部会
運天、清水、増田、大垣
- 17 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、酒井
- 18 日 地区事業部会
田畑、栗本
- 18 日 情報組織部会
運天、竹浦、井戸田、酒井、山西
- 19 日 標準化プロジェクト会議
山西
- 24 日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、荒木
- 25 日 大放技事務所（会員交流会打ち合わせ）
田畑、出野、栗本

- 27日 献血推進活動
竹浦、清水、栗本、山田
- 27日 新近臨技設立準備会議
運天、高田
- 27日 日臨技認定一般検査技師制度試験WG会議
今井
- 28日 日臨技認定一般検査技師制度試験WG会議
今井
- 31日 大阪府法務課 公益法人個別相談会
今井、運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9月11日に地区会長・都道府県会長合同会議が開催される予定である。
- ・ 11月12日に臨時総会が開催される予定である。

2. 近臨技

- ・ 8月6日に会長会議、理事会、新近臨技準備会が開催された。
- ・ 学術分野長説明会を10月29日16:45~17:45に、第51回近畿医学検査学会（滋賀）会場内で行う。
- ・ 近臨技解散式と新近臨技設立式を11月26日に、ホテル大阪東急インで開催する。
- ・ 近臨技名誉会員に京都府から湯浅氏、兵庫県から富永氏、大阪府から山内氏が選出され、決定した。
- ・ 近臨技会員を対象に近畿学会同時開催および日臨技臨時総会についてのアンケート調査を行うこととした。

3. 事務局

〈総務部〉8月17日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技会費未納者への対応について検討した。
- ・ 大臨技会員に関わる規程について検討した。
- ・ 大臨技臨床検査技師会賠償責任保険の加入者証について検討した。
- ・ 6月から8月に今年度会費を納入した約300名に対し、会員証を作成し発行する予定である。
- ・ 大臨技ニュース8月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉8月17日（水）に部会を開催した。

- ・ 7月度収支決算書を作成した。
- ・ 8月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉8月16日（火）に部会を開催した。

- ・ 8月27日（土）の第36回献血推進活動について打合せをした。
- ・ 第2回乳がん検診フォーラム（11月19日開催、日臨技公益委託事業）について検討した。
- ・ 府民健康フォーラムについて打合せを行った。
- ・ 合同フォーラム第2回委員会（9月6日大放技事務所にて開催予定）について打合せを行った。
- ・ 手話講演会について検討した。

12月3日開催予定。会場：未定。講師：徳永京子先生。

4. 事業局

〈情報組織部〉8月18日に部会を開催した。

- ・ 多職種合同 ICT 研修会（12月10日（土）13：30～16：50、大阪府病院年金会館にて開催予定）の内容について検討した。
テーマ：「ICT活動の現状と未来～これからの感染制御について語ろう」
- ・ 第28回技師長会（2月25日（土）15：00～17：00、関西医科大学附属滝井病院にて開催予定）の内容について検討した。
テーマ：「診療報酬改訂について」、「ISO15189 VS 病院機能評価」

〈地区事業部〉8月18日（木）に部会を開催した。

- ・ 健康展について検討した。
吹田市健康展：9月10日（土）～11日（日）
摂津市民健康まつり：11月13日（日）
- ・ 大放技・大臨技会員交流会当日の会員登録等について検討した。
集合日時・場所：9月23日（金）10：00・恩智駅
開催場所：信貴山のどか村
- ・ 8月25日大放技事務所にて、会員交流会について両会で打ち合わせを行った。
当日の準備、雨天中止の場合の連絡方法などを話し合った。
現在、大臨技参加者が少ないので呼びかけをお願いした。

〈学術部〉8月9日（火）に部会を開催した。

- ・ 学術部講演会についての打合せを行った。

III. 他、報告

1. 公益法人移行の進捗状況（運天副会長）

8月31日に、大阪府法務課より申請準備について指導を受けた。

①定款第4条の事業について、下記アドバイスを受けた。

- ・ 法人目的の一部を変更する。
現定款で献血推進活動を公益事業に結びつけるのは無理があるので事業としては継続するが公益事業としては申請しない。
- ・ 手話講演会等について現定款のどの事業に該当するのかわかりにくい。
- ・ 府民フォーラムとマタニティカーニバルにおける当会の役割を明記する。
- ・ 定款の事業に「医療従事者を図る」の文言を入れる。
- ・ データ標準化事業については、分かりづらいのでフロー図を用いて説明する。
- ・ 各事業について会員・非会員の参加者数把握のため、各部長に参加者リストを提出してもらう。
- ②会計基準について、下記指摘があった。
- ・ 大臨技の会計基準は、昭和60年の会計基準のままになっているので、従来の収支計算書を現在の損益ベースに置き換え、平成20年度の会計基準に修正する。
- ・ 基本財産の管理規程を作成する（会計運営規程含む）。

2. 日臨技及び近臨技関係報告（今井会長）

- ・ 8月27日（土）に新近臨技準備会議が開催され、日臨技の高田会長への要望事項および新近臨技定款について検討した。
- ・ 8月28日（日）に富永会長が東京で高田会長と対談し、近臨技からの要望を提案した。

3. その他

- ・ 合同フォーラムについて資料に基づき説明があった。（清水理事）
テーマ：結核

特別講演：永井崇之氏

教育後援：大放技は、別所右一氏・大臨技は、伏脇猛司氏に依頼する。

プログラム素案：

後援申請：10月に申請する。大臨技が大阪市、大放技が大阪府に行く。

広報：大阪市地下鉄案内、新聞社への情報提供、地域への配布

今後の予定：11月1日に最終打合せをする。

- ・ 乳がん検診フォーラムについてプログラム案に基づき説明があった。(清水理事)
日時：11月19日(土) 14:00~17:00
場所：大阪府医師協同組合会館 8階大ホール
主催：大臨技、日臨技
後援：日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会
- ・ 第36回献血推進活動(8月27日(土)開催)について
参加者は、難波グリーンガーデンと献血ルームを併せて、受付者数161名、採血者数127名であった。
大阪医療技術専門学校が17名の参加があり、要望のあった学生にボランティア証明書を発行をした。
- ・ 平成23年度日臨技精度保証施設認証制度について昨年同様、日臨技より協力依頼書が届いた。
申請要領については下記のとおりで、より多くの施設に参加の呼びかけを依頼した。
都道府県申請受付：12月1日~12月14日(必着)
都道府県審査期間：12月15日~1月8日
日臨技申請受付期間：1月10日~1月20日
日臨技審査日程：1月21日~2月5日
理事会審議、承認：平成24年3月中
承認通知、認証料請求書発送：3月中
認証書発送：4月上旬~中旬

IV. 議 題

1. 大臨技会計規程案について(荒木理事)
 - ・ 会計運営規程案に沿って説明があった。
 - ・ 変更等意見に関しては来週までに、荒木理事に伝えることとした。
会計基準補足として会計規程が揃っていないものについては作成することとした。
 - ・ 提案された基本財産管理規程案について検討し、事務局一任とした。
会計士の柴氏とも内容について再度打合せをすることとする。
2. 大臨技講師費支払い基準について(運天副会長)
 - ・ 大臨技の講師料支払い基準について検討した結果、現行の学術部同マニュアルに沿った内容とすることとした。
 - ・ 税金の扱いは、外部講師・会員とも外税で統一することとした。
以上、2項目を理事会承認とした。
3. 選挙管理委員会・役員推薦委員会について(今井会長)
 - ・ 現在、大臨技には役員選任にあたり、選挙管理委員会および役員推薦委員会があるが、今後、公益社団法人移行に際して、現状どおりとするかどうかの選択を11月の理事会で決定することとした。
 - ・ 日臨技では、「役員選出委員会」という名称の委員会のみで運営しているため、参考とすることと

した。

4. 大臨技定款改正案について（運天副会長）

予め理事に提出した資料「大臨技定款変更の要点」に基づく改正箇所の要点と附則の説明があった。定款変更内容については承認されたため、大臨技ホームページの会員専用ページに臨時総会の議案資料として「新定款案・現定款比較」および「大臨技定款変更の要点」を掲載することとした。

5. 臨時総会について（吉本常務理事）

- ・ 臨時定期総会を10月13日（木）18：30から19：00に（理事会前）開催することについて承認された。
- ・ 議案については、第1号議案の定款変更案のみとする。
- ・ 委任状については、下記のとおりとする。
 - ①委任する記入欄には、当日の出席者名を記入する。
 - ②空白の場合は、会長 今井宣子に委任したものとみなす。
 - ③返送は10月6日必着とする。
 - ④会員数の3分の2以上を回収するため、地区会メーリングリストによる要請および各役員が分担して未提出会員がいる施設に直接電話で委任状提出を依頼することとした。
- ・ 臨時総会案内を大臨技ニュースとHPに掲載する。
- ・ 議案が1案であるため、議長は1名とし、小宮山恭弘氏(鉄道病院)にお願いすることとした。

6. 平成24年度からの会員区分について（吉本常務理事会）

- ・ 平成24年度からの会員区分資料に基づき説明があった。当会員区分に対応した大臨技行事における受付方法等について各部で検討し、11月理事会で提案してもらうこととした。

7. その他

- ・ 大阪府医師会より「第33回大阪の医療と福祉を考える公開討論会」の後援名義使用申請があり、承認された。
- ・ 大阪府地域医療推進協議会（10月29日開催）への大臨技からの出席者を申し込み締切日までに決めることとした。

平成 23 年度第 7 回（10 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 23 年 10 月 13 日（木）午後 7 時 00 分～8 時 30 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、山西、杉山、山田、酒井、増田、栗本、栗本監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： 山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（9 月分）

- 9 月 3 日 柳瀬彦三氏 瑞宝双光章授章祝賀会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、宮野、酒井、山田、出野、栗本監事、大垣
- 4 日 近臨技臨時近畿地区会長会議
今井
- 4 日 近畿会長会議
運天
- 6 日 学術部会
高田、宮野、増田
- 6 日 合同フォーラム実行委員会
清水、増田
- 8 日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井、山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事
- 8 日 大阪府医師会平成 23 年度「救急医療週間」行事
今井
- 11 日 日臨技地区会長・都道府県会長会議
今井
- 15 日 地区事業部会
竹浦、田畑、出野、栗本、
- 17 日 学術部講演会
高田、宮野、竹浦、荒木
- 20 日 渉外部会
運天、清水、増田、大垣
- 21 日 総務・会計部会
運天、吉本
- 22 日 大阪府衛生検査所精度管理委員会
運天
- 23 日 大放技・大臨技会員交流会
運天、田畑、出野、栗本、山田、増田、
- 24 日 日臨技認定一般検査技師制度試験 WG 委員会

- 今井
- 25日 日臨技認定一般検査技師制度試験 WG 委員会
今井
- 27日 大阪府法務課 公益法人移行申請書説明会
運天
- 28日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 9月11日（土）地区会長・都道府県会長会議が開催された。
- ・ 11月12日（土）臨時総会が開催される予定。

2. 近臨技

- ・ 9月4日（日）臨時近畿地区会長会議が開催された。
議題：1.要望に対する返答（口頭による）の報告
2.都道府県会長会議に向けての対応
- ・ 10月9日（土）近畿臨床検査関連学会同時開催評議会が開催された。
現行の近畿各府県臨床検査技師会、日本臨床検査医学会近畿支部および日本衛生検査所協会近畿支部の3団体による同時学会開催について、今後どうするか検討した。
来年度以降は日臨技の体制が大きく変わるため、日臨技対応については不明であるが、近臨技としては、現行どおり3団体での同時開催を維持して行くこととした。

3. 事務局

〈総務部〉9月21日（水）に部会を開催した。

- ・ 大臨技平成23年度臨時総会について検討した。
- ・ 平成24年度からの会員区分について検討した。
- ・ 大臨技各規程等の変更について検討した。
- ・ 大臨技ニュース9月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉9月21日（水）に部会を開催した。

- ・ 8月度収支決算書を作成した。
- ・ 9月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉9月20日（火）に部会を開催した。

- ・ 10月2日（日）に、第7回府民健康フォーラムを開催した。
時間：13：00～16：00
会場：大阪 YMCA 国際文化センター
テーマ：あなたの腎臓大丈夫ですか？
総参加者数：200人超（臨床検査技師の参加人数：大臨技会員31名、大臨技非会員3名）
- ・ 11月19日（土）に、府民公開講座「平成23年度乳がん検診フォーラム」を開催予定。
時間：14：00～17：00
会場：大阪府医師協同組合本館8階大ホール
主催の日臨技に関して、理事会で審議がまだとの事で当面は日臨技の名称を使用せず、大臨技ニュースへの掲載については承認されるだろうとの事で、名称はそのまま残しておく。

- ・ 11月1日（火）に、合同フォーラム第3回委員会を開催する。

時間：19：00～

会場：大放技事務所

4. 事業局

〈情報組織部〉部会開催なし。

〈地区事業部〉9月15日（木）に部会を開催した。

- ・ 大放技・大臨技会員交流会を開催した。

部会では、役割分担、保険加入、雨天の場合の連絡方法について検討した。

開催日時：平成23年9月23日（金）

開催場所：信貴山のどか村

参加人数：大臨技—大人26名、子供3名（合計29名）、大放技—約80名。

〈学術部〉9月6日（火）に部会を開催した。（学術部講演会について最終打ち合わせをした。）

- ・ 9月17日（土）に、第5回学術講演会を開催した。

日時：9月17日（土）14：00～17：00

場所：関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂

テーマ：話題の循環器疾患を学ぶ

参加者：114名（他職種参加者中、運動療法トレーナーの参加もあった。）

III. 他、報告

1. 平成23年度地区会長・全国都道府県会長会議報告について（今井会長）（別紙参照）

近臨技から日臨技へ提出してきた意見・要望事項および日臨技からの返答：

- ・ 役員報酬の減額：会長は、1,200万円から1,000万円に、専務・常務理事は、1,000万円から816万円に減額。
- ・ 役員の定員30名は、そのまま。
- ・ 近畿学会のあり方：近畿地区は、支部学会を現状のまま「同時開催」で継続する方向で、日臨技支部学会が行う企画とコラボして開催する。
- ・ 下記の主要な規程について説明があった。
 - ① 会員及び会費等に関する規程
 - ② 役員の報酬及び費用に関する規程
 - ③ 総会運営規程
 - ④ 役員候補者選出規程
- ⑥ 支部規程

2. 衛生教育奨励賞の候補者について（運天副会長）

該当者なし。一人推薦があったが、年齢50歳以上という条件に合致しなかった。

3. その他

- ・ 第16回大阪病院学会無料招待券の希望者は、該当者無しであった。（今井会長）
- ・ 第33回大阪府地域医療推薦連絡協議会について、開催後の懇親会が中止となり、「第33回大阪の医療と福祉を考える公開討論会」が開催されることとなった。（今井会長）
出席者：田畑理事、栗本理事、山田理事
- ・ 大臨技アンケート回答集計結果の報告。（運天副会長）（別紙参照）
- ・ 10月4日（火）に、緊急検査部会の講演会を開催した。（竹浦副会長）

場所：阿部野メディックス

参加者：160名

内容：当直時に困らない為に、輸血、血液、化学に関するデータの見方等について事例を用いて説明した。

IV. 議 題

1. 選挙管理委員会と役員推薦委員会について（今井会長）

大臨技の新定款では、役員の選び方が変更になる。

日臨技でも今年度を以って選挙管理委員会と役員推薦委員会が廃止となり、「役員候補者選出委員会」という名称で一本化されることとなる。当会においても、新定款に変更後は、現行の選挙管理委員会と役員推薦委員会の機能を合併させた「役員候補者選出委員会」を発足することとする。

2. 平成24年度からの会員区分について（吉本常務理事）（別紙参照）

- ・前回から続き当内容について説明があった。
- ・大臨技行事における受付での対応について、どうすればスムーズにいくかを考えたい。
- ・近畿各府県の会員証のデザインの統一化について、運天副会長が近臨技で提案する。
- ・来月の理事会までに各部での意見をまとめ、報告してもらうこととした。
- ・会員・現場からの意見（下記）
 - ・大臨技会員証にバーコードが入っているのに何故使用しないのか？
 - ・受付が混乱するので、受付方法をシンプルにしてほしい。
 - ・大臨技の行事であるのに、日臨技の生涯教育履修登録をする必要があるのか？
 - ・今は日臨技中心の受付なので、大臨技中心の受付でいいのではないか？

3. その他

- ・日臨技 平成23年度臨時総会委任状について（今井会長）

委任する場合は、委任者名と会員番号の両方を記載しないと無効になる。

その旨を知らない会員が多いと予測されるため、大臨技ホームページおよび通知書を通じて会員に啓蒙することとする。
- ・日臨技の支部幹事の選出について（今井会長）

今井会長に決定した。

任期：平成23年12月1日～平成24年5月26日（平成24年度定時総会終結まで）の暫定幹事となる。

業務内容：次期日臨技理事候補の選出、支部幹事の選出など。
- ・次回の理事会時に柴会計士補に参加してもらい、公益法人用会計のフォーマットに関して詳細を説明してもらうこととした。

平成 23 年度第 8 回（11 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 23 年 11 月 10 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 45 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井
山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 出野
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（10 月分）

- 10 月 1 日 大阪医療技術専門学校病院実習報告会
今井
- 1 日 豊中市民健康展
清水
- 2 日 豊中市民健康展
清水
- 2 日 府民健康フォーラム
今井、運天、竹浦、高田、山西、山田、大垣
- 6 日 大阪府衛生検査所精度管理調査
運天
- 8 日 臨床検査自動化学会
山西
- 9 日 近畿臨床検査関連学会合同開催協議会
今井
- 9 日 中華人民共和国 第 21 回山東省検査医学学術会議
山西
- 10 日 中華人民共和国 第 22 回山東省検査医学学術会議
山西
- 10 日 奈臨技創立 55 周年・法人設立 25 周年記念式典
今井
- 11 日 中華人民共和国 第 23 回山東省検査医学学術会議
山西
- 11 日 学術部講演会
高田、宮野
- 12 日 堺市衛生検査所精度管理調査
田畑
- 13 日 臨時総会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、大垣、宮野、酒井、山田、
栗本、出野、山西、杉山、増田、栗本監事
- 13 日 理事会

- 今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、田畑、井戸田、大垣、宮野、酒井、山田、栗本、出野、山西、杉山、増田、栗本監事
- 14日 大阪市保健所松本氏と面談
今井
- 16日 データ標準化 サーベイ試料準備
今井
- 18日 大阪府衛生検査所精度管理調査
運天
- 18日 渉外部会
清水、増田
- 19日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、杉山
- 19日 堺市衛生検査所精度管理調査
田畑
- 20日 地区事業部会
田畑、出野、栗本、
- 20日 情報組織部会
井戸田、山西、酒井、杉山
- 22日 大臨技統計セミナー
山西、井戸田
- 23日 大臨技統計セミナー
山西、井戸田
- 23日 大阪府放射線技師会第22回学術大会
今井
- 26日 常務理事会
今井、運天、竹浦、荒木
- 29日 大阪府地域医療推進協議会
田畑、栗本、山田
- 29日 同 日本の医療を守るための総決起大会
田畑、栗本、山田
- 29日 第51回近畿医学検査学会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、井戸田、山西、杉山
- 29日 近臨技学術部会
今井、運天、高田
- 30日 近臨技理事会
今井、運天、竹浦、高田、荒木
- 30日 第51回近畿医学検査学会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、清水、荒木、井戸田、山西、杉山
- 31日 公益法人申請書確認
運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 特になし

2. 近臨技

- ・ 10月9日に近畿臨床検査関連学会合同開協議会が開催され、今後の学会について意見交換を行った。
- ・ 10月29日・30日に近畿医学検査学会が開催され、1500人以上の参加があった。
- ・ 10月29日に学術部会が開催され、新近臨技についての説明があった。
- ・ 10月30日に理事会が開催され、各種報告のほか新近臨技への要望や支部学会についての質問等があった。
- ・ 11月26日に大阪東急インホテルにて近臨技解散式・新近臨技設立式を開催する。

3. 事務局

〈総務部〉10月19日（水）に部会を開催した。

- ・ 公益法人化に向けての今後の対応について検討した。
- ・ 平成24年度からの会員区分における対策について検討した。
- ・ 平成24年度会費納入案内について検討した。
- ・ 大臨技発行物の送付先について検討した。
- ・ 大臨技ニュース10月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉10月19日（水）に部会を開催した。

- ・ 9月度収支決算書を作成した。
- ・ 10月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉10月18日（火）に部会を開催した。

- ・ 府民健康フォーラムについて反省会を行った
- ・ 平成23年度乳がん検診フォーラム（11月19日）についての打合せを行った。
- ・ 合同フォーラム第3回委員会（11月1日開催）について打合せを行った。
（大阪府と大阪市には後援申請済）

- ・ 手話講演会について打合せを行った。

日時：12月3日 会場：大阪医療技術学園 講師：徳永京子先生

- ・ 献血推進活動（平成24年2月予定）について打合せを行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉10月20日に部会を開催した。

- ・ 多職種合同ICT研修会について検討した。
- ・ 第28回技師長会について内容を検討した。
- ・ 来年度 事業について内容を検討した

〈地区事業部〉10月20日（木）に部会を開催した。

- ・ 大放技・大臨技会員交流会について、反省会をおこなった。
- ・ 施設連絡者会について話し合った

〈学術部〉10月11日（火）に部会を開催した。

- ・ 会員区分の検討をした。
- ・ 第52回日本医学検査学会一般演題座長推薦（免疫血清、血液、臨床化学、循環生理、情報

システム、チーム医療) に関して検討した。

- ・ 第 5 回学術部講演会の反省を行なった。

III 他、報告

1. 平成 22 年度財務諸表等の報告 (柴会計士補)

柴会計士補より公益法人移行に伴い、公益法人会計の説明と公益会計基準に沿った予算の立て方の説明があった。

- ・ 公益法人会計には、貸借対照表・正味財産増減計算書・財務諸表に対する注記・附属明細書・財産目録が適用となる。
 - ・ 平成 23 年度申請には従来の会計基準ではなく、平成 20 年度改正基準の 22 年度会計と平成 23 年度予算書での提出が必要になる。
- #### 2. 受診時定額負担に対する署名運動について (今井会長)
- ・ 大阪府地域医療推進協議会と日臨技からの「受診時定額負担」導入反対の署名運動活動依頼に対して、大臨技ホームページ掲載による呼びかけで対応することとした。
- #### 3. その他
- ・ 近臨技会員証デザインの統一化の提案は、次回の近臨技理事会に持越しとなった。
 - ・ 大臨技役員立候補届出書を、12 月の理事会に提出する事とした。

IV. 議 題

1. 平成 24 年度からの会員区分と大臨技発行物送付先、等について (吉本常務理事)

① 各部の会員区分について

現在、研修会開始時間になっても受付が終了しない状況である。大臨技受付の煩雑を防ぐためには早急に対応を考える必要があるため、再度持ち帰り具体的な原案を作成し、12 月の理事会に提出する事とした。

② 大臨技発行物の送付先について

平成 24 年度から大臨技発行物の送付について、施設会員は原則として自宅送付を無くし、施設の連絡責任者宛とすることとした。

③ 平成 24 年度「会費」・「賠償責任保険料」納入の案内について

- ・ 納入期日は、2 月末日とする。
 - ・ 平成 24 年度より賠償責任保険申込は、大臨技 HP から加入依頼書をダウンロードし、記載後、事務所に送付することとなった。
 - ・ 賠償責任保険の申込締切日は 2 月 29 日、5 月 20 日の 2 回とする。
- #### 2. 平成 23 年度日臨技臨時総会について (今井会長)
- ・ 日臨技の臨時総会に向けての対応は、近臨技として 1 号議案と 2 号議案に反対とする事とした。
 - ・ 総会委任状の回収率が低く、総会が開催されても議案の成立が困難となる可能性がある。
- #### 3. その他
- ・ KCJL から「近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2011」の後援依頼があり、理事会承認とした。正式な依頼書は後日郵送される。
 - ・ 学術生理検査部門からの平成 23 年度の追加事業について検討した。
「第 1 回腹部エコー実技研修会」平成 24 年 1 月 15 日(日)今回のみ理事会承認とした。
来年度からは、事業年度外事業の開催は認めないこととする。
 - ・ 学術生理検査部門から平成 23 年度追加事業として研修会 (下記) 開催の申請があった。
「第 1 回腹部エコー実技研修会、日時：平成 24 年 1 月 15 日(日)」

当追加事業について、今回のみ理事会承認とするが、来年度からは、申請外事業の開催は認めないこととする。

- ・ 府民公開講座「学部病理・細胞部門特別講演会」（平成 23 年 12 月 11 日（日） 14：00～15：40 開催）、府民公開講座「iPS細胞について」（平成 24 年 1 月 14 日（土） 14：00～15：30 開催）等の府民公開講座についての広報を大阪府および新聞社等に依頼した。

平成23年度第9回(12月)理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成23年12月8日(木)午後18時30分～8時30分
- ◇ 会 場： 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、増田、山西、杉山、山田、栗本監事、事務(出口)
- ◇ 欠席者： 清水、大垣、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告(11月分)

- 11月2日 近臨技解散式・新近臨技設立式打ち合わせ
運天
- 2日 支部長会
田畑、出野、栗本、
- 7日 第31回近畿地区臨床検査大会
今井
- 7日 衛生検査所近畿支部検査大会
荒木
- 8日 近臨技解散式・新近臨技設立式打ち合わせ
運天
- 8日 学術部会
高田、宮野、山西、竹浦
- 10日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井、山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事
- 11日 奈良県技師会一般検査研修会
山西
- 11日 日臨技創立60周年・法人化50周年記念式典
今井、運天、竹浦
- 12日 日臨技臨時総会
今井、運天、竹浦
- 13日 日臨技平成23年度認定一般検査技師研修会
今井
- 15日 渉外部会
清水、栗本
- 16日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、杉山
- 17日 情報組織部会
運天、井戸田、
- 17日 地区事業部会
田畑、栗本、

- 18日 日本臨床検査医学会（岡山） 18日～20日
山西
- 19日 平成23年度 乳がん検診フォーラム
竹浦、吉本、高田、清水、栗本、増田
- 19日 和歌山県臨床衛生検査技師会創立60周年記念式典
今井
- 20日 医療情報連合大会（鹿児島） 20日～22日
山西
- 23日 新近臨技打ち合わせ会
今井、運天、高田
- 25日 中央支部会
田畑、栗本、
- 25日 日臨技役員推薦委員会
運天
- 26日 腎・泌尿器セミナー（岡山）
山西
- 26日 日臨技関西支部準備説明会
今井、運天
- 26日 三団体意見交換会
今井
- 26日 近臨技解散式・新近臨技設立式
今井、運天、竹浦、高田、荒木、山田
- 29日 会員受付システム検討会
吉本、山田、栗本
- 30日 常務理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 11月12日（土）臨時総会が開催された。第一号議案（反対3,141、保留5）、第二号議案（反対4,089、保留283）、第三号議案（賛成多数）ですべて可決された。
- ・ 11月26日（土）関西支部準備説明会が開催された。支部幹事については、大阪は今井、兵庫は中町、滋賀は竹島、奈良は山本、和歌山は村田、京都は今井、福井は谷口が担当し、支部長は森嶋が担当する。いずれも任期は平成23年12月1日から平成24年5月26日までの暫定役員となる。
- ・ 日臨技総合研究所設置検討委員会委員に、関西支部から兵庫の金氏を選任した。

2. 近臨技

- ・ 11月23日（水）新近臨技打ち合わせ会が開催された。出席者は近畿各府県の会長、事務局長および学術部長で、近臨技の定款および諸規程の最終確認を行った。
- ・ 新近臨技の発足に際し会員向け説明文書を作成することとした。また、日臨技臨時総会（11月12日）についても会員向け報告書を作成することとした。
- ・ 第59回日本臨床検査医学会学術集会プログラム委員会に協力することとした。
- ・ 11月26日（土）に、近臨技解散式・新近臨技設立式を開催した。

- ・ 12月17日（土）に、第1回新近臨技理事会が開催される。

3. 事務局

〈総務部〉11月16日（水）に部会を開催した。

- ・ 公益法人化に向けての今後の対応について検討した。
- ・ 平成24年度からの会員区分における対策について検討した。
- ・ 事務局からの広報について検討した。
- ・ 大臨技会長賞について検討した。
- ・ 大臨技会員表彰について検討した。
- ・ 大臨技ニュース11月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉11月16日（水）に部会を開催した。

- ・ 10月度収支決算書を作成した。
- ・ 11月分事務員給料の振込を行った。

〈渉外部〉11月15日（火）に部会を開催した。

- ・ 平成23年度乳がん検診フォーラム（11/19）について打ち合わせを行った。
- ・ 合同フォーラム第3回委員会（11月1日開催）について報告を行った。
- ・ 手話講演会（12月3日開催）について打ち合わせを行った。

会場：大阪医療技術学園

講師：徳永 京子先生

参加者：会員18名、一般2名、学生80名（計100名）

- ・ 献血推進活動（平成24年2月予定）について打ち合わせを行った。
- ・ 学術部病理・細胞部門、輸血部門府民公開講座の広報について検討した。
- ・ 来年度事業計画について検討した。

4. 事業局

〈情報組織部〉11月17日（木）に部会を開催した。

- ・ 他職種合同ICT研修会（12月10日開催）について、役割分担等を決定した。
- ・ 第28回技師長会（2月25日開催）について内容の詳細を詰めた。

〈地区事業部〉11月17日（木）に部会を開催した。11月2日に支部長会を開催した。

- ・ 施設連絡者会（3月中旬開催予定）について話し合った。

内容：①保険点数改訂について

②技師会報告

今回は施設連絡責任者に案内葉書を送付する。

- ・ 支部長会に関して検討した。
- ・ 23年度前期事業報告、後期事業計画について報告した。
- ・ 大臨技の会員情報システムの構築・運用等に関して話し合った。

〈学術部〉11月8日（火）に部会を開催した。

- ・ 会員区分に関して検討した。
- ・ 次年度の事業企画について検討した。

III. 他、報告

1. 日臨技役員選出委員会報告（運天副会長）（別紙参照）

11月25日（金）に、第1回役員候補者選出委員会が開催された。

選挙権の条件は、平成 23 年 9 月 1 日までに会員登録を完了した正会員。
委員長を小野 静氏に決定した。

役員候補者選出日程を下記の通り決定した。

- 1) 告示日：平成 23 年 12 月 1 日
- 2) 選挙人基準日：平成 23 年 12 月 1 日
- 3) 選挙人名簿閲覧期間：平成 12 月 16 日～平成 23 年 12 月 28 日まで
- 4) 立候補受付期間：平成 24 年 1 月 16 日～平成 24 年 1 月 31 日まで
- 5) 投票開始日：平成 24 年 3 月 1 日
- 6) 投票受付期間：平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 4 月 6 日まで
- 7) 開票日：平成 24 年 4 月 8 日

各支部の理事候補を平成 24 年 3 月 4 日までに選出する。

関西支部からは 3 名選出する。内 1 名は支部長、残りの 2 名を関西支部からは運天副会長を推薦したいと今井会長からの要望があり、理事会承認とした。

2. その他

1) 輸血研修会資料の無断引用の対応（今井会長）（別紙参照）

大臨技の輸血部会で使用した資料が、別の研修会にて無断で使用されたとの連絡があった。国臨協近畿支部で事実関係を調査したところ、無断で使用したとの事であった。内部で使用する資料であっても、著作権の問題があるので厳重に注意し謝罪文を提出してもらうことにした。

2) 役員立候補・役員推薦候補・役員辞任届出書を回収した。

3) 標準化サーベイ委員会報告（山西理事）

今回の各計測値にバラつきが多く見られたため、結果速報がまだ出せない。このため、報告は年明けになる可能性がある。

4) 公益認定委員会について（運天副会長）

公益認定委員会が平成 24 年 2 月 3 日に開催されるため、早急に申請書の修正、添付資料を作成し、1 月初旬には提出する予定である。

IV. 議 題

1. 平成 24・25 年度大臨技役員選挙日程について（運天副会長）

下記の日程で手続きを進めていくと言う事で、理事会承認とした。

1) 選挙告示 1 号の発行：平成 23 年 12 月 20 日に会員に告示する。

（大臨技ニュース平成 24 年 1 月号に掲載）

2) 立候補受付締切り：平成 24 年 1 月 30 日（必着）

3) 委員会開催：平成 24 年 2 月 8 日

4) 役員候補者名簿提出：平成 24 年 2 月 8 日

5) 新役員の推薦：平成 24 年 2 月 9 日

6) 新役員の報告：平成 24 年 2 月 9 日

7) 選挙告示 2 号の発行：平成 24 年 2 月 20 日～25 日（大臨技ニュース平成 24 年 3 月号に折込）

8) 定期総会報告：平成 24 年 3 月 22 日

2. 平成 24 年度からの会員区分について（吉本常務理事）（別紙参照）

・11 月 29 日（火）会員受付システム検討会を開催した。

前回から続きで最終内容について説明があり、理事会承認とした。

1. 会員受付システムについての基本方針

1) 現行 JAMTIS が将来地臨技用として利用できる可能性があり、経費の事も考えて大臨技専用シス

テムの導入を待つ（概ね、1年間）。

- 2)待機期間中に会員受付に対応可能なシステムを大臨技で作成する。
- 3)上記状況が不可となった場合、会員管理、生涯教育等に対応した大臨技専用システムのうち構築を実行する。
- 4)大臨技専用システムの構築に当たっては、作成委員会を定期的に開催し、委員は各部から招集する。

2. 会員受付の条件

- 1)会員証もしくはそれに代わるもの（会費振込用紙控え）を忘れた場合は非会員扱いとする。
- 2)大臨技ニュース・ホームページ等で、大臨技行事への参加時には必ず会員証を持参するよう広報する。
- 3)会員証を忘れた会員及び非会員には、参加者把握のため手書き用参加者リストに記入してもらう。

3. 会員受付システム的具体策

- 1)大臨技ホームページよりダウンロード可能な、会員受付用の統一フォーマット Excel 書類を作成する。
- 2)「会員受付データ集約システム（Access 版）」を作成する。H23 年 12 月末までに完成予定。

3. 大阪市衛生検査所精度管理専門委員会について（今井会長）

今井会長より推薦があり、次期委員として下記の 4 名に決定した。

吉本理事、荒木理事、山西理事、山田理事

4. その他

- 1)「組織運営規程」修正案について承認された。（運天副会長）
- 2)日臨技より、各賞の受賞者推薦依頼がきた。（各賞受賞候補者推薦要領に関しては別紙参照）候補者がいれば、平成 24 年 1 月 9 日必着なので年内中に今井会長まで連絡をする。
- 3)協賛・後援の依頼
 - ①アボットジャパン(株)より、「社団法人大阪府臨床検査技師会 学術部 免疫血清検査部門 他職種公開講座」の協賛認可申請依頼（講師料 2 名分を負担）があり、理事会承認とした。
 - ②「第 63 回結核予防全国大会」（平成 24 年 2 月 13 日～14 日）後援名義使用申請依頼があり、理事会承認とした。

平成 23 年度第 10 回（1 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 24 年 1 月 12 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 00 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野
山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 宮野、酒井、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（12 月分）

12 月 3 日 手話講演会

今井、運天、清水、大垣、増田

3 日 北支部地域オープンセミナー

田畑、栗本、

8 日 理事会

今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、田畑、井戸田、宮野、酒井、山田、栗本、出野、山西、杉山、増田、栗本監事

10 日 ISO 研究会

竹浦、荒木、清水

10 日 多職種合同 ICT 研修会

今井、運天、井戸田、酒井、

10 日 愛知県臨床検査技師会にて会議

運天

11 日 愛知県臨床検査技師会にて会議

運天

11 日 病理・細胞部門 府民公開講座

清水

13 日 学術部会

高田、宮野、竹浦、山西

14 日 精度保証施設認証委員会

今井

15 日 地区事業部会

運天、田畑、出野、栗本、

17 日 第 1 回近臨技会議

今井、運天、高田

20 日 情報組織部会

井戸田、杉山、酒井

20 日 渉外部会

清水、増田

21 日 総務・会計部会

吉本、荒木、山田

- 24日 精度管理保障施設委員会
井戸田、杉山、山西
- 28日 常務理事会
今井、運天、吉本、荒木

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 12月1日 会長候補選挙告示
- ・ 1月16日(月)～1月31日(火) 会長候補立候補受付
- ・ 3月1日(水)～4月6日(金) 投票受付
- ・ 3月24日(土) 代議員会、総会・懇親会
- ・ 4月8日(日) 開票、第3回役員候補者選出委員会

2. 近臨技

- ・ 12月17日 第1回近臨技会議が開催された。
近臨技理事会メンバーは、各府県の会長、事務局長、学術部長の3名×7府県=21名で構成される。近臨技新役員の選出と定款・諸規程案の確認を行った。
- ・ 新暫定役員が決定した。
会長：富永博夫氏、副会長：山本慶和氏、村田正吾氏、会計：伊藤善祐氏、学術：今井宣子氏、事務局：運天政五郎氏
- ・ 定款および各規程（会計運営規程、学術部運営規程、理事会運営規程、OB 会会則）は確定した。組織運営規程は再検討する。
- ・ 近臨技各府県の会員証において統一した近臨技ロゴマークまたはデザインを使用することとし、大阪府が提案することとなった。
- ・ 福井県開催の学会は2013年10月19日・20日 フェニックスプラザで開催される。2014年は大阪で開催される予定。
- ・ 第2回理事会は2月26日に開催される。

3. 事務局

〈総務部〉12月21日(水)に部会を開催した。

- ・ 会員受付システムについて検討した。
- ・ 大臨技総会案内について検討した。
- ・ 教育施設への大臨技入会案内配布依頼について検討した。
- ・ 大臨技ニュース12月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉12月21日(水)に部会を開催した。

- ・ 11月度収支決算書を作成した。
- ・ 事務員12月分給与及び賞与を送金した。
- ・ 平成24年度事業予算書案を作成した。

〈渉外部〉12月20日(火)に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラムについてマニュアルの説明を行った。
- ・ HIV 予防啓発講演会の説明を行った。
- ・ 手話講演会について反省会を行った。
- ・ 献血推進活動について打合せを行った。(平成24年2月予定)

- ・ 平成 24 年度事業計画について検討した。

4. 事業局

〈情報組織部〉 12 月 20 日（火）に部会を開催した。

- ・ 多職種合同 ICT 研修会（平成 23 年 12 月 10 日）についての反省をした。
参加者は 61 名
- ・ 第 28 回技師長会（平成 24 年 2 月 25 日）について進捗状況を確認した。
- ・ 来年度 事業について内容を検討した

〈地区事業部〉 12 月 15 日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。
日程：平成 24 年 3 月 17 日（土） 14：30～16：30 まで（14：00 より受付）
場所：薬業年金会館 6F 大会議室（157 名収容可）
- ・ マタニティカーニバル 2012 について検討した。
日程：平成 24 年 7 月 7 日（土）～7 月 8 日（日）
場所：大阪南港 ATC ホール

〈学術部〉 12 月 13 日（火）に部会を開催した。

- ・ 次年度の行事予定について検討した。
- ・ 次年度の予算について検討した。

III 他、報告

1. 日臨技各賞推薦について（今井会長）

今回の日臨技各賞推薦の該当者はなしとする。

2. その他

- ・ 平成 24 年 2 月 3 日に公益認定委員会が開催されるのに合わせて、1 月 13 日大阪府に訂正書類の提出を行う。
- ・ 大臨技新定款において第 22 条と第 32 条を追加した。

IV. 議 題

1. 日臨技役員選挙委員の変更について（運天副会長）

現在、運天副会長が日臨技役員選挙委員を務めているが、来年度より運天副会長が日臨技役員に就任すれば同委員を兼ねることが出来ない為、運天副会長の提案で同委員に清水理事を推薦することで理事会承認とした。

2. 日臨技会長候補の推薦について（今井会長）

- ・ 長野県臨床検査技師会会長の宮島氏から日臨技会長候補として、大臨技に推薦依頼があった。これに対し、宮島氏の立候補要旨やマニフェストを検討し、承認した。
- ・ 今後、宮島氏推薦を前提に選挙活動を行う方針で、大臨技ニュースやホームページでの広報、チラシの配布などにより会員に向けての広報をして行くこととした。

3. 大臨技総会について（吉本常務理事）

- ・ 平成 23 年度第 2 回定期総会タイムスケジュール案に沿って説明があった。

日時：平成 24 年 3 月 22 日（木） 19：00～20：30

会場：大臨技事務所

①感謝状表彰の対象者はなし。

②永年会員表彰対象者に関しては、吉本常務理事が、大臨技会員管理システムより抽出する。

- ③第1議長は総務・会計部より伊東千絵氏が決定。第2議長は学術部より選出する。
- ④資格審査委員長は、高田常務理事、審査委員に荒木理事とし、議事運営委員は学術部員から3名選出する。
- ⑤書記は大臨技事務局の岩崎、出口とする。
- ⑥今回より、日臨技総会代議員選出はない。
- ⑦議事録署名人2名は、学術部より選出する。
- ・ 委任状について
 - 「委任者欄が白紙の場合は、執行部に委任したこととなる。」ことを追記することとした。
- ・ 今回より、総会案内および委任状は、各総会に合わせその都度送付することとした。
- ・ 当総会の委任状の締め切りは、3月3日(必着)とする。
- 4. 近畿各府県会員証のロゴマーク等について(運天副会長)
 - ・ 近臨技各府県の会員が他府県主催の行事に参加する際に、近臨技各府県の会員であることが受付で確認できるように、近臨技各府県の会員証に同一の近臨技ロゴマークまたはそれに変わるものを印字することとなった。
 - ・ 当ロゴマーク案としては、現大臨技ロゴマーク発案時に第二候補となったロゴマークを原案として使用することとした。
 - ・ 会員証への当ロゴマーク等の印字位置は、各府県に一任される。
 - ・ 当ロゴマーク等の作成費用については、近臨技会計とする。
- 5. 大阪市衛生検査所精度管理委員について(今井会長)
 - 平成24・25年度大阪市衛生検査所精度管理委員の推薦に変更があり、荒木理事の代わりに宮野理事、山田理事の代わりに久保田芽理氏にお願いすることとした。
- 6. その他
 - ・ 大阪府地域医療推進協議会へのNPO法人関西消費者連合会と大阪府言語聴覚士会の2団体の加入申請に対して次回の当協議会で審議が必要であるが、開催日未定のため書面表決をすることとなった。この件について、当会としては承認し、表決承認の返事をする事とした。
 - ・ 小島三郎記念技術賞及び福見秀雄賞候補者の当会からの推薦について、該当者の希望に合わせ対応することとした。
 - ・ 平成24年4月19日～21日開催のバリアフリー2012の協賛名義依頼について承認した。
 - ・ 平成24年7月7日・8日開催のマトニティカーニバル2012の後援依頼について承認した。
 - ・ 平成24年度予算案について荒木会計部長から説明があった。
 - 平成24年度予算に関しては、
 - ①先が見えないのでぎりぎりの予算案とし、事業費の配布について、例年どおり年度初めに配布するが、24年度から一括配布ではなく、分割配布となり、定期預金の取り崩しも視野に入れている。
 - ②大臨技会員名簿の作成については、例年どおりJAMTISデータを利用した当名簿作成が出来ないため、予算に上げていない。
 - ③日臨技委託事業の予算立てが出来ず、大臨技の事業として予算を減らして予算立てをした。
 - ④日臨技の助成金について不確かだが、例年の事業を行うため必要であるため計上した。
 - ⑤事業収入に関しても、参加費無料行事の増加により期待は出来ないが計上した。
 - ・ 平成23年度日臨技HIV予防啓発事業の申請が間に合わなかったため、臨床検査技師ならびに他の医療職種を目指す学生を対象とし、平成24年2月4日(土)に大阪医療技術専門学校において予防啓発講演会として行うこととなった。
 - ・ 高田常務理事から大臨技事業の参加受付時に、会員と非会員の参加費の区分について様々な問題が発

生しているため、当理事会において検討してほしいとの訴えがあった。

議論の結果、

- ①決まっていることは、次回もう一度整理して行うこととする。
- ②学術は事業全体が公益であるので、公益事業は区別せず統一し、共益事業は区別する。
- ③公開講座でも資料がないと理解できないようなものにする方法はないか？
- ④部会での対応による例外処置方法はないか？
- ⑤参加費の見直しを行う。
- ⑥非会員検査技師には、大臨技の事業は技師の運営となっていることを伝える。
- ⑦次回の理事会に持ちこす事とした。
- ⑧前回決定した対象区分を整理し、HP 上に掲載し役員に確認してもらう。

平成23年度 第11回(2月)理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成24年2月9日(木) 午後18時30分～20時15分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、高田、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、酒井、栗本、清水、増田、山西、大垣、杉山、山田、栗本監事、山中監事、事務(出口)
- ◇ 欠席者： 吉本
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告(1月分)

- 1月4日 大阪府鍼灸師会新年互礼会
今井
- 5日 大阪府医師会新年互礼会
今井、運天
- 7日 大阪府放射線技師会新年互礼会
今井
- 8日 大阪府薬剤師会新年互礼会
今井
- 8日 大阪府歯科技工士会新年互礼会
今井
- 8日 大阪府鍼灸マッサージ師会新年互礼会
運天
- 10日 学術部会 高田、宮野
- 12日 理事会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事
- 13日 病院関係5団体新年互礼会
今井
- 13日 大阪府理学療法士会新年互礼会
今井
- 13日 大阪府看護協会新年互礼会
竹浦
- 14日 輸血検査部門学術講演会 府民講座
清水
- 18日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木、山田、杉山
- 19日 情報組織部会
竹浦、井戸田、杉山、山西
- 19日 地区事業部会
田畑、出野、栗本
- 21日 大放技・大臨技合同フォーラム

	今井、運天、竹浦、高田、荒木、田畑、清水、山田、宮野、栗本
24日	マタニティカーニバル 2012 実行委員会 栗本
25日	常務理事会 今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木
26日	北支部部会 田畑、栗本
28日	日本臨床検査専門医会 会長就任祝賀会 運天、荒木
30日	日臨技認定一般検査技師制度審議会 今井
31日	大阪医療技術学園専門学校卒業研究発表会 今井
31日	中央支部部会 田畑、栗本

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 会長候補者として宮島喜文氏と高田氏の二人が立候補した。
- ・ 2月26日（日）日臨技関西支部の幹事会を開催予定。
- ・ 理事会にて日臨技役員選出委員の交代に伴う補充（清水理事推薦）は行なわないことに決定とした。

2. 近臨技

- ・ 2月26日（日）近臨技会議を開催予定。

3. 事務局

〈総務部〉1月18日（水）に部会を開催した。

- ・ 会員受付システムについて検討した。
- ・ 大臨技総会について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース1月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉1月18日（水）に部会を開催した。

- ・ 12月度収支決算書を作成した。
- ・ 1月分事務員給料を送金した。

〈渉外部〉1月17日（火）に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラムの準備について打ち合わせを行った。
- ・ 2月4日（土）開催のHIV予防啓発講演会の説明を行った。
- ・ 2月18日（土）開催の献血推進活動について打ち合わせを行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉1月19日（木）に部会を開催した。

- ・ 来年度事業の開催日程について検討した。
- ・ 来年度の他職種合同研修会について、内容を検討した。
- ・ 2月25日（土）に、第28回技師長会を開催予定。

〈地区事業部〉1月19日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。

開催日：平成24年3月17日（土） 14：00より受付、14：30～16：30まで

場 所：薬業年金会館6F

内 容：①「2012年度診療報酬改定—診療報酬制度の基礎&今後の方向性—」栗本理事
②「大臨技報告」大臨技の今後の方向性や会員区分等について 運天副会長

- ・ マタニティカーニバル2012に関して検討した。

開催日：平成24年7月7日（土）～7月8日（日）

場 所：大阪南港 ATC ホール

コンテンツに関して、「血液さらさら測定」から、「内臓脂肪測定装置（DUALSCAN）を用いた内臓脂肪の測定」に変更する方向で話し合った。

〈学術部〉1月10日（火）に部会を開催した。

- ・ 第6回学術部講演会について検討した。
- ・ 平成24年度年度予算について検討した。

III. 他、報告

1. 役員推薦委員・選挙管理委員合同委員会報告（運天副会長）

2月8日（水）役員推薦委員会・選挙管理委員会を合同で開催した。

今井会長、大垣理事が理事を辞任。新任理事として久保田芽里氏（大阪府立泉州救命救急センター）、後藤真理子氏（大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター）の2名を推薦があった。

役員推薦委員会…小林紀崇委員長、東野氏が辞任。

選挙管理委員会…西氏が辞任

役員推薦委員会、選挙管理委員会に関しては、新法入定款登録後に委員会や委員数について協議をする予定。

2. 関西支部幹事の推薦について（今井会長）

支部幹事を暫定幹事の今井会長から、正式幹事として清水隆之理事を推薦し、承認された。

3. その他

1) ・1月21日（土）公開講座 平成23年度大臨技・大放技合同フォーラムを開催した。

参加人数：127名（技師会会員57名、一般27名、大放技43名）

・2月 HIVの予防研修会を大阪医療技術学園専門学校で開催した。

参加人数：53名（学生40名、技師会会員12名、一般1名）

来年度は、近畿医療技術専門学校で開催する予定。

2) 第7回府民健康フォーラム（10月2日開催）の反省会を2月3日に開催した。（竹浦副会長）

参加人数は284名（技師会からは34名が参加した。前回は25名）と前回の参加者より13名少なかった。

次回第8回の開催候補日を10月28日（日）とし、大阪YMCA国際文化センターで開催する。

3) 公益認定委員会（運天副会長）

2月の公益法人申請は大阪府の主務官庁と相談の結果、見送りになった。

IV. 議 題

1. 研修会の参加費について（荒木理事、山田理事）

大臨技事業における参加費の取り決めについて下記のとおり再検討した。3月理事会で決定する。

- ・対象区分…会員を検査技師（賛助会員は会員扱いとみなす等）と変更する。
- ・多職種の参加費…会員、非会員で区別しない。資料代は別途にする。
- ・会員証を提示しない場合は、非会員として対応する。
- ・資料代の目安について検討する。

取り決めについては平成24年度4月から実施する。

2. 日臨技会長候補選挙について（運天副会長）

日臨技会長候補選挙活動ができるのは2月末まで。3月に入ると投票期間に入るので運動ができなくなる。

大臨技としては長野県技師会の宮島喜文氏を推薦する方向で決定したが、誰に投票するかは会員が個々に判断することである。会としては正しい情報を提供して出来るだけ多くの会員に投票してもらえるように努力をする。

大臨技の日臨技会員（有権者）は2,834名である。

- ・施設連絡者宛と会員個人宛（会員の名前を記載）の文書を施設に送る。
- ・技師長会のメーリングリストで案内を送る。
- ・施設連絡者 or 技師長から直接、会員に連絡をしてもらう。

その他

- ・後援依頼について

①第7回南大阪睡眠呼吸障害研究会（H24年3月10日）は承認された。

②大阪医療技術専門学園「就職フェア2012」の後援のお願い（H24年5月14日）は承認された。

- ・共催依頼について

①日本細胞学推進協会推進協会 細胞検査士会大阪府支部

子宮の日（4月9日）を中心とした子宮頸がん検診啓発活動（H24年4月14日）は承認された。

- ・吹田市健康展について

次期評議員は、引き続き前田氏に依頼する。

2月29日（水）吹田市健康作り推進事業団設立20周年記念事業へは、地区事業部から出席する。

出席者は相談の上、21日までに回答する。

平成 23 年度 第 12 回（3 月）理事会議事録

- ◇ 日 時： 平成 24 年 3 月 8 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 30 分
- ◇ 会 場： 社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、山田、宮野、酒井、
◇ 栗本、山西、栗本監事、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者： 出野、杉山、増田、山中監事
- ◇ 議 長： 今井

【 討議内容 】

1. 行動報告（2 月分）

- 2 月 4 日 南支部オープンセミナー
田畑、出野、栗本、杉山、増田
- 4 日 HIV 予防啓発講演会
今井、清水
- 5 日 糖尿病療養士講演会
今井
- 8 日 役員推薦委員会
運天
- 8 日 選挙管理委員会
運天
- 9 日 理事会
今井、運天、竹浦、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、山田、宮野、酒井、
栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、山中監事
- 13 日 大阪府庁にて公益法人申請について面談
運天
- 14 日 学術部会
竹浦、高田、宮野
- 14 日 マタニティーカニバル 2012 実行委員会
栗本
- 15 日 総務・会計部会
運天、吉本、荒木
- 16 日 情報組織部会
竹浦、井戸田、杉山、酒井、山西
- 16 日 地区事業部会
田畑、出野、栗本
- 18 日 献血推進活動
今井、清水、井戸田、山西、荒木
- 21 日 渉外部会
清水
- 22 日 常務理事会
今井、運天、竹浦、高田、吉本、荒木

- 25日 第28回技師長会
今井、運天、竹浦、吉本、高田、荒木、清水、井戸田、杉山、山西、栗本
- 26日 近臨技会議
今井、運天、高田
- 26日 日臨技関西支部幹事会
今井、運天
- 28日 大阪市精度管理委員会
井戸田
- 28日 公益法人申請会議
運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 2月6日 平成24・25年度会長候補者選挙公報が出された。投票期間は3月1日～4月6日迄。開票は4月8日の予定。
- ・ 2月20日 平成23年度第2回定期総会議案書が公示された。総会は3月24日に代議員会と連盟責任者会議と同時に開催予定。
- ・ 2月26日 関西支部幹事会を開催。関西支部の次期幹事7名と理事推薦3名を決めた。支部幹事に、伊藤氏(福井)、竹島氏(滋賀)、白波瀬氏(京都)、清水氏(大阪)、中井氏(兵庫)、山本氏(奈良)、玉置氏(和歌山県)とした。
日臨技幹事長に中町氏、副幹事長に白波瀬氏が決定した。
日臨技理事に運天氏(大阪)、小澤氏(京都)を推薦した。

2. 近臨技

- ・ 第16回近畿臨床検査化学検査研修会が2月4日・5日に開催された。
- ・ 第22回近畿臨床検査技師会一般検査研修会が2月11日・12日に開催された。
- ・ 2月26日(日)第2回近臨技会議が開催された。
日臨技会長選挙、会長活動費、学会等について話し合った。
近畿統一のロゴマークが決定された。
支部学会のポスターが近々配布される。
- ・ 関西支部エリアで開催される研修会等に参加するとき、近畿2府5県の技師会会員は会員と同じ扱いとする。

3. 事務局

〈総務部〉2月15日(水)に部会を開催した。

- ・ 会員受付システムについて検討した。
- ・ 大臨技総会について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技行事における参加費について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技ニュース2月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉2月15日(水)に部会を開催した。

- ・ 1月度収支決算書を作成した。

- ・ 事務員 2 月分給与を送金した。

〈渉外部〉 2 月 21 日（火）に部会を開催した。

- ・ 合同フォーラム大阪市開催報告書について説明を行った。
- ・ 2 月 4 日開催の HIV 予防啓発講演会報告を行った。
参加者：学生 40 名、会員 12 名、一般 1 名。
- ・ 2 月 18 日開催の献血推進活動について報告を行った。
受付人数 199 名。教育施設より参加学生のボランティア参加証明書の要望があった。
- ・ 4 月 14 日なんば高島屋周辺にて開催される子宮がん検診啓発活動の説明を行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉 2 月 16 日（木）に部会を開催した。

- ・ 多職種合同研修会（平成 24 年 9 月 15 日開催予定）についての内容を検討した。
- ・ 第 28 回技師長会（平成 24 年 2 月 25 日開催）について役割分担を確認した。
- ・ 2 月 25 日に第 28 回技師長会を開催した。
参加者は、75 名（うち会員 53 名、賛助会員 22 名）であった。

〈地区事業部〉 2 月 16 日（木）に部会を開催した。

- ・ 施設連絡者会について検討した。
日程：平成 24 年 3 月 17 日（土）14：30～16：30（14：00 より受付）
場所：薬業年金会館 6F 大会議室（157 名収容可）
各施設連絡者に案内用のハガキを送付することとした。

〈学部部〉 2 月 14 日（火）に部会を開催した。

- ・ 第 6 回学部部講演会について検討した。
- ・ 会員区分について検討した。

III 他、報告

1. 日臨技会長候補選挙関連について（運天副会長）

- ・ 宮島候補を推薦している府県は 21 都道府県である。
- ・ 役員選出委員会で施設連絡者宛に送付したチェックリストに対し検討した結果、誰に投票したかではなく投票をしたかどうかを把握するため投票率を上げるための処置として問題ないとの見解の報告があった。
- ・ 総会資格審査委員兼議事運営委員は、決議に加わる事が出来ないので今井会長への委任が無効になるため、総会資格審査委員兼議事運営委員を今井会長から竹浦副会長に変更した。
- ・ 平成 24 年 1 月中に退会届を提出した会員でも日臨技会長候補選挙名簿にある会員は投票資格があるのに投票表紙が届かなかった。他にも郵送された投票用紙の不備が指摘されており役員選出委員会に対応をお願いした。

2. 府民健康フォーラムについて

府民健康フォーラム開催内容について、現在のところ進展なし。

3. その他

- ・ バリアフリー 2012 の開催のポスターと招待券が届いた。
- ・ 日臨技公益委託事業の委託事業 30 万が 20 万に減額となった。
- ・ 日臨技平成 23 年度各種表彰候補者選考の結果、大臨技では優秀論文賞に近畿大学医学部附属病院の古垣内美智子氏と優秀演題賞に関西医科大学附属滝井病院の夏目聖子氏が選ばれた。
- ・ 日臨技精度保障施設制度申請の承認について 36 都道府県 122 施設から申請があり、全て承認となった。大阪府は、大阪医療センター、NTT 西日本大阪病院、大阪厚生年金病院、大阪労災

病院、八尾徳洲会総合病院の5施設とした。

日臨技精度保障施設制度申請には、日臨技または医師会のコントロールサーベイ・地区サーベイ報告会に参加していることが条件であることが付け加えられた。

- ・ 「日臨技生涯教育研修制度」平成23年度の事務処理について依頼があった。
開催日を過ぎた行事の行事登録は、3月30日までに日臨技へ郵送又はFAXで登録依頼する。
参加登録は4月13日（金）までに完了させる。
- ・ 「看護の日」が5月12日（土）13：00～16：00に大阪府看護協会で開催される。
予算は、昨年と同じ。
- ・ 3月28日（水）19：00から大臨技事務所にて、教育施設懇談会が行われる。
議題として、第7回大臨技教育セミナー、看護の日の件、献血活動の件、会長表彰の件等を予定している。

IV. 議 題

1. 研修会の参加費について（吉本常務理事）

下記（変更点のみ抜粋、府民対象事業は変わらず。）の経緯で決定した。

平成24年2月9日 理事会検討

対象区分	参加費	広報掲載時	受付対応等
他職種	一律設定(資料代込) 会員、非会員、他職種 関係なし	参加費：〇〇〇円 (一律)	会員非会員の確認は不要 日臨技会員には評価点登録実施
検査技師 (賛助会員含)	会員、非会員設定あり 非会員は資料代として 原則参加費と同額徴収	参加費：〇〇〇円 会費は資料代込 非会員は別途資 料代徴収記載	会員非会員の確認は必要 日臨技には評価点登録実施

平成24年3月8日 理事会承認

対象区分	参加費	広報掲載時	受付対応等 (日臨技会員には評価点登録実施)
他職種	参加費、資料代を徴収 ・ 参加費は一律 ・ 資料代は会員以外徴 収(金額は担当者一 任)	参加費：〇〇〇円 (別途、資料代と して徴収)	・ 会員非会員の確認必要 ・ 配布資料は会員からは徴収しない。 ・ 非会員は別途資料代を徴収する。 ・ 会員証(もしくはそれに代わる物)不 携帯は非会員扱いとする。 ・ 賛助会員は会員扱い
検査技師 (賛助会員含)	会員と非会員を区別	参加費 会費：〇〇〇円 非会員：〇〇〇円	・ 会員・非会員の確認必要 ・ 会員・非会員に分けて参加費を徴収 ・ 会員証(もしくはそれに代わる物) 不携帯会員は非会員扱いとする。

上記要領で、平成24年度より実施する。

2. 新法人移行について（運天副会長）

大阪府の主務官庁へ相談の結果、以下の内容について、再度検討することとした。

- ・ 共益事業費に含まれる大臨技ニュースと大臨技会報の費用を縮小するため、会報を電子化して掲載することとし、平成24年度は冊子としての大臨技会報は発行しないこととした。

- ・ 賛助会費については、その2分の1を公益費用とすることを定款の条文を追加することとした。
- ・ 府民公開講座の広報について、チラシ等の配布を一般の府民に配布できる方法を検討する。
- ・ マタニティカーニバルについて、主催もしくは共催を明確にし、全予算中に占める大臨技の予算比率を提出する事とした。
- ・ 手話講演会については、医療従事者の資質向上のための事業であることを明確にする。
- ・ 修正予算として、大臨技会報冊子の廃止による費用を学術部費用として計上した。

3. 大臨技総会（予算・決算）について（吉本常務理事）

予算総会：

- ・ 議長2名（伊東千絵氏、堀田真希氏（大阪大学医学部附属病院）に本日、理事会に出席を依頼し、マニュアルに沿って説明した。
- ・ 資格審査委員検議事運営委員の会員から石田繁則氏（大阪市立大学医学部附属病院）、井口健（大阪医科大学附属病院）、藤野恵三氏（大阪市立大学附属病院）の3名にお願いした。
- ・ 議事録署名人は、山内一浩氏（市立豊中病院）、稲田孝氏（星ヶ丘厚生年金病院）にお願いした。
- ・ 議案の採決は、拍手ではなく挙手とする。
- ・ 期限までに提出が無かった総会当日提案の「その他の議案」については、その旨を告げ、後日検討することとする。
- ・ 第3号議案の平成24・25年度役員選任に関する件については、辻選挙管理委員長にお願いした。

決算総会：

- ・ 平成24年度 第1回定期総会
日時：平成24年5月24日(木) 19:00~20:30
会場：大臨技事務所
- ・ スケジュール案に沿って説明があった。
- ・ 委任状の取扱、定期総会開催について説明があった。
- ・ 委任状は5月5日(必着)とする。
- ・ 会員への広報は開催案内状（3月21日付）および委任状は、4月号大臨技ニュースに同封することが承認された。

4. その他

- ・ 大阪市衛生検査所精度管理専門委員について、野村ちづる氏の辞退により佐藤かおり氏（近畿大学医学附属病院）を推薦、大阪府衛生検査所精度管理専門委員について、運天副会長の辞任により井戸田理事を推薦することを理事会承認とした。

平成24年度より大臨技からの発送物(大臨技ニュース等)について、施設会員で自宅送りの会員の送付先は勤務先施設となることを伝えた。

大臨技賛助会員名簿（平成 24 年度）

大阪府臨床検査技師会

	会社名	住所	電話番号
ア	アークレイマ-ケイテイング(株)	〒530-0054 大阪市北区南森町 1-4-19 サス朴スビル 4F	050-5533-5585
	アポットジヤパン(株)	〒541-0051 大阪市中央区備後町 1-1-6	06-6228-8630
	アリアメティカル(株)	〒541-0046 大阪市中央区平野町 2-2-13 マル卜堺筋ビル 4F	06-6228-9882
	アルレッサ(株)	〒571-0044 門真市松生町 4-6	06-6909-7284
	アルレッサファーマ(株)	〒540-8575 大阪市中央区石町 2-2-9	06-6941-2816
	日立アロカメティカル(株)	〒564-0051 吹田市豊津町 41-35	06-4861-4877
イ	(株)医学生物学研究所	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 3-3-4 SPビル 5F	06-6305-2039
	(株)仏コア	〒564-0051 吹田市豊津町 8-10 アドバンス江坂ビル 404 号室	06-6338-4183
エ	栄研化学(株)	〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-3-9 田村駒ビル 3F	06-6264-5312
	エーティア(株)	〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-6	03-3863-3274
	株式会社エイアンドティー	〒560-0082 豊中市新千里東町 1-4-2 千里ライフサイエンスセンタービル 17F	06-4863-7737
	(株)エスアルビル	〒560-0083 豊中市新千里西町 1-1-8 第一火災千里中央ビル 9F	06-6833-4019
オ	(株)大阪血清微生物研究所	〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 2-2-20	06-6322-4531
	大塚製薬(株)	〒530-0005 大阪市北区中之島 6-2-40 中之島インテス 15F	06-6441-6531
	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス(株)	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-5-36 新大阪トランスタワー 7F	06-6350-2250
カ	(株)カイノ	〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路 1-1-32 新大阪アースビル 9F	06-6370-1131
	関西アイヌエスサービス(株)	〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町 626 烏丸小泉ビル 7F	075-251-7373
	関東化学(株)	〒541-0048 大阪市中央区瓦町 2-5-1	06-6222-3709
	(株)関薬	〒591-8033 堺市北区百舌鳥西之町 3-673	072-279-3355
キ	(株)木村製作所	〒530-0043 大阪市北区天満 3-2-2	06-6351-1396
	協和メック(株)	〒541-0053 大阪市中央区本町 2-3-8 三甲大阪本町ビル 5F	06-4964-9900
	極東製薬工業(株)	〒532-0011 大阪市淀川区西中島 2-14-6 新大阪第2トビル 3F	06-6304-5446
ケ	(株)ケーエスケー	〒571-0044 門真市松生町 2-1	06-6909-6632
コ	小西医療器(株)	〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 2-1-5	06-6941-1358
サ	(株)三和化学研究所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-6	06-6394-3831

シ	シーメンタルケア・ダイアグノスティクス(株)	〒104-0033	東京都中央区新川 1-3-17 新川三幸ビル6階	03-3537-3926
	塩野義製薬(株)	〒566-0022	摂津市三島 2-5-1	06-6381-7301
	シスメックス(株)	〒564-0053	吹田市江の木町 17-1 コンパ-ビル5F	06-6337-8300
	(株)シノテスト	〒564-0051	吹田市豊津町 30-5	06-6378-3171
	白井松器械(株)	〒540-0003	大阪市中央区森/宮中央 1-19-16	06-6942-4842
ス	(株)スダケン	〒562-0035	箕面市船場東 3-17-3	072-730-0264
セ	積水メディカル(株)	〒532-0003	大阪市淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセビル16F	06-6350-6581
タ	竹内化学(株)	〒598-0002	泉佐野市中庄 809-18	072-461-0052
チ	チリスト(株)	〒530-0043	大阪市北区天満 4-6-6	06-6351-7251
	(株)中央微生物検査所	〒536-0008	大阪市城東区関目 5-22-23	06-6939-1041
テ	(株)テイビ-	〒532-0033	大阪市淀川区新高 3-9-14 ビ-カ三国ビル4F	06-6396-1024
	(株)テクノメディア	〒532-0003	大阪市淀川区宮原 4-1-6 アーク新大阪11F	06-6393-3800
	テル(株)	〒534-0025	大阪市都島区片町 1-5-13 大手前セントラルビル3F	06-6352-6251
	テ-ンカ生研(株)	〒532-0011	大阪市淀川区西中島 4-7-18 まるみやビル	06-6307-7061
ト	東芝メディカルシステムズ(株)	〒530-0054	大阪市北区南森町 2-1-29 三井住友銀行南森町ビル	06-6362-6341
	東洋紡績(株)	〒530-8230	大阪市北区堂島浜 2-2-8	06-6348-3335
ニ	日水製薬(株)	〒560-0022	豊中市北桜塚 3-10-18	06-6842-7604
	ニート-ボ-メディカル(株)	〒541-0043	大阪市中央区高麗橋 4-3-10 日生伏見町ビル新館3F	06-6208-4957
	(株)日本医化器械製作所	〒550-0002	大阪市西区江戸堀 1-22-38	06-6443-0712
	日本医学(株)	〒597-0081	貝塚市麻生中 907-1	072-426-3616
	日本光電関西(株)	〒564-0053	吹田市江の木町 20-27	06-6386-1424
	日本電子(株)	〒532-0011	大阪市淀川区西中島 5-14-5 新大阪INビル	06-6304-3941
	(株)日本医学臨床検査研究所	〒593-8328	堺市西区鳳北町 7-7	072-265-4145
ハ	ハ-イ-ラッド-ラボ-ラトリーズ(株)	〒140-0002	東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー20F	03-6361-7070
	一般財団法人 阪大微生物病研究会	〒565-0871	吹田市山田丘 3-1	06-6877-4801
ヒ	(株)ヒ-ル-エム-エル	〒567-0034	茨木市中穂積 3-15-24	072-621-8811
	(株)日立ハイテクノロジ-ズ	〒532-0003	大阪市淀川区宮原 3-3-31 上村ニッセビル	06-4807-2565
フ	(株)フアル	〒532-0003	大阪市淀川区宮原 5-1-3 新大阪生島ビル10F	06-6397-2411
	フクダ電子近畿販売(株)	〒564-0063	吹田市江坂町 1-12-28 大昇ビル3F	06-6190-3100

	不二化学薬品(株)	〒661-0962	尼崎市額田町 3-1	06-6499-0008
	富士フイルムフイナル(株)	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原 1-3-5	06-6396-5124
	富士ビデオ(株)	〒532-0033	大阪市淀川区新高 3-9-14 MMビル4F	06-6150-5520
へ	ハックマン・コルター(株)	〒560-0082	豊中市新千里東町 1-5-3 千里朝日阪急ビル16F	06-4863-1678
マ	松浪硝子工業(株)	〒596-0049	岸和田市八阪町 2-1-10	072-433-1162
ミ	(株)ミスター	〒553-0003	大阪市福島区福島 5-3-7 イスティ西梅田ビル302号	06-6458-5711
	三菱化学フレイズ(株)	〒561-0804	豊中市曽根南町 3-7-12	06-6862-0005
	ミナ医科学(株)	〒532-0025	大阪市淀川区新北野 3-13-11	06-6303-7161
ム	武藤化学(株)	〒531-0076	大阪市北区大淀中 3-5-25	06-6453-0007
メ	(株)メテオ	〒531-0071	大阪市北区中津 6-9-47	06-6455-8540
	(株)メック	〒590-0974	堺市堺区大浜北町 3-8-4	072-221-0999
ヤ	八洲薬品(株)	〒567-0085	茨木市彩都あさぎ 7-7-18 彩都ハイビルセンター	072-640-1261
ラ	ラジオター(株)	〒532-0003	大阪市淀川区宮原 3-5-36	06-6350-2000
ロ	ロシ・タック・スティックス(株)	〒560-0082	豊中市新千里東町 1-5-3 千里朝日阪急ビル	06-4863-7621
ワ	和光純薬工業(株)	〒540-8605	大阪市中央区道修町 3-1-2	06-6203-2031

編集後記

チャレンジ

2012年、この夏はロンドンオリンピックの観戦で寝不足気味の人が多かったのではないのでしょうか？今回のロンドンオリンピックの総メダル数は過去最多。初のメダルや数年ぶりのメダルもあり日本中が興奮に沸いた17日間もついに終わりました。

日本の最年少選手は高校2年生、最年長の法華津選手は71歳。法華津選手は東京オリンピックの時から参加されているとか。一次予選で敗退されたとはいえ、数十年にわたり一つの競技を続けておられる事こそがメダルに値するのではないのでしょうか？

ところで皆さんは最近何かにチャレンジされたでしょうか？「チャレンジする」それはいくつになっても出来ること。長年継続している事でも良し、新しい事でも良し、何も大きな事をととは言わない、些細な事でも何でも構わない。結果は自分自身の価値観次第。限界は自分が決めること。2012年、あなたも何か一つチャレンジしてみませんか？未来の自分へのメダルを目指してレッツトライ！！

(三上 英子 記)

社団法人 大阪府臨床検査技師会会報 第198号 (平成24年9月30日)

編集委員 吉本 勝美 栗本 幸司 荒木 年夫
山田 真規子 久保田 芽里 三上 英子
真鍋 史郎 岡部 文雄 岡本 美由紀
伊東 千絵 上遠野 明

発行所 社団法人 大阪府臨床検査技師会
〒543-0018 大阪市天王寺区空清町8-33
(大阪府医師協同組合東館4階)
TEL 06-6763-5652
<http://www.osaka-amt.or.jp>

発行者 運天 政五郎
PDF制作 栗本 幸司
